



神奈川県

平塚保健福祉事務所秦野センター

令和元年度
平塚保健福祉事務所秦野センター一年報

目 次

第1章 管内の概況

1 秦野市と伊勢原市の概況	- 2 -
2 管内略図	- 2 -
3 人口・世帯数・面積	- 3 -
4 世帯数・人口の推移	- 3 -
5 5歳階級別、性別、年齢 3区分人口構成	- 4 -
6 人口ピラミッド	- 5 -
7 保健・医療・福祉施設数	- 6 -

第2章 保健・医療・福祉の連携・推進

1 保健福祉サービス連携調整会議	- 8 -
2 地域保健医療福祉の推進	- 8 -
3 保健衛生関係表彰	- 12 -
4 衛生統計調査	- 12 -
5 介護保険	- 13 -
6 福祉資金の貸付及び給付事業	- 13 -
7 献血	- 14 -
8 人材育成	- 14 -
9 免許等取扱事務	- 15 -
10 医務・薬務	- 16 -

第3章 生涯を通じた健康づくり

1 保健師活動	- 20 -
2 健康啓発活動	- 21 -
3 歯科保健	- 22 -
4 母子保健	- 30 -
5 栄養・食生活対策	- 36 -
6 成人・高齢者保健	- 42 -
7 認知症疾患対策	- 43 -
8 精神保健福祉	- 46 -
9 感染症対策	- 51 -
10 難病対策	- 53 -
11 エイズ・性感染症予防	- 59 -
12 結核予防	- 59 -
13 肝臓疾患対策	- 62 -
14 原爆被爆者援護	- 62 -

第4章 安心できる暮らしを支える生活衛生

1 食品衛生	- 64 -
2 環境衛生営業施設等	- 67 -

3 生活環境施設	- 68 -
4 毒物劇物、麻薬取扱施設等	- 70 -
5 狂犬病予防関係	- 71 -

資 料

病床数・人口10万対病床数（病院のみ）の推移	- 73 -
医療施設数の推移	- 73 -
人口動態総覧（秦野市）その1	- 74 -
人口動態総覧（秦野市）その2	- 75 -
人口動態総覧（秦野市）その3	- 76 -
人口動態総覧（伊勢原市）その1	- 77 -
人口動態総覧（伊勢原市）その2	- 78 -
人口動態総覧（伊勢原市）その3	- 79 -
母の年齢階級別出生数と合計特殊出生率（秦野市）	- 80 -
母の年齢階級別出生数と合計特殊出生率（伊勢原市）	- 80 -
妊娠期間別出生数（秦野市）	- 81 -
妊娠期間別出生数（伊勢原市）	- 81 -
出生順位別出生数（秦野市）	- 82 -
出生順位別出生数（伊勢原市）	- 82 -
出生時の体重別出生数（秦野市）	- 83 -
出生時の体重別出生数（伊勢原市）	- 83 -
死亡数・死亡率（人口10万対）と主な死因（秦野市）・（男）	- 84 -
死亡数・死亡率（人口10万対）と主な死因（秦野市）・（女）	- 86 -
死亡数・死亡率（人口10万対）と主な死因（伊勢原市）・（男）	- 88 -
死亡数・死亡率（人口10万対）と主な死因（伊勢原市）・（女）	- 90 -
3歳児歯科健診	- 92 -
3歳児歯科健診におけるう蝕有病率の推移	- 95 -
3歳児歯科健診における一人平均う歯数の推移	- 95 -
3歳児歯科健診における重症型（B型+C型）むし歯有病者の割合の推移	- 96 -
結核罹患率の推移	- 97 -
結核罹患率・有病率の推移	- 97 -
結核登録患者数	- 98 -
平成30年 結核新規登録患者数	- 98 -
食品衛生許可営業施設数の推移	- 99 -
食品衛生苦情処理件数の推移	- 99 -
食中毒の発生状況	- 100 -
浄化槽設置基数の推移	- 100 -
主な環境衛生営業施設数の推移	- 101 -
職員研究発表	- 102 -
沿革	- 103 -
歴代所長	- 104 -

組織機構（令和2年4月1日現在）	104
職員の配置状況（令和2年4月1日現在）	105
施設の状況	105
収入・支出の状況	106

第 1 章 管内の概況

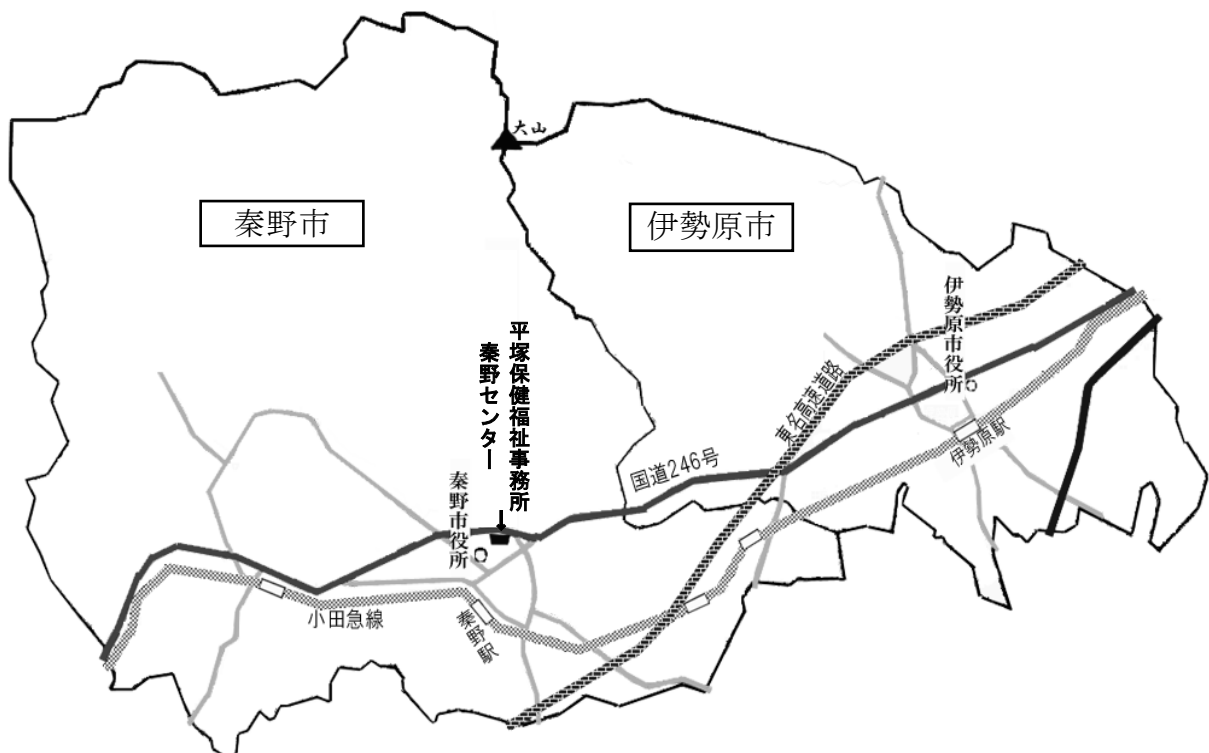
1 秦野市と伊勢原市の概況

当センターの管轄区域は、秦野市と伊勢原市です。

秦野市は北方にいわゆる丹沢山塊が連なり、南に渋沢丘陵が東西に走り、気候温暖な秦野盆地を形成しています。丹沢山塊から発する水無川と葛葉川は、金目川に合流し複合扇状地を作り、これが現在の中心市街地となっています。かつては、葉煙草、落花生の産地で知られていましたが、昭和30年代から工場の進出が相次ぎ、経済活動が著しく伸展し、農村型都市からの脱皮がはかられました。また、小田急電鉄小田原線の沿線には住宅の建設が目立ち、首都圏の中堅都市として発展しています。

伊勢原市は、古くから霊峰大山の門前町として栄え、史跡や文化財が多く残されています。さらに、近年は都市近郊農業にとどまらず、商業地帯や工業地帯も形成され、また、市の南西部や北東部には住宅団地が形成され、近郊都市としての性格を持つに至っています。

2 管内略図



※ 27年度国勢調査結果確定数に基づく推計人口
(令和2年1月1日現在)

3 人口・世帯数・面積

区 分	世帯数 (世帯)	人口(人)			面積 (k m ²)	人口密度 (人/k m ²)	世帯当たり 人員(人)
		計	男	女			
秦野市	72,313	164,961	84,496	80,465	103.76	1,590	2.28
伊勢原市	45,544	102,054	51,697	50,357	55.56	1,837	2.24
管内計	117,857	267,015	136,193	130,822	159.32	1,680	2.27

(「神奈川県人口統計調査結果」より)

4 世帯数・人口の推移

秦野市	世帯数(世帯)	人口(人)
22	69,373	170,145
23	69,965	170,085
24	70,585	169,925
25	70,988	169,326
26	71,458	168,732
27	69,908	167,350
28	70,388	166,577
29	70,936	166,064
30	71,496	165,396
R1	72,313	164,961

伊勢原市	世帯数(世帯)	人口(人)
22	41,521	100,974
23	41,184	101,039
24	41,572	101,139
25	42,272	100,850
26	42,775	101,039
27	43,117	101,519
28	43,643	101,812
29	44,331	102,143
30	45,109	102,404
R1	45,544	102,054

5 5歳階級別、性別、年齢 3区分人口構成

< 5歳階級別 >

(令和2年1月1日現在)

区 分		秦野市			伊勢原市		
		計	男	女	計	男	女
年少人口	0～4歳	5,041	2,640	2,401	3,676	1,893	1,783
	5～9歳	6,226	3,233	2,993	3,964	2,008	1,956
	10～14歳	6,878	3,517	3,361	4,175	2,110	2,065
生産年齢人口	15～19歳	7,472	3,750	3,722	4,752	2,430	2,322
	20～24歳	10,323	6,030	4,293	5,943	3,173	2,770
	25～29歳	8,345	4,819	3,526	5,983	3,366	2,617
	30～34歳	7,246	3,900	3,346	5,618	2,929	2,689
	35～39歳	9,022	4,798	4,224	6,108	3,242	2,866
	40～44歳	10,884	5,714	5,170	7,091	3,650	3,441
	45～49歳	12,776	6,674	6,102	8,332	4,314	4,018
	50～54歳	11,069	5,905	5,164	7,377	3,951	3,426
	55～59歳	9,797	5,031	4,766	6,187	3,210	2,977
	60～64歳	9,657	4,810	4,847	5,468	2,840	2,628
老年人口	65～69歳	12,277	5,958	6,319	6,381	3,120	3,261
	70～74歳	13,435	6,537	6,898	6,939	3,323	3,616
	75～79歳	10,508	5,081	5,427	5,930	2,777	3,153
	80～84歳	6,337	2,873	3,464	3,900	1,739	2,161
	85～89歳	3,857	1,451	2,406	2,163	881	1,282
	90～94歳	1,770	465	1,305	1,059	301	758
	95～99歳	537	104	433	271	63	208
	100歳以上	83	19	64	54	8	46
不詳		1,421	1,187	234	683	369	314
計		164,961	84,496	80,465	102,054	51,697	50,357

(「神奈川県年齢別人口統計調査」より)

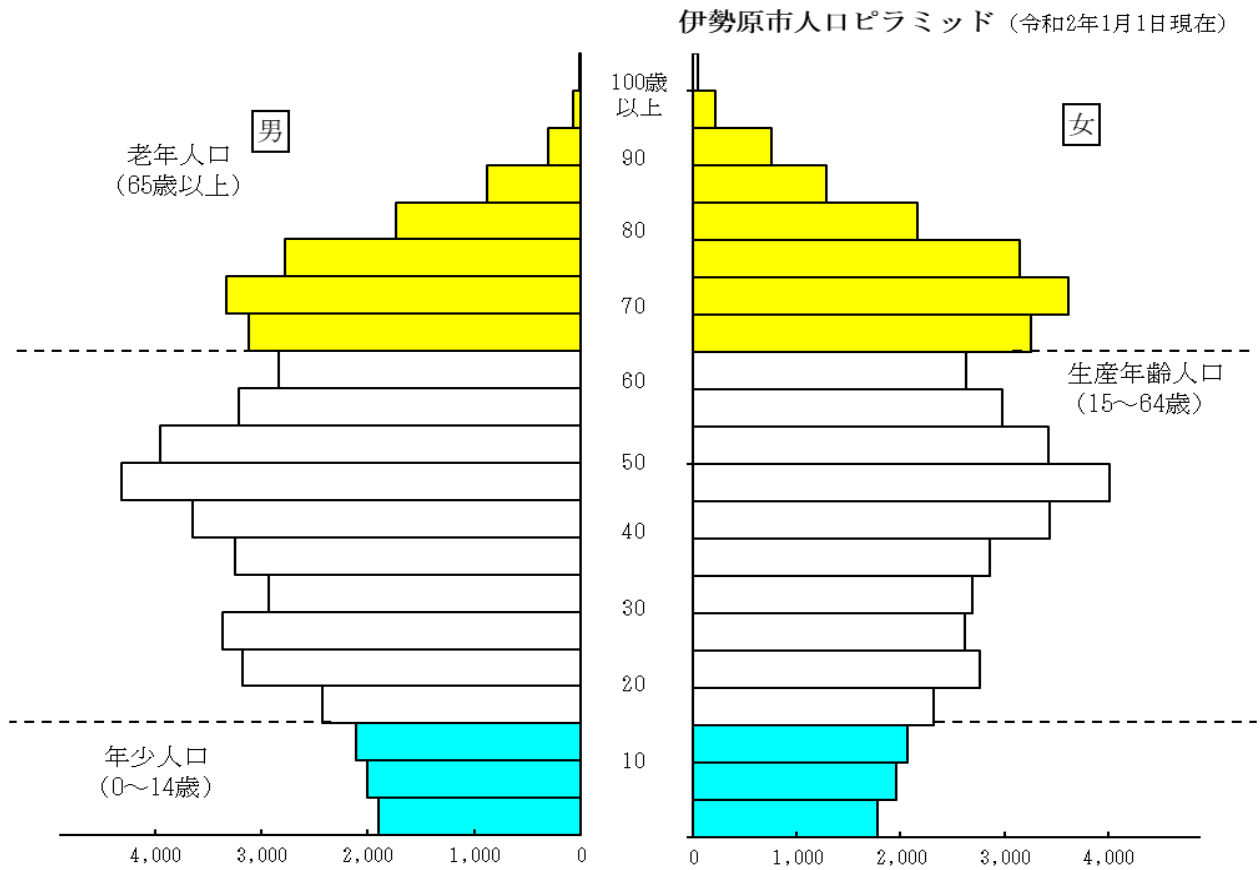
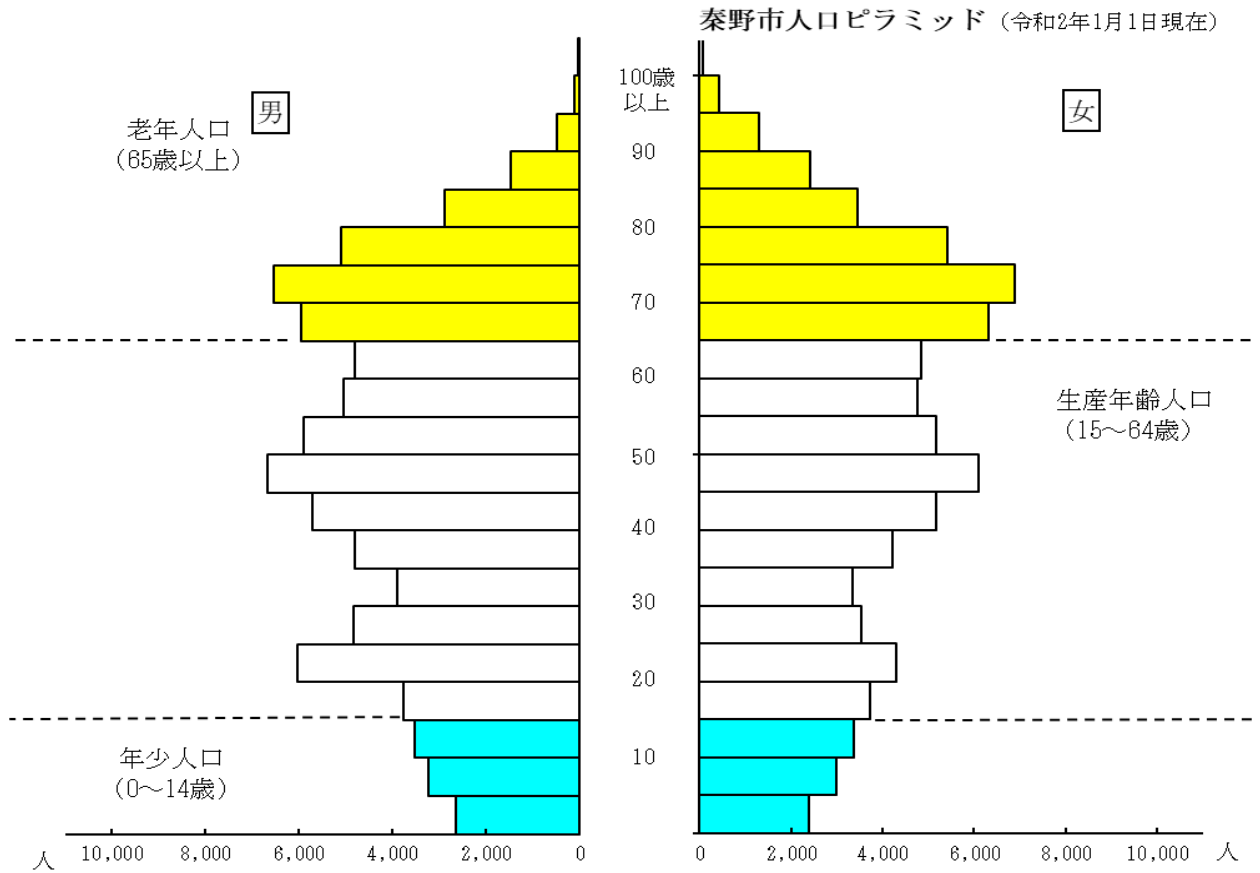
< 年齢3区分 >

区 分	年少人口	率	生産年齢人口	率	老年人口	率
秦野市	18,145	11.0%	96,591	58.6%	48,804	29.6%
伊勢原市	11,815	11.6%	62,859	61.6%	26,697	26.2%
神奈川県	1,094,402	12.0%	5,712,800	62.6%	2,311,697	25.4%

< 年齢3区分年次推移 >

区 分	秦野市			伊勢原市		
	年少人口	生産年齢人口	老年人口	年少人口	生産年齢人口	老年人口
平成29年度	11.4%	59.4%	28.3%	12.0%	62.0%	25.3%
平成30年度	11.2%	59.0%	29.0%	11.8%	61.9%	25.6%
令和元年度	11.0%	58.6%	29.6%	11.6%	61.6%	26.2%

6 人口ピラミッド



7 保健・医療・福祉施設数

(令和2年3月31日現在)

区分	医療施設等				薬事施設		施術所	
	病院	一般診療所	歯科診療所	助産所	薬局	医薬品販売業※	あんま・はり・きゅう	柔道整復
平成29年度	12	162	134	3	102	54	186	63
平成30年度	12	168	135	3	102	55	188	65
令和元年度	12	167	135	4	105	55	190	66
秦野市	9	104	83	2	62	31	116	41
伊勢原市	3	63	52	2	43	24	74	25

※医薬品販売業は配置販売業を除く

区分	介護保険事業所（居宅系）							
	居宅介護支援事業所	訪問介護事業所	訪問入浴介護事業所	訪問看護事業所	訪問リハビリテーション事業所	通所介護事業所	通所リハビリテーション事業所	福祉用具貸与事業所
平成29年度	55	45	4	20	1	66	7	9
平成30年度	—	45	4	20	2	34	7	11
令和元年度	—	45	4	21	2	40	6	13
秦野市	—	24	4	11	1	23	4	9
伊勢原市	—	21	0	10	1	17	2	4

※神奈川県が指定している事業所数。ただし、みなし指定事業所を除く

※※平成30年4月より居宅介護支援事業所の指定権限が市町村へ移譲された

区分	介護保険事業所（居宅系）				介護保険事業所（施設系）			
	特定福祉用具販売事業所	短期入所生活介護事業所	短期入所療養介護事業所（老健）	短期入所療養介護事業所（介医）	特定施設入居者生活介護事業所	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護医療院
平成29年度	9	12	8	—	24	13	8	—
平成30年度	11	13	8	0	24	13	8	0
令和元年度	13	12	7	1	24	13	7	1
秦野市	9	8	5	1	12	7	5	1
伊勢原市	4	4	2	0	12	6	2	0

※神奈川県が指定している事業所数。ただし、みなし指定事業所を除く

第2章 保健・医療・福祉の連携・推進

1 保健福祉サービス連携調整会議

管内における関係機関、団体等の連携により行われる各保健福祉サービスの効果的かつ円滑な推進を図るため、各種委員会および協議会を実施しています。

保健福祉サービス連携調整会議各委員会、協議会

委員会等名	開催回数		内 容
	委員会	部 会	
難病対策地域協議会	1	1	54 ページ参照
母子保健委員会	1	2	30 ページ参照
地域食生活対策推進協議会	1	1	39 ページ参照
歯及び口腔の健康づくり推進委員会	1	1	22 ページ参照
地域精神保健福祉連絡協議会	0	0	46 ページ参照

2 地域保健医療福祉の推進

(1) 湘南西部地区保健医療福祉推進会議の開催（事務局：平塚保健福祉事務所）

「神奈川県保健医療計画」により定められた湘南西部地区二次保健医療圏（平塚市、秦野市、伊勢原市、大磯町、二宮町）における、将来の医療提供体制の構築に向けた取組みの方向性を示す「地域医療構想」を推進するとともに、保健、医療、福祉に係る計画を着実に推進し、重要事項を協議するため、圏域内の医師会、歯科医師会、薬剤師会ほか関係団体及び行政機関等で構成する湘南西部地区保健医療福祉推進会議を開催しました。

また、この推進会議の下に、地域保健と職域保健における連携の推進について協議・検討を行うための地域・職域連携推進専門部会を設置しています。

区 分	開催日	内 容	場 所	出席者数
湘南西部地区保健医療福祉推進会議	9月4日	1 令和元年度の地域医療構想調整会議の進め方について 2 湘南西部地区の現状について 3 「medical BIG net（神奈川県湘南西部病院協会在宅医療・介護連携情報システム）」について 4 医療法第7条第3項の許可を要しない診療所の取扱いについて	平塚保健福祉事務所	26
	11月26日	1 公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証要請について 2 医療法第7条第3項の許可を要しない診療所の取扱いについて		26
	2月17日	1 公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証要請について 2 湘南西部二次保健医療圏病床整備状況 3 重点支援区域について 4 医療法第7条第3項の許可を要しない診療所の取扱いについて 5 高齢者施設調査 6 令和2年度地域医療構想調整会議の進め方について 7 精神病床に係る病院等の開設等に伴う取扱いについて		27

地域・職域 連携推進 専門部会	11月22日	1 湘南西部地域における地域・職域連携推進事業について 2 市町の取組みについて 3 地域・職域連携推進ガイドラインについて	平塚保健福祉事務所	21
-----------------------	--------	--	-----------	----

(2) 地域医療連携の推進

ア 地域・職域連携推進事業

二次保健医療圏域における地域保健と職域保健を担う組織の有機的連携により、壮年期の勤労者の健康を向上させ、生涯を通じた継続的な健康管理を支援することを目的に、地域・職域連携推進事業を実施しました。

職場の健康づくりセミナー

開催日	内 容	対 象	場 所	参加者数
2月5日	ナッジを健康づくりにどう活かすか？ ～行動経済学の基礎と職場での応用～	帝京大学大学院 公衆衛生学研究 科 教授・研究科長 福田 吉治氏	平塚保健福祉事務所	38

神奈川労務安全衛生協会平塚支部地区会における講話

開催日	内 容	対 象	場 所	参加者数
7月5日	企業における健康経営について	労務安全衛生協会 平塚支部会員の事 業所 (伊勢原地区)	伊勢原工業団 地 鈴川会館	21
7月29日		労務安全衛生協会 平塚支部会員の事 業所 (秦野地区)	秦野商工会議所	20

全国労働衛生週間平塚地区促進大会、平塚地区安全衛生大会

開催日	内 容	対 象	場 所	参加者数
9月6日	歯科医師、歯科衛生士、保健師等による ブース出展 ・未病グッズ配布コーナー ・喫煙防止コーナー ・歯周病予防コーナー ・がん検診普及啓発コーナー	平塚地区安全 大会参加者	平塚市中央 公民館	251

健康教育

開催日	内 容	対 象	業 種	参加者数
8月24日	生活習慣病予防	各社従業員	運送業	19
10月1日	生活習慣病予防と心の健康		製造業	200

イ 在宅医療・地域包括ケア推進事業

保健・医療・福祉との連携・協働体制の整備を図るため、「地域包括ケア会議・地域在宅医療推進協議会合同会議」の開催および在宅医療・地域包括ケア推進事業を実施しました。

地域包括ケア・地域在宅医療推進協議会

開催日	内 容	場 所	参加者数
3月2日	1 地域包括ケア・地域在宅医療推進事業の令和元年度活動報告 2 在宅医療・介護連携推進に関する取組み状況について 3 地域包括ケア・地域在宅医療推進事業の令和2年度計画について 4 報告	書面開催	—

地域住民向け講演会

開催日	内 容	講師	場 所	参加者数
10月20日	おひとりさまの終活	ノンフィクション・ライター 中澤 まゆみ 氏	秦野市保健福祉センター	159
11月9日	第一部 1 おひとりさまの終活 2 自分で決める自分の最期～アドバンス・ケア・プランニングについて～ 第二部 質疑応答・意見交換	第一部 1 ノンフィクション・ライター 中澤 まゆみ 氏 2 東海大学医学部医学科基盤診療学系 教授 竹下 啓氏 第二部 介護の未来 阿部 充宏 氏	伊勢原市民文化会館	109

専門職向け研修会

開催日	内 容	講師	場 所	参加者数
5月28日	発熱とその管理 ※伊勢原市在宅医療介護従事者研修会との合同開催	東海大学医学部総合内科 教授 小澤 秀樹氏	伊勢原シテイプラザ	53
6月25日	整形外科的疾患とその治療 ※伊勢原市在宅医療介護従事者研修会との合同開催	伊勢原たかはし整形外科 院長 高橋 一弘氏	伊勢原シテイプラザ	64
6月7日	第1部 医療機関から在宅支援者へ伝えたいこと 第2部 知って役立つ！診療報酬と効果的な連携のポイント	第1部 秦野赤十字病院、 神奈川病院、 東海大学病院、 伊勢原協同病院の 地域連携、退院支援調整担当者 第2部 東京都中央区保健所 所長 山本光昭氏	秦野市保健福祉センター	125
6月19日			秦野市役所教育庁舎	59
8月8日	在宅医療介護関係者の研修 ～退院支援～ 事例検討（グループワーク）	いらはら診療所 在宅医療部長 和田 忠志氏	東海大学伊勢原キャンパス	77
10月17日			秦野市役所教育庁舎	75
2月17日	講演1 上手な医療機関のかかり方 ～今後のために～ 講演2 ご本人の思いをつなぐ支援 ～多職種で考えるアドバンス・ケア・プランニング～ ※伊勢原市多職種合同研修との合同開催	1 伊勢原協同病院 2 東海大学医学部 基礎診療学系医療倫理学領域 教授 竹下 啓氏	伊勢原シテイプラザ	66

地域包括ケアシステム及び在宅医療・介護連携の推進に係る市町意見交換会

開催日	内 容	場 所	参加者数
3月4日	在宅医療・介護連携推進事業の取組状況及び令和2年度における実施計画について	書面開催	—

(3) 湘南西部地域災害医療対策会議の開催（事務局：平塚保健福祉事務所）

神奈川県医療救護計画に基づき、災害時医療救護に関する活動、訓練等のあり方の検討を行うため、地域災害医療対策会議を開催しました。

また、8月31日に伊勢原市総合運動公園で実施された大規模地震発生による甚大被害を想定したビッグレスキューかながわ（令和元年度神奈川県・伊勢原市合同総合防災訓練）に合わせて災害拠点病院及び管内市町と情報受伝達訓練を行いました。

区 分	開催日	内 容	場 所	出席者数
ビッグレスキューかながわにおける災害受伝達訓練	8月31日	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時医療機関情報入力・情報収集訓練 ・MCA無線による情報受伝達訓練 ・メールによる情報受伝達訓練 ・地域災害医療コーディネーター参集訓練・オンライン会議 	東海大学医学部 附属病院	6
湘南西部地域災害医療対策会議	3月9日	<p>1 報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度の災害医療救護に関する訓練結果について ・台風第15号（令和元年房総半島台風）及び台風第19号（令和元年東日本台風）を踏まえた風水害への対応について ・その他 <p>2 議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度の湘南西部地域災害医療対策会議の活動（平時）について ・EMIS利用にあたっての基本ルールの修正について 	書面開催	—

3 保健衛生関係表彰

保健衛生の推進に功労のあった個人及び施設等に対して表彰を行いました。

開催日 令和元年11月14日
 場 所 平塚保健福祉事務所秦野センター 講堂
 所長表彰 保健衛生功労者 10名
 保健衛生優良施設 2施設
 献血推進功労者 3団体

*神奈川県公衆衛生協会秦野伊勢原支部長表彰、秦野伊勢原食品衛生協会会長表彰及び秦野・伊勢原生活衛生協会会長表彰と同時に開催しました。

4 衛生統計調査

衛生及び福祉行政施策立案の基礎資料を得るために各種統計調査を実施しました。

調査名	調査基準日	対象地区数等
国民生活基礎調査	6月6日	秦野市内2地区、伊勢原市内2地区

地域保健・健康増進事業報告（年度報）/ 医療施設動態調査（月報）/人口動態調査（月報）/病院報告（月報）/衛生行政報告例（年度報）

5 介護保険

平成 26 年度から事務は平塚保健福祉事務所で行うことになりました。当センターでは介護給付対象サービスの質の確保及び保険給付の適正化を図るため、専門職が指定介護保険事業者等に対し指導を行いました。

(1) 居宅系事業所（指定介護予防事業所を併設している場合は同時実施）

区 分	実地指導
指定訪問介護事業所	8
指定訪問入浴介護事業所	0
指定訪問看護事業所	7
指定訪問リハビリテーション事業所	1
指定通所介護事業所	5
指定通所リハビリテーション事業所	4
指定短期入所生活介護事業所	1
指定短期入所療養介護事業所	4
指定特定施設入居者生活介護事業所	2
指定福祉用具貸与事業所	3
指定特定福祉用具販売事業所	3
小 計	38

(2) 施設系事業所

区 分	実地指導
指定介護老人福祉施設	1
介護老人保健施設	4
小 計	5

(3) 全事業所

区 分	実地指導
合 計	43

6 福祉資金の貸付及び給付事業

(1) 母子父子寡婦福祉資金等の貸付

母子父子寡婦家庭の生活の安定と児童の健全な育成を図るために必要な資金の貸付を行いました。

区 分		事業 開始	事業 継続	技能 習得	就職 支度	住宅	転宅	医療 介護	生活	修学	就学 支度	修業	結婚	児童 扶養	計
秦 野 市	母子	0	0	1	0	0	0	0	0	6	4	0	0	0	11
	寡婦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伊勢原市	母子	0	0	0	0	0	0	0	0	11	10	1	0	0	22
	寡婦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	母子	0	0	1	0	0	0	0	0	17	14	1	0	0	33
	寡婦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※「母子」とは「母子・父子福祉資金」、「寡婦」とは「寡婦福祉資金」の略です。

7 献血

管内の献血車の配車調整を行いました。

	献血人数(人)	数量(リットル)
秦野市	3,142	1,237.8
伊勢原市	1,802	647.0
計	4,944	1,884.8

※目標数量：2,162.8リットル

8 人材育成

保健福祉等の人材育成のために各種研修・実習を実施しました。

(1) 保健福祉人材育成一覧 *研修の詳細については、各事業の欄を参照

区分	名称	対象	担当課
主催	保健医療福祉系実習生受入れ	保健医療福祉の仕事を目指す学生・実習生	管理企画課
	管内保健師研修会	センター及び管内市保健師	管理企画課
	オーラルフレイル健口推進員育成研修	オーラルフレイル健口推進員	保健福祉課
	地域保健活動推進研修	食育及び栄養・食生活対策に携わる保健・医療・福祉・学校等関係者	保健福祉課
	食生活改善推進団体育成	食生活改善推進員	保健福祉課
	認知症疾患専門職派遣事業研修会	介護支援専門員	保健予防課
	自殺対策ゲートキーパー研修	学生、教員等	保健予防課
	難病患者保健福祉従事者研修会	保健福祉医療従事者等	保健予防課
	結核医療従事者研修会	結核医療機関の医師等	保健予防課
	食品衛生指導員研修会	食品衛生指導員	食品衛生課
	環境衛生指導員研修会	環境衛生指導員	環境衛生課
共催	保健衛生研修	県や市の母子保健従事者・在宅の栄養士や歯科衛生士等	管理企画課

(2) 保健衛生研修

保健・医療・福祉に対する専門知識の習得や技術の向上を目的として、平塚保健福祉事務所と合同で実施しました。

開催日	内容	講師	場所	参加者数
8月8日	外国籍県民への対応 ～やさしい日本語～	神奈川県立国際言語文化アカデミア 小島 佳子氏	当センター	17
11月11日	人前であがらずに話すコツ ～人前力を向上させるポイント～	社)あがり症克服協会 代表理事/ (株)スピーチ塾 代表取締役 鳥谷 朝代 氏	平塚保健福祉事務所	28

(3) 実習生指導

各養成施設からの依頼により、それぞれの目的に沿って指導しました。

区分	保健師学生	看護学生	栄養学生	歯科衛生士学生	計
学校数	4	5	5	1	15
コース数	4	2	5	2	13
実人数	8	42	15	6	71

9 免許等取扱事務

(1) 医療従事者関係

区分	医 師	歯 科 医 師	薬 劑 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	管 理 栄 養 士	准 看 護 師	栄 養 士	診 療 放 射 線 技 師	臨 床 検 査 技 師	衛 生 検 査 技 師	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	視 能 訓 練 士	そ の 他	総 計
新規	22	4	33	20	2	157	24	1	15	5	10	0	27	7	1	0	328
籍訂正	6	1	8	17	1	85	7	6	13	1	4	0	5	5	0	0	159
再交付	1	0	3	2	0	9	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	18
抹消	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
計	32	5	44	39	3	252	31	9	29	6	14	0	32	12	1	0	509

(2) 環境衛生関係

区 分	免許申請	書換・訂正	再交付	合格証明交付
クリーニング師	0	1	0	0

(3) 薬事衛生関係

区 分	新規申請	継続申請	廃止・返納
麻薬取扱者	105	387	39

(4) 食品衛生関係

区 分	免許申請	書換・訂正	再交付
ふぐ包丁師	1	0	0
製菓衛生師	1	0	0
調理師	56	4	12
計	58	4	12

10 医務・薬務

高齢化社会の進展に伴い、「医薬分業制度」等、医療及び薬事の充実が求められているところですが、医療法に基づく立入検査や薬事監視、検査等の実施を通して、適正な医療、医薬品等の安全性・有効性・品質の確保に努めました。

(1) 医療法第25条第1項に基づく立入検査実施状況

管内12病院及び有床診療所、特定眼科診療所並びに人工透析施設を有する診療所について、医療安全管理体制、院内感染対策のほか、診療録や医療法の手続き等に係る検査を行い、適正な医療の確保に努めました。

区分	実施数	指導結果		
		文書指摘	文書指導	口頭指導
病院	12病院	2病院(2件)	2病院(3件)	6病院(12件)※
診療所	2診療所	なし	1診療所(1件)	2診療所(4件)

※県の留意項目に係る口頭指導3件を含む

(2) 医療施設数等

ア 医療施設等数・人口10万対医療施設数(市別) (平成31年3月31日現在)

種別 区分	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所		衛生検査所	
	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対
秦野市	9	5.5	104	63.0	83	50.3	2	0.6	116	70.3	41	24.8	21	12.7	1	0.6
伊勢原市	3	2.9	63	61.7	52	50.9	2	2.0	74	72.5	25	24.5	11	10.8	1	1.0
計	12	4.5	167	62.5	135	50.5	4	1.5	190	71.1	66	24.7	32	12.0	2	0.7

イ 医療施設等数・人口10万対医療施設数推移(年次別)

種別 年度	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所		衛生検査所	
	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対
平成29年度	12	4.5	165	60.4	134	49.9	3	1.1	186	69.3	64	23.8	30	11.2	2	0.7
平成30年度	12	4.5	168	62.7	135	50.4	3	1.1	188	70.2	65	24.3	32	12.0	2	0.7
令和元年度	12	4.5	167	62.5	135	50.5	4	1.5	190	71.1	66	24.7	32	12.0	2	0.7

ウ 病床数・人口10万対病床数(市別)

種別 区分	病 院												一般診療所		総数	
	一般		療養		精神		感染症		結核		病院計		数	10万対	数	10万対
	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対				
秦野市	914	554	365	221	901	546	0	0	50	30	2,230	1,351	27	16	2,257	1,367
伊勢原市	1,154	1,130	202	198	0	0	0	0	0	0	1,356	1,328	47	46	1,403	1,374
計	2,068	774	567	212	901	337	0	0	50	19	3,586	1,342	74	28	3,660	1,370

エ 病床数・人口10万対病床数推移（年次別）

種別 年度	病 院												一般 診療所		総数	
	一般		療養		精神		感染症		結核		病院計		数	10万対	数	10万対
	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対				
平成29年度	2,073	773	648	242	901	336	0	0	50	19	3,672	1,369	74	28	3,746	1,397
平成30年度	2,073	774	640	239	901	336	0	0	50	19	3,664	1,368	74	28	3,738	1,395
令和元年度	2,068	774	567	212	901	337	0	0	50	19	3,586	1,342	74	28	3,660	1,370

(3) 医務関係許可等取扱い件数

区 分		病院	一般 診療所	歯科 診療所	X線 装置	助産所	あんま・ はり・き ゆう	柔道 整備	歯科 技工所	放射性 同位元 素届
許可 申請	開設	0	18	0	-	0	-	-	-	/
	使用	16	0	0	-	0	-	-	-	
	変更	23	6	0	-	0	-	-	-	
届出	開設・ 設置	0	21	3	51	1	6	4	1	
	変更	5	25	10	21	0	12	9	0	
	休廃止	0	24	2	45	0	6	4	1	
計		44	94	15	117	1	24	17	2	2

(4) 医療従事者数・人口10万対医療従事者数

(平成30年12月31日現在)

種別 区分	医師		歯科医師		薬剤師		保健師		助産師		看護師		准看護師	
	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対	数	10万対
秦野市	217	131.2	121	73.2	304	183.8	45	27.2	11	6.7	1,255	758.8	205	123.9
伊勢原市	697	680.2	93	90.8	293	285.9	41	40.0	70	68.3	1,745	1,702.9	88	85.9
計	914	341.2	214	79.9	597	222.9	86	32.1	81	30.2	3,000	1,120.0	293	109.4

(5) 薬局・医薬品販売業等施設数及び監視実施状況

区 分	薬局	薬局製 造販売 医薬品 製造販 売業	薬局製 造販売 医薬品 製造業	医薬品販売業		医療機器 販売業・貸与業		再生医療等 製品販売業	計	
				店舗	卸売	高度 管理	管理			
施設数	秦野市	62	3	3	28	3	67	267	0	433
	伊勢原市	43	2	2	18	6	43	216	1	331
	計	105	5	5	46	9	110	483	1	764
監視数	立入検査	30	1	1	19	0	56	20	0	127
	違反件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(6) 薬局・医薬品販売業等許可申請・届出取扱い件数

区 分	薬局	薬局製造 販売医薬 品製造販 売業	薬局製造 販売医薬 品製造業	医薬品販売業		医療機器 販売業・貸与業		再生医療 等製品販 売業	計
				店舗	卸売	高度管理	管理		
新規許可申請・届出	7	1	1	2	0	11	26	0	48
更新許可申請	9	0	0	0	0	14		0	23
変更届	298	0	0	102	5	49	63	0	517
廃止届	3	0	0	1	1	6	16	0	27

(7) 医薬品製造業施設数及び監視実施状況

区 分		医薬品 製造業	医薬部外品 製造業	化粧品 製造業	医療機器 修理業	計
施設数	秦野市	0	6	8	2	16
	伊勢原市	4	1	1	3	9
	計	4	7	9	5	25
監視数		0	3	4	1	8

第3章 生涯を通じた健康づくり

1 保健師活動

(1) 地域保健師業務連絡会議

保健師が主体となって行う対人保健事業について、県及び秦野・伊勢原両市が相互に共有し、住民への行政効果の向上を図るとともに、保健師活動の効率的な事業の推進および保健師の資質の向上を期するために開催しました。

開催日	内 容	参加者数
8月2日	第一部 ・令和元年度保健師活動計画について（新規事業・重点事業） ・情報提供 第二部 講演「災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）の役割」 講師：厚生労働省DMAT事務局 千島 佳也子氏	29

(2) 管内保健師研修会

保健師の資質向上のために研修会を開催しました。

4 保健福祉事務所（秦野・平塚・小田原・足柄上）合同研修会

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者数
6月6日	保健師活動のまとめ方のポイント ～実績を研究発表につなげる～	神奈川県立保健福祉大学 看護学科 助教 富塚 美和 氏	当センター	8
10月25日	面接技法 ～行動変容に繋げる効果的な保健指導～	神奈川県立保健福祉大学 看護学科 助教 富塚 美和 氏	当センター	9

(3) 家庭訪問

保健師が在宅療養を支援するため、疾病回復への援助、関係機関との調整を行うほか、疾病予防、健康の保持増進を目的として家庭訪問を実施しました。

項目	感 染 症	結 核	精 神 障 害	心身障害					生活 習慣病		難 病	小児特定				そ の 他 の 疾 病	未熟児		妊 産 婦	そ の 他	計
				1 歳 未 満	6 歳 以 下	1 8 歳 以 下	3 9 歳 以 下	4 0 歳 以 上	3 9 歳 以 下	4 0 歳 以 上		1 歳 未 満	6 歳 未 満	1 8 歳 未 満	1 8 歳 以 上		1 歳 未 満	1 歳 以 上			
数	13	99	32	0	14	1	0	0	0	0	53	7	4	5	1	1	0	0	0	9	239

(4) 所内指導

項目	感染症	結核	精神障害	老人性認知症	心身障害	障害児	生活習慣病	難病	小児特定	その他疾病	妊婦	産婦	未熟児	乳児	幼児	思春期	エイズ	女性の健康	その他
面接	11	25	7	16	0	0	0	354	161	0	0	0	0	0	0	0	0	147	4
電話	4180	590	56	196	0	56	5	189	206	8	0	0	0	0	0	21	0	33	31
文書	120	59	0	3	0	1	0	42	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	4311	674	63	215	0	57	5	585	372	8	0	0	0	0	0	21	0	180	35

(5) 管内保健師配置数の推移

区分		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
管内人口 (4月1日現在)	秦野市	166,093	165,726	165,149
	伊勢原市	102,037	102,204	102,342
保健師配置数 (6月1日現在)	秦野センター	9	9	9
	秦野市	20	21	22
	伊勢原市	15	15	15
	計	44	45	46
保健師 1 人当たり人口		6,094	5,954	5,815

2 健康啓発活動

健康づくり運動の推進のために、地域住民へ保健福祉事務所の事業紹介を行うとともに、各種講習会を開催しました。

(1) 保健福祉事務所案内、ホームページ

保健福祉事務所で行う事業等を掲載した「平塚保健福祉事務所秦野センターのごあんない」を作成し、秦野、伊勢原両市役所及び当センターの窓口で配布しました。

また、平成 12 年度からホームページでも事業等のお知らせをしています。

(2) 地域禁煙サポート推進事業

がんをはじめとする生活習慣病対策を推進するため、その大きな要因といわれている喫煙率の低下を目指し、地域における禁煙教育等を実施しました。

ア 教育

禁煙希望者、職域、学校及び行政機関者を対象に教育（講演会）を行いました。

開催日	内容	対象者	場所	参加者数
7月26日	喫煙防止教育	従業員	株式会社マグネスケール 本社事業所	22
2月10日	喫煙防止教育	生徒、教員	伊勢原市立大田小学校	81

イ その他

開催日	内 容	対象者	場 所	参加者数
5月31日～ 6月6日	禁煙週間イベント ①世界禁煙デースローガンの掲示 ②リーフレット配布	一般住民	当センター	25

3 歯科保健

「神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例」に基づき、係る事項について関係者が協議し、効果的かつ円滑な推進を図るために「歯及び口腔の健康づくり推進委員会及び部会」を開催、管内関係機関等と情報を共有しました。

また、う蝕多発傾向にある幼児の予防対策、障がい児等への摂食機能発達支援、在宅療養者の訪問口腔ケアを行いました。

さらに、関係機関・団体等と連携して、医療・保健・福祉・学校関係者を対象とした人材育成研修や、オーラルフレイル健口推進員の歯及び口腔の健康づくり活動に関する支援を行いました。

(1) 歯及び口腔の健康づくり推進委員会

開催日	内 容	場 所	出席者数
<委員会> 2月13日	(1) 報告事項 ア 令和元年度歯科保健事業について イ 令和元年度歯及び口腔の健康づくり推進委員会母子歯科保健部会について ウ 令和元年度災害時歯科口腔保健対応対策事業における検討会について エ 管内における歯科保健の現状について (2) 協議事項 ア オーラルフレイル健口推進員の養成と活用について イ 令和2年度歯科保健事業について (3) 情報提供 オーラルフレイルと今後の方向性 (4) その他	当センター	6
<部会> 10月23日	(1) 昨年度の委員会及び部会報告について (2) 令和元年度重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業及び障害児者等歯科保健事業の中間実績報告について (3) 「授乳・離乳の支援ガイド」改定後の状況について (4) 外国籍の方への対応について (5) その他	当センター	4

(2) 災害時歯科口腔保健対応対策事業

開催日	内 容	場 所	出席者数
12月19日	(1) 県からの情報提供 (2) 秦野伊勢原歯科医師会からの情報提供 (3) 秦野伊勢原地区歯科衛生士会からの情報提供 (4) 秦野市からの情報提供 (5) 伊勢原市からの情報提供 (6) 災害時の管内歯科口腔保健関係機関の連携体制づくりについて ア 医療救護活動 イ 歯科保健活動 ウ 歯科保健医療体制の復旧 エ 歯科的身元確認作業 (7) 今後の対応についての意見交換	当センター	10

(3) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業

市の事業（1歳6か月児健診、2歳児歯科健診等）と連携し、重度う蝕傾向にある幼児を早期に把握し、継続的な歯科検診、保健指導、予防処置を行いました。

ア 歯科検診・予防処置等の実施状況

年 度	開設回数	受診者数			予防処置者数(延)		
		初診数	再診数	計	フッ化物	フッ化ジアンミン銀	計
平成29年度	36	98	136	234	170	31	201
平成30年度	36	117	224	341	248	45	293
令和元年度	36	95	209	304	249	23	272

イ 初診者の把握経路

区 分	市 事 業					保健福祉事務所事業	計
	歯科教室	1歳6か月児	2歳児	3歳児	その他		
秦野市	0	20	13	0	0	5	38
伊勢原市	8	20	28	0	0	1	57
計	8	40	41	0	0	6	95

ウ 初診者のう蝕り患状況及びリスク要因

(単位：延件数 下段は受診者での割合)

区分	市健診事業等	受診者数	う蝕の状況			卒乳完了の遅れ	リスク食品頻回摂取	リスク飲料頻回摂取	口含み就寝等の習慣	その他*
			う蝕あり	う蝕の疑い	う蝕なし					
秦野市	1歳6か月児健診	20	7	11	2	14	16	7	0	4
			35.0%	55.0%	10.0%	70.0%	80.0%	35.0%	0%	20.0%
	2歳児歯科健診	13	2	5	6	6	12	8	0	7
			15.4%	38.5%	46.2%	46.2%	92.3%	61.5%	0%	53.8%
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0%			0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
HWC事業	5	1	0	4	1	3	3	0	5	
		20.0%	0%	80.0%	20.0%	60.0%	60.0%	0%	100%	
計	38	10	16	12	21	31	18	0	16	
		26.3%	42.1%	31.6%	55.3%	81.6%	47.4%	0%	42.1%	
伊勢原市	1歳6か月児健診	20	2	11	7	11	11	6	0	13
			10.0%	55.0%	35.0%	55.0%	55.0%	30.0%	0%	65.0%
	2歳児歯科健診	28	8	12	8	7	24	14	2	20
			28.6%	42.9%	28.6%	25.0%	85.7%	50.0%	7.1%	71.4%
	その他	8	3	1	4	2	5	3	1	7
37.5%			12.5%	50.0%	25.0%	62.5%	37.5%	12.5%	87.5%	
HWC事業	1	0	1	0	0	1	1	0	0	
		0%	100%	0%	0%	100%	100%	0%	0%	
計	57	13	25	19	20	41	24	3	40	
		22.8%	43.9%	33.3%	35.1%	71.9%	42.1%	5.3%	70.2%	
総計	95	23	41	31	41	72	42	3	56	
		24.2%	43.2%	32.6%	43.2%	75.8%	44.2%	3.2%	58.9%	

※「その他」：口腔清掃習慣、歯垢付着度、食習慣、歯牙形成不全、癒合歯等

(4) 障害児者等歯科保健事業

心身に障がいをもつ幼児等を対象に、歯科検診・保健指導・予防処置を実施し、さらに、多職種（歯科医師・歯科衛生士・管理栄養士・保健師等）と連携し摂食機能発達相談を行いました。

ア 実施状況

年 度	開設回数	受診者延人数 (実人数)	実施内容内訳（延人数）		
			歯科検診	予防処置	摂食指導
平成29年度	21	23(11)	16	6	15
平成30年度	11	11(9)	3	1	8
令和元年度	10	10(9)	5	1	5

イ 年齢別受診状況

年齢区分	6歳以下	7～19歳	20歳以上	計
初 診	3	0	0	3
再 診	7	0	0	7

ウ 摂食機能発達相談(再掲)

開設回数	実施延人数（実人数）
5	5(4)

(5) 歯周病予防対策事業

歯間清掃用具の正しい使用方法について指導を行い、歯の健康づくりに重要なセルフケアの推進を図りました。

実施状況

対象	回数	参加者数
歯科相談事業参加者	22	61
その他	1	19
合 計	23	80

(6) 歯の健康づくり事業

子どもから高齢者までの全ての世代に共通し、県民自らが取り組む行動目標として掲げた「健口かながわ5か条」の普及を行い、口腔機能の維持向上をはじめとした、県民の主體的な歯及び口腔の健康づくりを推進しました。

普及対象	母子	学童・生徒	成人	老人	その他	不明	総計
普及人数	85	445	449	207	900	0	2,086

(7) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業

訪問による口腔ケア及び口腔機能発達支援を行いました。

ア 訪問状況

() 内は実数

訪問者数(摂食指導数)						従事者数	
6歳以下	7～19歳	20～39歳	40～64歳	65歳以上	計	歯科医師	歯科衛生士
7(4)	0	0	0	0	7(4)	7	5

イ 疾患別訪問状況

() 内は実数

区分	慢性疾患児	特定疾患者	認知症 高齢者	脳血管疾患 後遺症	その他	計
秦野市	5(3)	0	0	0	0	5(3)
伊勢原市	2(2)	0	0	0	0	2(2)
計	7(5)	0	0	0	0	7(5)

(8) 人材の育成・歯科健康教育

地域で活動する保健・医療・福祉・学校等の関係者を対象に研修会を行い、依頼に応じて歯科健康教育を実施しました。

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者数
4月12日	お口の健康について～唾液・8020運動について～	当センター 歯科医師・歯科 衛生士	管内ミニサロン	10
5月23日	口腔機能向上、健口体操について	当センター 歯科医師・歯科 衛生士	当センター	10
6月27日	むし歯・歯周病予防	当センター 歯科医師・歯科 衛生士	管内中学校	397
9月11日	歯周病予防	当センター 歯科医師・歯科 衛生士	伊勢原市役所	19
9月30日	咀嚼について	当センター 歯科医師・歯科 衛生士	管内子育てサロン	20
10月1日	歯みがきについて	当センター 歯科医師・歯科 衛生士	管内子育てサロン	22
11月6日	嚥下機能の見極め方	当センター 歯科医師・歯科 衛生士	当センター	6
11月28日	健口体操の効果について	当センター 歯科医師・歯科 衛生士	管内高齢者施設	14
12月16日	健口体操の効果について	当センター 歯科医師・歯科 衛生士	管内高齢者施設	21
2月26日	摂食機能発達支援	昭和大学歯学部 内海明美氏	新型コロナウイルス感染対策のため中止	
6月～2月 月1回 計9回	歯科健康教育や歯みがき指導 職員への仕上げみがき指導	当センター 歯科医師・歯科 衛生士 (平塚保健福祉 事務所と共催)	児童相談所一時保護所	149

(9) フッ化物洗口普及啓発事業

歯科医師会、市等関係機関と連携し、「家庭内フッ化物洗口」の普及啓発を行いました。

区 分	回数	参加者数
歯と口の健康週間事業	2	150

(10) オーラルフレイル健口推進員養成事業

歯及び口腔の健康づくりを自主的に実施するオーラルフレイル健口推進員が円滑に活動できるよう育成研修及び活動支援を行いました。

ア 育成研修（1～8期生対象）

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者数
5月27日 <その1>	<ul style="list-style-type: none"> ・「正しいセルフケアで輝く笑顔づくりを！」 ・歯と口の健康週間行事での活動内容打ち合わせと練習 ・グループ発表および情報交換 	当センター 歯科衛生士	当センター	5
5月30日 <その2>				9
8月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・「秋にむけての健康管理」 ・「オーラルフレイルについて～笑顔で健口づくり！～」 	当センター 保健師 歯科衛生士 吉岡早苗氏	当センター	21
10月30日	「知っておきたい！健口体操のポイント！～楽しく！明るく！元気に！～」	健康運動指導士 原真奈美氏	伊勢原シティ プラザ	28

イ 育成研修（9期生対象）

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者数
11月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・養成研修修了証授与式 ・歯科講話「唾液のパワーで健口づくり」 ・実習 お口の自己チェックと健口体操の実践 お口の健口体操手帳の活用方法を知ろう 	当センター 歯科医師	伊勢原シティ プラザ	11
1月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・歯科講話「噛むことから始める健康づくり」 ・実習 お口の自己チェックと健口体操の復習・応用 舌体操グッズを作って練習してみよう 	当センター 歯科衛生士	当センター	8
3月4日	新型コロナウイルス感染対策のため中止			

ウ 活動支援

区分	回数	支援した オーラルフレイル 健口推進員者数	健口体操を 普及した人数
秦野市	18	47	401
伊勢原市	3	5	52
計	21	52	453

※新型コロナウイルス感染対策のため伊勢原市分の1回は中止

4 母子保健

専門的なかかわりが必要とされる慢性疾病児等に対して、訪問指導や各種教室等により支援を行うとともに、身体障がい児、小児慢性特定疾病にかかった児童等の医療費の助成を行いました。

また、管内の母子保健事業が円滑かつ効果的に行われるよう、母子保健委員会において事業の課題検討や分析評価を行い、母子保健施策の充実強化を図りました。

(1) 母子保健委員会・部会

ア 母子保健委員会

開催日	内 容	場 所	出席者数
12月18日	1 令和元年度母子保健委員会・部会実績について 2 小児慢性特定疾病児の支援体制について 3 児童虐待予防に向けた妊娠中からの切れ目のない支援について 4 令和2年度母子保健委員会・部会計画（案）について 5 その他	当センター	18

イ 部会

(ア) 小児慢性特定疾病対策部会…小児慢性特定疾病児の支援体制作り

開催日	内 容	場 所	出席者数
10月3日	議題 小児慢性特定疾病児の支援体制について 1 昨年度報告と今年度計画 2 訪問看護ステーション向け医療的ケア児への支援状況調査について 3 「医療的ケア児の医療から在宅への支援についてのワーキング」の報告と今後の取り組み 4 次年度計画について 5 その他	当センター	16
3月6日	小児の地域包括ケアシステムづくり講演会（パート6）	新型コロナウイルス感染対策のため中止	

- ※ 医療的ケア児の医療から在宅への支援についてのワーキングを実施しました。
出席者：東海大学医学部付属病院入退院センター、湘南西部障害福祉圏域地域生活ナビゲーションセンター、秦野市・伊勢原市（障害福祉課）、当センター
開催日：4月23日、5月20日、6月27日、11月26日
内 容：医療的ケア児の医療から在宅支援のための具体的な取り組みについて検討「たすかりまっぷ」等ツールの作成、事例検討

(イ) 周産期検討部会…児童虐待予防に向けた妊娠中からの切れ目のない支援について

開催日	内 容	場 所	出席者数
7月31日	議題 児童虐待予防に向けた妊娠期からの切れ目のない支援について 1 平成30年度報告と令和元年度計画について 2 産科医療機関との連絡会について 3 リスクアセスメントシートについて 4 産前・産後の妊産婦とその家族への支援内容について 5 その他	当センター	15

(2) 管内母子保健担当者会議

管内母子保健の事業について、管内母子担当者と評価し連携を深めました。

開催日	内 容	場 所	参加者
5月24日	1 平成30年度の母子保健事業の取組状況報告 2 令和元年度の母子保健事業の実施計画 3 意見交換	当センター	秦野市 1 伊勢原市 1 児童相談所 1 当センター 6 計 9
2月3日	1 母子歯科保健事業について 2 令和2年度の母子保健新規・重点事業 3 児童相談所の事業について 4 その他 情報提供及び連絡事項、個別ケースの 情報共有	当センター	秦野市 1 伊勢原市 1 児童相談所 1 当センター 5 計 8

(3) 生涯を通じた女性の保健相談等事業

思春期から更年期までの女性が、心身ともに健康な生活を送れるように、一般相談を行いました。

区分	相談方法				相談者 (延べ数)			相談内容 (延べ数)										
	電 話	面 接	そ の 他	計	本 人	そ の 他	計	妊 娠	避 妊	不 妊	性 交	メン タル ケア	婦 人 科	更 年 期	性 感 染 症	泌 尿 器 科	そ の 他	計
一般 相談 (随時)	28	147	0	175	170	5	175	0	0	168	0	0	3	3	0	0	1	175

(4) 女子力全開ハッピーライフ支援事業

保健教材作業部会にて作成した媒体を用いて、健康教育を実施しました。

開催日	内 容	場 所	対 象	参加人数
4月19日	リーフレット・シートの 配付、妊娠・不妊・女性 特有のがん・喫煙の害	当センター	看護学生	36 (男：2、女：34)
6月7日	リーフレットの配付	北里大学	大学3年生	135 (男：6、女129)
6月12日	リーフレットの配布、当 事業概要の説明	東海大学	大学3年生	87 (男：5、女：82)
7月5日	リーフレットの配布	秦野市職域連携 会議	健康管理部 門職員	25
7月22日	リーフレットの配布	管内職域担当者 勉強会	衛生管理者 等	15
7月29日	リーフレットの配布	伊勢原市職域連 携会議	健康管理部 門職員	20
9月6日	リーフレット・シートの 配布、妊娠・不妊・女性 特有のがん・喫煙の害	当センター	看護学生	34

(5) 妊娠・出産支援体制づくり事業

安心して妊娠・出産ができる環境の整備を地域全体で推進するための体制づくりの一環として、保健・医療・福祉・教育等の関係機関と連携しました。

開催日	内容	講師	場 所	対 象
10月10日	周産期メンタルヘルス ～EPDS を効果的に活用する ための面接技法の演習 を交えて～	講師 北里大学 准教授 新井 陽子氏（助産師）	当センター	21

(6) 思春期保健事業

思春期における心身の成長、発達、性に関する問題等に対し、電話、面接相談等により、保健指導及び健康教育を行いました。

ア 個別相談

(ア) 相談契機 (延べ数)

区分	方 法		計	相談者			計
	電話	面接		本人	父母	その他	
男	19	0	19	4	14	1	19
女	2	0	2	0	2	0	2
計	21	0	21	4	16	1	21

(イ) 相談内容 (延べ数)

区分	身体	性	妊娠	結婚	病気	友人	家族	学校	その他
男	1	13	0	0	3	0	1	2	0
女	0	0	0	0	0	0	0	0	2
計	1	13	0	0	3	0	1	2	2

(ウ) 事後指導 (延べ数)

区分	面接継続	電話継続	助言指導	訪問継続	受診勧奨	他機関紹介	その他
男	0	0	6	0	0	3	10
女	0	0	0	0	0	2	0
計	0	0	6	0	0	5	10

イ 集団指導

開催日	内 容	講 師	対 象	参加者数
7月2日	思春期の体の変化と、おつきあいのルール～相手を大切に、自分を大切に～	当センター保健師	県立伊勢原養護学校 生徒	88
7月11日	思春期の体の変化と、おつきあいのルール～相手を大切に、自分を大切に～	当センター保健師	県立伊勢原養護学校 分校 生徒	44
7月12日	どうする？予期しない妊娠～自分を大切に、相手を大切に～	当センター保健師 伊勢原市要対協職員	県立伊勢原高校 1年生、教員	287
11月21日	いのちのはなし	当センター保健師 伊勢原協同病院助産師	秦野市立本町中学校 1年生、教員	245
12月16日	いのちのはなし おつきあいのルール	当センター保健師 伊勢原協同病院助産師	県立秦野養護学校 高等部 1～3年生、教員	38
1月29日	いのちのはなし	当センター保健師 伊勢原協同病院助産師	伊勢原市立山王中学校 3年生、教員	178
2月6日	おへそのひみつ	当センター保健師	秦野市立北小学校 2年生、教員	146
2月26日	赤ちゃんを産み育てると いうこと	当センター保健師 伊勢原協同病院助産師	秦野市立北中学校 3年生、教員	134
2月10日	たばこの話 薬物乱用防止教室	当センター保健師 当センター薬剤師	伊勢原市立大田小学校 6年生、教員	81

(7) 小児医療援護

ア 小児慢性特定疾病医療給付

小児慢性特定疾病に指定された次表の疾病にかかった18歳未満（継続申請に限り20歳未満）の小児が指定医療機関で治療を受けたときの費用を給付しました。

疾病名 区分	悪性 新生物	慢性 腎疾患 群	慢性 呼吸器 疾患群	慢性 心疾患 群	内分 泌疾患 群	膠 原 病	糖 尿 病	先 天 性 代 謝 異 常	血 液 疾 患 群	免 疫 疾 患 群	神 経 ・ 筋 疾 患	慢 性 消 化 器 疾 患 群	遺 伝 子 等 に 変 化 群	を 伴 う 症 候 群	皮 膚 疾 患 群	骨 系 統 疾 患	脈 管 系 疾 患	計
	平成29年度	42	11	5	29	39	5	19	8	6	1	13	10	5	2	-	-	195
平成30年度	40	9	5	27	38	7	19	8	5	0	14	15	3	2	3	0	195	
令和元年度	40	7	8	26	35	7	19	8	4	1	15	15	6	2	3	0	196	
秦 野 市	27	5	7	14	18	4	11	4	3	1	9	7	3	2	1	0	116	
伊 勢 原 市	13	2	1	12	17	3	8	4	1	0	6	8	3	0	2	0	80	

*令和元年7月には、新たに6疾患が対象として加わり、現在16疾患群762疾病（包括的病名を除く）が対象となっています。

イ 療育給付

長期療養を必要とする結核児童（18歳未満）が指定医療機関に入院したときの費用を給付しました。（保護者の所得により自己負担金を徴収）
令和元年度は該当なし

(8) 養育支援事業

ア 訪問指導

実数	延数
13	47

イ 集団指導

対象者に共通する療育または養育上の課題について教室や家族会を開催・支援しました。

(ア) 保健指導教室

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者数
7月26日	従事者研修 「小児1型糖尿病講演会～ 園・学校生活を楽しく過ごすために～」	伊勢原協同病院 小児科診療部長 石黒 寛之氏	当センター	教員 19 保育園 1 行政 1 計 21
9月9日	医療を必要とするお子さんの 保護者交流会「ハーバリウム 体験」	キタムラプランツ& ポタリー株式会社 花の駅*つぐみ工房 北村 直美氏 北村 真志氏	当センター	保護者 9 子ども 8 その他 3 計 20

(イ) 家族会(地区組織活動)支援

家族会名	協力者・スタッフ	当センター 保健師の参加	場 所	参加者数 (延べ)
OHANAの会 (医療的ケアが 必要な児とその 家族)	保健師	年度 3回	当センター	保護者 22 障害児 5 兄弟姉妹 1 その他 1 計 29

ウ 療育または養育体制の整備

(ア) 産科医療機関との連絡会

管内2市、産科医療機関において、地域と医療機関それぞれから気になるケースを特定妊婦として提出・検討し、周産期から早期に支援できるよう連絡会を開催しました。

区分	医療機関名	内 容	回数	検討ケース数 (延べ)	スタッフ (延べ)
周産期医療機関	秦野赤十字病院	<ul style="list-style-type: none"> ・ケースの情報交換 ・事業等に関する情報提供 ・その他 	2	2	10
	伊勢原協同病院		4	224	41
	やはたウィメンズクリニック		4	60	31
	おおたレディースクリニック		4	77	25
	須藤産科婦人科医院		2	28	14

(イ) 東海大学医学部附属病院と地域母子保健との連絡会議

東海大学医学部附属病院と近隣保健福祉事務所（平塚、厚木）及びその管内10市町村が出席し、相互に顔の見える関係を築くことにより地域の母子保健に係る連携強化を図りました。

開催日	内 容	場 所	参加者数
7月4日	東海大学医学部附属病院の継続看護連携状況 地域における母子支援体制	東海大学医学部 附属病院	32

エ 養育困難事例検討会

スーパーバイザーから助言をもらい、事例を検討しました。

スーパーバイザー：北里大学 准教授 助産師 新井 陽子氏

開催日	事 例	場 所	参加者数
2月20日	事例 「育児不安を抱える初産婦の継続支援」 「児の泣きへのストレス耐性が少なく、医療機関から連絡があった事例」 事例提供者 秦野市保健師、伊勢原市保健師	当センター	14

(9) 不妊に悩む方への特定治療支援事業

区 分	進達件数
秦野市	114
伊勢原市	85
計	199

5 栄養・食生活対策

健康増進法に基づき特定給食施設等に対し、栄養管理等への助言指導を行い、給食を通じた地域の健康づくりを推進しました。また、県域全保健福祉事務所・センターにおける平成29年度より開始した事業「栄養改善普及運動」として、「かながわ健康プラン21（第2次）」における栄養・食生活の目標のうち、「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加」を重点項目として、健康増進を目的とした給食施設のうち、2事業所と連携した取組みを実施しました。

地域特性に応じた栄養・食生活対策を推進するため、各関係機関との連携による食環境づくりとして地域食生活対策推進協議会を開催しました。

また、合併症予防・重症化予防の一環として専門的栄養指導を実施するとともに、適切な食品選択ができるよう、食品における栄養成分表示の普及啓発、適正化指導を行い、食環境整備を図りました。令和2年4月1日より、食品表示法に基づく栄養成分表示が義務化となることから、事業者への相談・指導を積極的に行いました。

(1) 特定給食等指導事業

特定かつ多数の者に対して継続的に食事を提供している特定給食施設等に対し、講習会を実施するとともに実地調査及び個別指導を行いました。

ア 特定給食施設等講習会

対象	開催日	内 容	参加 施設数	参加 者数
全体	6月26日	○講義「災害時の食事提供と平時からの環境整備について～実際の事例をふまえて各施設で準備しておきたいこと～」 講師 特別養護老人ホーム白朋苑 管理栄養士 山田 恵子氏 ○情報交換「各施設の災害対策の取り組み、困っていることについて」	44	53
病院・施設	9月24日	「長期療養者への食生活支援体制づくりの推進」 (1) 講義「地域包括ケアシステムの推進について～在宅のニーズに応えるために～」 講師 湘南ホスピタル理事 林 静子氏 (2) 情報交換 「栄養情報提供書の発行、加算、連携方法等」	8	8
社会福祉施設	6月20日	○施設見学、給食施設、ミールラウンド ○情報交換「(新人)調理師の育成方法」	5	5
	11月6日	○研修会「嚥下機能の見極め方」 講師 当センター歯科医師 ○情報交換「異物混入の対応の仕方・様式」	4	4
	2月20日	○情報交換「栄養士業務の進め方」	3	3
児童福祉施設	2月26日	○講義「乳幼児の摂食機能発達支援～様々な事例から～」 講師 昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座 口腔衛生学部門講師 内海明美氏		新型コロナ ウイルス感 染対策のた め中止

イ 給食施設巡回指導

対象 173 施設に対して 185 回実施しました。

施設種類		管理栄養士のみ いる施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいる 施設		栄養士のみ いる施設		どちらも いない施設	
		施設数	指導数	施設数	指導数	施設数	指導数	施設数	指導数
指 定 施 設 ①	学 校	0	0	0	0	0	0	0	0
	病 院	1	1	5	5	0	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	事 業 所	3	3	1	4	0	0	0	0
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	4	4	6	9	0	0	0	0
1 回 300 食 以上 又は 1日 750 食 以上 ② (指定施設①を除く)	学 校	13	13	0	0	7	7	2	2
	病 院	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0
	事 業 所	0	0	0	0	2	3	1	1
	寄 宿 舎	0	0	0	0	0	0	0	0
	そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	13	13	0	0	9	10	3	3
1 回 100 食 以上 又は 1日 250 食 以上 ①、②を除く)	学 校	2	2	0	0	2	2	0	0
	病 院	0	0	4	4	0	0	0	0
	介護老人保健施設	0	0	6	9	0	0	0	0
	老人福祉施設	5	5	5	5	0	0	0	0
	児童福祉施設	2	2	1	1	14	15	5	5
	社会福祉施設	2	2	0	0	2	2	0	0
	事 業 所	2	2	0	0	3	3	7	6
	寄 宿 舎	0	0	0	0	1	1	0	0
	そ の 他	0	0	1	1	0	0	0	0
	計	13	13	17	20	22	23	12	11
そ の 他 の 給 食 施 設	学 校	2	2	0	0	0	0	0	0
	病 院	2	2	0	0	0	0	0	0
	介護老人保健施設	1	0	1	1	0	0	0	0
	老人福祉施設	2	2	0	0	1	1	1	1
	児童福祉施設	2	2	1	1	10	10	6	7
	社会福祉施設	0	0	0	0	4	4	0	0
	事 業 所	0	0	0	0	2	2	14	16
	寄 宿 舎	0	0	0	0	1	2	5	4
	そ の 他	0	0	0	0	6	7	13	15
	計	9	8	2	2	24	26	39	43
合 計		39	38	25	31	55	59	54	57

ウ 栄養改善普及運動

県域全保健福祉事務所・センターにおいて平成 29 年度より開始した事業として、「かながわ健康プラン 2 1（第 2 次）」における栄養・食生活の目標のうち、「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が 1 日 2 回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加」を重点項目として、健康増進を目的とした給食施設のうち、2 事業所と連携した取組みを実施しました。

開催日	内容	参加者数
① 9 月 2 日 ② 9 月 6 日	<p>① 昼礼時 10 分 講話「働く世代の食事と健康」</p> <p>② 昼食時 ブースの設置（食習慣チェックシートでタイプ診断、5 つのタイプ別ブース展示） A～E の 5 つのタイプとブース A：遅い時間の食事 B：おやつ、とり方のコツ C：お酒とおつまみ D：外食・コンビニで E：バランスのよい食事</p> <p>※①にアンケート用紙を配布 ②で回収 ③委託給食会社協力によるイベントコラボメニュー（1/3 日分の野菜フェア）提供 Aセット：唐揚げと揚げ野菜の白おろしサラダ Bセット：鰯とかつおだしの具沢山あんかけ プレート：ポキ風ご飯</p>	① 280 ② 45
① 8 月 28 日 ② 10 月 29 日 ③ 10 月 30 日	<p>① 事前アンケート配布・回収</p> <p>② ③同内容 昼食時 講話「働く世代の食事のそろえ方」 （10 分× 2 回） ブースの設置 ・働く現代人に多い食事の課題とバランスの良い食事について 遅い時間の食事 おやつ、とり方のコツ お酒とおつまみ 外食・コンビニで バランスのよい食事 ・コンビニの食事例 1 週間分</p>	① 96 ② 講和 341 ブース 53 講話 385 ブース 45

(2) 栄養・食生活施策の企画・運営

ア 地域食生活対策推進協議会・部会

地域において、栄養・食生活に課題を持つ人の栄養管理を病院、施設、在宅と生活の場が変わっても一元的な栄養管理を推進する体制づくりを進めるため、栄養情報提供書を活用した効果的な情報の共有、伝達方法について検討し、病状にあった食事の提供が受けられるよう体制整備を図りました。

区分	開催日	内 容	場 所	参加者数
協議会	2月17日	長期療養者への食生活支援体制づくりの推進について (1) 令和元年度の取組みについて (2) 今後の地域での食生活支援体制づくりについて	当センター	12
部会	11月26日	長期療養者への食生活支援体制づくりの推進について (1) 「病院・施設での栄養情報に関する連携体制づくり」に係る調査報告 (2) 地域における栄養の連携について		22

(3) 地域・医療・福祉・介護領域と連携した栄養・食生活支援体制づくり

ア 市町村に対する企画・技術支援

秦野市、伊勢原市及び当センターの栄養士で管内の円滑な栄養改善業務の推進を図るため、栄養業務連絡会を開催しました。

開催日	内 容	場 所	参加者数
5月21日	・管内における栄養・食生活業務について ・情報提供「液体ミルクについて」 ・質疑応答、意見交換	当センター	12
7月5日	・栄養施策の動向を踏まえた栄養・食生活支援事業について ・食生活改善推進団体支援について ・学生実習について ・その他		2
8月7日	・高齢介護部門における栄養・食生活対策推進事業について ・質疑応答・意見交換		2
1月23日	・栄養施策の動向を踏まえた栄養・食生活支援事業について ・人材育成について ・平時における災害対策について ・その他		4

イ 食育推進研修（地域保健活動推進研修）

管内の食育及び栄養・食生活対策の一層の推進を図るため、保健・医療・福祉・学校等の関係者に対し、研修会を実施しました。

開催日	内 容	参加者数
1月27日	講義「授乳・離乳の支援ガイドの改訂を踏まえた食支援のポイント」 講師 相模女子大学 栄養科学部 健康栄養学科 教授 堤 ちはる 氏	36

ウ 職域と連携した生活習慣病対策

(公社) 神奈川労務安全衛生協会平塚支部では、会員事業所の新入社員を集めて、安全衛生教育を実施しており、平成 27 年度から平塚保健福祉事務所に依頼があり、食教育を実施してきました。

平成 29 年度より、(公社) 神奈川労務安全衛生協会平塚支部の管轄でもある秦野 商工会議所でも開催されることとなり、秦野管内で実施されるコースについては、当センターで担当することになり実施しました。

開催日	内容	対象	参加者数
4月5日	講話 「食生活と健康」	(公社) 神奈川労務安全衛生協会平塚支部における会員事業所の新入社員	40
4月8日			28

エ 地域や職域などの人材育成

(ア) 食生活改善推進団体の育成、地域活動栄養士の活動支援

食生活改善推進団体さんろく会の地域リーダーをはじめ、健康づくりや保健・医療の分野で活動する関係者が組織する団体等に対して、食生活改善等の活動が円滑に行われるよう年間を通じて支援しました。

対 象	指導回数	延人数
食生活改善推進団体さんろく会会員	22	1,212
秦野栄養士交流会	5	27

(4) 専門的栄養指導・食生活支援事業

関係機関との連携のもと、長期継続、個別性の高い疾患の重症化予防のための栄養指導やQOLの向上をめざした食生活支援を行いました。

ア 各種疾病別栄養指導教室

区 分	コース数	延回数	実人数	延人数	備 考
糖尿病患者会支援	1	2	15	23	やまぶきの会
難病リハビリ教室	1	1	7	7	
計	2	3	22	30	

イ 個別栄養指導及び訪問栄養指導

第2木曜日の定例日、その他調整による予約制で個別栄養相談の実施、及びハイリスク児対策として発育発達相談、摂食機能障害相談を実施しました。

疾病別	糖尿病合併症	脂質異常症・肥満合併症	肝疾患	腎疾患	心疾患	難病	障害児・者
件数	46	1	0	4	0	2	0

疾病別	がん	精神	ハイリスク児	高齢者等の低栄養	食物アレルギー	その他	合計
件数	0	0	2	1	0	3	59

ウ 糖尿病自己管理サポートネットワーク

登録者への教室やレシピ等の情報を提供するとともに、更新票・電話にて確認した状況により登録内容を更新しました。

登録者人数	3
-------	---

エ 食生活支援担当者等研修会

地域で食生活支援に関わる医療や福祉、職域等の関係者に対して、研修会を行いました。

開催日	内 容	参加者数
2月14日	「長期療養者への食生活支援体制づくりの推進」 講義「高齢者の課題と密に関わる「食」について考える」 講師 湘南ホスピタル理事 林 静子氏 ※秦野市介護支援専門員協会との共催	116

(5) 栄養表示等普及啓発及び活用推進事業

消費者に対する適正な食品情報の提供及び提供された情報の活用を目指して、食品表示法第4条に基づく食品表示基準、並びに健康増進法第26条及び第27条に基づく特別用途食品の普及併発と活用推進、同法第31条に基づく食品の健康保持増進効果等に関する虚偽・誇大表示等の禁止に係る普及啓発を行いました。

ア 消費者等への栄養表示等の普及啓発

対 象	回 数	参加者数
事業者	1	116
消費者（糖尿病患者会、食生活改善推進団体、食生活改善推進員養成講座、事業所職員 等）	13	493
給食施設	0	0
その他	1	75
計	15	684

イ 誇大表示等適正化指導

不適正な表示確認件数		改善指導実施回数	改善確認済み件数
栄養成分表示	1	3	0
虚偽誇大表示	1	1	1

ウ 栄養表示等相談・指導

相談者	相談件数	相談者	相談件数
食品業者	46件 55回	消費者	0件 0回

6 成人・高齢者保健

がんの二次予防に有効ながん検診について、「神奈川県がんへの挑戦・10 か年戦略」の中間報告からの課題に対応し、地域住民を対象としたがん検診の受診率向上を目指した普及啓発及び企業・事業所の事業主にごん予防やがん検診の重要性の理解を促す普及啓発に取り組みました。

(1) がん検診普及啓発セミナー事業

地域住民を対象に関係団体との協働及びがん患者の協力を得て実施しました。

普及啓発キャンペーン

開催日	内 容	会 場	参加者数
4月6日	乳がんモデル触診、がんクイズ、リーフレット配布、アンケート実施等	秦野市 カルチャーパーク陸上競技場	400
10月5日	乳がんモデル触診、がんクイズ、リーフレット配布、アンケート実施等	イオン秦野店	500
11月16日	乳がんモデル触診、がんクイズ、リーフレット配布、アンケート実施等	伊勢原市役所	105

(2) 地域企業におけるがん検診受診促進事業

事業主等に、がん予防やがん検診の重要性を理解してもらい、従業員及びその家族のがん検診受診促進を働きかけました。

ア 関係機関との連絡調整

健康増進事業ヒアリング、担当者連絡会を開催しました。

イ 啓発用媒体（がん検診情報）の作成・配布

3市2町（平塚保健福祉事務所・同秦野センター管内）の協力を得て、各市町の検診項目・対象者・実施方法・連絡先等についてまとめ、啓発の際に配布しました。

ウ 健康教育

開催日	内 容	会 場	参加数
7月26日	がんの予防とがん検診	株式会社 マグネスケール 本社事業所	22

エ 介護保険指定事業所指導時にごん検診実施状況調査と個別面接による啓発

○実施期間 平成31年4月～令和元年8月

○実施介護保険事業所 4事業所

○方法 事業主等に事業所におけるがん検診の実施状況を聞きながら、受診勧奨を行い、事業主用・従業員用のリーフレットを配布

7 認知症疾患対策

認知症疾患に関する知識の普及と疾患の予防を図るとともに、認知症を介護する家族等を支援するため、専門医による相談や訪問指導等、保健・医療・福祉の連携を図りながら事業の推進に努めました。

また、平成13年11月1日より徘徊高齢者等SOSネットワーク事業、平成15年度より老人性認知症疾患処遇困難事例検討事業として、新たに若年性認知症を取り上げ実施しました。市町村が開始した認知症初期集中支援チーム員会議に出席し、提出事例の助言や必要時定例相談を活用するなどの支援をしました。

(1) 相談事業

ア 相談内容

区分	相談 実件数	相談内容（延数）							
		疾病 一般	問題 行動	治療 関係	看護 介護	入院 入所	介護 保険 サービス	その 他	計
精神科医等の定例相談	33	20	7	23	5	1	10	0	66
随時相談	60	40	35	59	29	2	15	75	255
計	93	60	42	82	34	3	25	75	321

イ 相談の対象と方法

区分	相談 件数	相談の対象		相談の方法		
		新規相談	継続相談	電話	面接	その他 (訪問等)
精神科医等の定例相談	33	33	3	0	21	15
随時相談	215	69	146	196	16	3
計	251	102	149	196	37	18

(件数は、延数)

(2) 認知症等行方不明SOSネットワーク支援事業

認知症などが原因で行方不明となる方が年々増えているため、早期発見、保護に関し、行政・社会福祉関係機関・警察・郵便局・交通機関等の協力を得て、各市においてSOSネットワークシステムを実施しています。また、再構築を図るため、管内行政・警察の担当者連絡会議を開催しました。

なお、近隣地域、広域地域の窓口については「神奈川県認知症等行方不明SOSネットワークの運用に関わる連絡調整事務要領」に基づき対応しています。

ア 事前登録管理（令和2年3月31日現在）

区分	秦野市	伊勢原市	合計
登録者数	81	127	208

イ 徘徊高齢者SOSネットワーク事業広域依頼数

区分	秦野市	伊勢原市	合計
搜索依頼	1	2	3

ウ 認知症等行方不明 SOS ネットワーク管内担当者会議

開催日	内容	場所	出席者
3月5日	<ul style="list-style-type: none"> 認知症等行方不明 SOS ネットワークの取組みの現状と課題について 困難事例、新規取組みの共有 	新型コロナウイルス感染対策のため中止	

(3) 処遇困難事例検討事業

ア 研修会及び講演会

開催日	内容	講師	場所	参加人数
7月29日	若年性認知症コーディネーターの活動内容、認知症カフェの取組みについて	(1) 若年性認知症コーディネーター 田中 香枝 氏 (2) 認知症カフェ代表・副代表 阿部 保夫 氏 土方 一枝 氏	伊勢原シティプラザ	22
9月11日	「認知症支援について ～様々な相談支援の取り組み、医療との連携～」 協催：秦野市高齢介護課	(1) 湯浅クリニック 院長 湯浅 直樹 氏 (2) 伊勢原市役所介護高齢課 水谷 淳子 氏 (3) 秦野市役所高齢介護課 棚山 由梨 氏 (4) 神奈川県高齢福祉課 田中 智子 氏 (5) 当センター保健師	秦野市保健福祉センター	158
10月21日	「若年性認知症の支援」 ～当事者発信活動から伝えたいこと～	(1) NPO 法人ひまわりの会町田まちの保健室本人会議理事 松本 礼子 氏 (2) 当事者 2名	当センター	14
1月15日	「認知症とともに暮らすためのヒント」 ～疾患や治療、地域での暮らしについて～ 協催：伊勢原市介護高齢化	東京慈恵会医科大学精神医学講座教授 繁田 雅弘 氏	伊勢原市民文化会館	81

イ 事例検討会

開催日	内容	出席機関	助言者	場所	参加人数
7月30日	身寄りのない若年性認知症疑い患者への支援体制について	訪問看護ステーション、地域包括支援センター、自治会、民生員、宗教関係の知人	なし	地域包括支援センター	9

ウ 認知症サポーター養成講座

開催日	内容	対象	講師	場所	参加人数
9月5日	コグニサイズ 認知症を理解する サポーターのできること	看護学生	当センター 保健師	当センター	26
10月8日		医療従事者、介護職			12

(4) 管内2市及び団体との連携

ア 認知症初期集中支援推進事業

秦野市、伊勢原市が開催する認知症初期集中支援チーム員会議に出席しました。

区分	秦野市	伊勢原市
回数	10	9

イ 認知症家族会

秦野市、伊勢原市で開催している、認知症患者家族会に支援しました。

名称	秦野市認知症を抱える家族の会 「ひまわりの会」	伊勢原市認知症患者家族会 「手と手の会」
回数	9	8

8 精神保健福祉

住民の精神的健康の保持増進を図るため、医師、福祉職、保健師等が行う精神保健福祉相談や訪問等の事業を通して、精神疾患の早期発見・早期治療の促進と専門性や広域性が求められる事項について支援等を行いました。

精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築については保健・医療・福祉関係者による協議の場を設置しました。管内4精神科病院にアドバイザーを派遣して入院患者の退院支援の事例検討を重ね、地域の関係者に対する研修会を開催しました。

自殺対策については、関係機関、民間企業、精神福祉団体で構成する地域自殺対策検討会及び研修会を開催し、地域の連携を強化しました。

(1) 地域精神保健福祉連絡協議会

ア 地域精神保健福祉連絡協議会

開催日	関係機関	内容	場所	参加者数
2月28日	秦野市、伊勢原市、精神科病院、地域活動支援センター等	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度の当センターの精神保健福祉関係業務の実施報告 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業について 措置入院者等退院後支援について 自殺対策について 	新型コロナウイルス感染対策のため中止	

イ 部会

開催日	名称	内容	場所	参加者数
12月17日	精神科医療機関等連絡会議	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度当センターの事業について 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築について 措置入院者等への退院後支援について 自殺対策について 	当センター	12
9月4日	地域自殺対策検討会	<ul style="list-style-type: none"> 自殺対策に関する、国及び県の動向について 令和元年度当センターにおける自殺対策の取組み状況等 秦野市、伊勢原市における自殺対策計画について 神奈川県自殺未遂者支援事業実施報告 関係機関の活動紹介 	当センター	36

(2) 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム検討会及び研修会

開催日	内容	場所	参加者数
10月30日	地域でつながろう！ ～「ひきこもり」をみんなで考える～ 講師：みくるべ病院 重信文美 氏	当センター	31

アドバイザー派遣

丹沢病院	神奈川県立保健福祉大学	中越章乃助教	5回実施
秦野病院	田園調布学園大学	伊東秀幸副学長	3回実施
秦野厚生病院	東海大学	堀越由紀子教授	5回実施
みくるべ病院	神奈川県立保健福祉大学	中越章乃助教	4回実施

(3) 措置入院者の退院後支援

7月に2名、8月に1名施行実施をし、計3名計画策定しました。

(4) 精神保健福祉業務統計（相談、訪問指導）

ア 把握区分

区分	保健所把握新	年度新	実人数	延人数
相談	251	101	352	832
訪問指導		55	59	186

イ 相談性別、年齢

区分	性別			年齢								
	男	女	不明	0～	10～	20～	30～	40～	50～	60～	70～	不明
実人員	166	185	1	0	12	40	52	68	43	29	49	59
延人員	376	455	1	0	22	106	128	213	154	58	85	66

ウ 訪問性別、年齢

区分	性別			年齢								
	男	女	不明	0～	10～	20～	30～	40～	50～	60～	70～	不明
実人員	26	33	0	0	2	6	11	18	8	6	6	2
延人員	78	108	0	0	2	19	33	71	37	14	7	3

エ 相談訪問契機

区分	市町村	医療機関	その他	計
相談 実人員	23	20	309	352
訪問指導 実人員	3	24	32	59

オ 相談種別

区分	治療の問題	生活上の問題	社会参加の問題	心の健康問題	その他	計
相談 延人員	346	347	11	40	88	832
訪問指導 延人員	78	90	0	1	17	186

カ 診断名

区分	器 質 性 精 神 障 害	精 神 ・ 行 動 の 障 害	ア ル コ ー ル に よ る 障 害	覚 醒 剤 等 他 の 薬 物	統 合 失 調 症	気 分 （ 感 情 ） 障 害	ス ト レ ス 関 連 障 害	生 理 的 障 害 等	成 人 の 人 格 ・ 行 動 障 害	精 神 遅 滞	心 理 的 発 達 の 障 害	小 児 期 ・ 青 年 期 の 障 害	て ん か ん	診 断 保 留	異 常 と 認 め ず	未 受 診	不 明	計
相談 実人員	13	24	4	84	23	21	1	7	4	11	0	3	5	4	60	88	352	
訪問 実人員	2	2	0	35	5	2	0	2	2	1	0	1	1	0	3	3	59	

キ 担当者（複数対応）

区分	医師	福祉職	保健師	その他	計
相談	67	736	98	14	915
訪問指導	13	178	18	3	212

(5) 教育広報活動

ア 精神保健福祉知識の普及啓発

開催日	内 容	講 師	場 所	対 象	参加 者数
3月3日	精神科の病気を知るセミナー 「うつ病について～ストレス 社会を明るく生きるためのヒ ント～」について	医療法人弘徳会 愛光病院 精神科医 桑原 寛氏	新型コロナウイルス感染対策 のため中止		

(6) 地域自殺対策

秦野市、伊勢原市をはじめとする管内 34 機関の構成による地域自殺対策検討会を開催し、地域の自殺の現状を共有し各機関の役割を明確にし連携を深め、地域の実情に合った自殺対策を進めました。

ア 自殺対策スキルアップ研修(自殺未遂者支援研修)

地域自殺対策検討会委員を中心に人材育成に取り組みました。

開催日	内 容	講 師	場 所	対 象	参加者
9月4日	「司法書士と自殺対策」	神奈川県司法書士会 古屋 貴弘 氏	当センター	病院、民生委員、 社会福祉協議会、 相談支援事業所、 消防本部、警察 署、教育委員会、 秦野市、伊勢原市 等	34

イ 自殺対策ゲートキーパー養成研修講座

開催日	内 容	講 師	場 所	対 象	参加者
6月12日	こころの健康づくり 出前講座	当センター福祉職	秦野市保健福祉 センター	民生委員 児童委員	24
9月3日	こころの健康づくり 出前講座	当センター福祉職	秦野市東公民館	秦野市東 地区民生 委員児童 委員	20
9月17日	ゲートキーパー養成 研修出前講座	当センター福祉職	西部総合職業技 術校	学生 教員	95
9月25日	こころの健康づくり 出前講座	当センター福祉職	UMC・Hエレクト ロニクス(株)	職員	49

(7) 医療保護関係事務(精神保健福祉法施行事務)

ア 精神保健診察

精神保健福祉センター兼務職員として調査を行いました。

区分	調査件数	立会件数
法第22条(一般申請)	0	0
法第23条(警察官通報)	10	0
法第26条の2(精神病院の届出)	0	0

イ 精神科病院実地指導、実地審査(法第38条の6)

(ア) 実地指導(精神科病院に対する立入調査・指導)

施設数	4
-----	---

(イ) 実地審査（精神科病院に入院中の患者に対する精神保健指定医の診察・審査）

施設数	審査結果								審査件数
	措置入院			医療保護入院			任意入院		
	継続	移行	入院不要	継続	移行	入院不要	継続	入院不要	
4	2	0	0	19	0	0	3	0	24

ウ その他医療保護事務

区分	件数
医療保護入院者の入院届	526
医療保護入院者の退院届	533
医療保護入院者の定期病状報告	498
措置入院者の定期病状報告	1
計	1,558

(8) 組織育成活動

医療機関、市町村、社会福祉協議会等の機関との連携を図るとともに、当事者、家族会、ボランティア団体、社会復帰施設等に対して支援及び助言を行いました。

区分	関係機関	関係団体	その他	計
機関・団体数	2	5	0	7
援助回数	3	34	0	37

(9) その他の取組み

内容	参加回数
心神喪失者医療観察法ケア会議等	14

(10) 精神保健福祉センターによるコンサルテーション

開催日	内容	出席機関	場所	参加人数
11月15日	事例検討を行い、事例の理解の促進と関わり方の技術向上を図り、当所の役割、関係機関との連携等について検討する。	<ul style="list-style-type: none"> ・秦野病院職員 ・相談支援事業所職員（なんでも相談室） ・秦野市障害福祉課職員 ・精神保健福祉センター職員 	秦野病院	10
1月23日	事例検討を行い、事例の理解の促進と関わり方の技術向上を図り、当所の役割、関係機関との連携等について検討する。	<ul style="list-style-type: none"> ・秦野病院職員 ・訪問看護 ・相談支援事業所（こころの笑顔） ・秦野市障害福祉課 ・精神保健福祉センター職員 	秦野病院	9

9 感染症対策

国際交流の活発化、航空機による大量輸送の進展等により、海外の感染症が国内に侵入する機会が増加しており、医師から感染症発生の届出のあった際には、患者と接触者の調査、病原体検査、保健指導、感染症発生動向調査等、感染症のまん延防止に努めました。

平成 29 年度から、デング熱やジカウイルス感染症の発生・流行に備え、蚊媒介感染症対策の一環として、蚊の生息調査を開始しました。

また、定点把握により、まん延していると判断された感染症について、市・医師会へ情報提供し、地域全体での注意を促しました。

(1) 感染症発生状況

ア 1 類感染症発生状況
発生なし

イ 2 類感染症発生状況

結核が 43 件（潜在性結核感染症 10 件含）発生しました。詳細は、[1 2 結核予防] をご覧ください。また、新型コロナウイルス感染症が 12 件発生しました。

ウ 3 類感染症発生状況

病名	発生件数	患者数	無症状病原体保有者	接触者検便延数
腸管出血性大腸菌感染症	4	3	0	0
計	4	3	0	0

エ 4 類感染症発生状況

病名	発生件数	患者数
E 型肝炎	3	2
A 型肝炎	1	0
つつが虫病	3	1
レジオネラ症	4	1
レプトスピラ症	1	0
計	12	4

オ 5 類感染症（全数把握）発生状況

病名	発生件数	患者数
ウイルス性肝炎	1	1
カルバペネム耐性腸内細菌感染症	13	13
急性脳炎	1	1
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	7	4
後天性免疫不全症候群	4	4
侵襲性インフルエンザ感染症	3	1
侵襲性肺炎球菌感染症	5	5
水痘（入院例）	6	6

梅毒	5	5
破傷風	2	0
播種性クリプトコックス症	2	2
百日咳	4	4
風しん	0	0
麻しん	8	0
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0
計	61	46

カ 5類感染症（定点把握）に係る定点医療機関数

区 分	医療機関数	備 考
インフルエンザ	10	うち6箇所は小児科定点が兼ねる
小児科	6	
眼科	1	
S T D（性感染症）	2	
疑似症	2	2箇所はS T D（性感染症）定点が兼ねる
計	21	

(2) 蚊の生息調査

ア 蚊の種類別採取数

採取場所	種類	6月	7月	8月	9月	10月	合計
秦野市カルチャーパーク	ヒトスジシマカ	6	25	90	254	75	450
	アカイエカ群	14	4	6	10	2	36
	コダカアカイエカ	0	0	0	0	0	0
	その他	1	0	0	0	0	1

イ 蚊のウイルス検査結果（デング、ジカ、ウエストナイル、日本脳炎及びチクングニアウイルス）

月	6月	7月	8月	9月	10月
検査結果	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出

10 難病対策

(1) 指定難病医療費助成

平成 27 年 1 月 1 日より新たに法律が施行されたことに伴って 110 種類に拡大した医療費助成の対象は、さらに令和元年 7 月 1 日より 333 種類に拡大されました。

特定医療費（指定難病）医療受給者証交付状況

区分	件数
医療受給者証交付新規申請	264
医療受給者証交付更新申請 (※県庁等受付含む)	1,565
その他（特定医療費請求申請他）	334

(2) 難病患者地域支援ネットワーク事業

難病患者及びその家族を対象に、療養上の不安の解消を図るため、保健や医療及び福祉等に関する相談指導等を実施しました。また、きめ細やかな支援が必要な難病患者に対し、保健・医療・福祉等の関係機関と連携のもと、適切な在宅療養支援を提供するための検討を行いました。

ア 在宅療養支援計画策定・評価
カンファレンス及び評価 1 事例

イ 医療相談事業

(ア) 難病リハビリ教室

在宅療養中の難病患者及び家族を主な対象とし、療養生活の質を高めるための一助として、教室等を開催しました。

開催日	内 容	講 師	参加者数
5月23日	口の機能を高めよう ～楽しい健口体操♪～	当センター 歯科衛生士	10
6月19日	陶芸を体験しよう	陶芸ボランティア 坂本勝津雄氏	11
9月26日	音楽療法 ～こころに響きを♪～	東海大学教養学部芸術学科 准教授 近藤真由氏	8
10月24日	寄せ植えを体験しよう	園芸ボランティア 坂本勝津雄氏	12
11月25日	リハビリテーションその1	神奈川リハビリテーション事業団 地域リハビリテーション支援センター 理学療法士 小泉千秋氏	10
12月12日	リースづくり	陶芸ボランティア 坂本勝津雄氏	13
1月16日	リハビリテーションその2	神奈川リハビリテーション事業団 地域リハビリテーション支援センター 理学療法士 小泉千秋氏	16
2月6日	おやつづくり	当センター栄養士 食生活改善推進団体さんろく会	9
3月19日	絵手紙～春を描こう～	地域ボランティア 秋山重夫氏	中止
計 8 回			89

※場所：当センター

(イ) 医療講演会

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者数
11月16日	最近の膠原病治療の動向～全身性エリテマトーデス、強皮症、皮膚筋炎/多発性筋炎等を中心に～	東海大学医学部内医学科内科学系 リウマチ内科学 教授 佐藤慎二 氏	当センター	50

(ウ) 難病患者と家族のつどい

開催日	内 容	講 師 等	場 所	参加者数
9月26日	音楽療法 ～心に響きを～	東海大学教養学部芸術学科 准教授 近藤真由 氏	当センター	8

ウ 訪問相談事業

(ア) 家庭訪問

区分	計	神経系	膠原病	血液系	循環器系	消化器系
実人数	15	11	4	0	0	0
延人数	53	34	19	0	0	0

(イ) 相談

区分	計	面接	電話	文書
人数	585	354	189	42

(3) 難病対策地域協議会

ア 難病対策地域協議会

開催日	内 容	参加者数
2月12日	令和元年度難病対策事業実施状況について 令和2年度難病対策事業実施計画について その他	新型コロナウイルス感染対策のため中止

イ 医療連携検討会

開催日	内 容	参加者数
1月29日	難病患者の現状について 神奈川県内の在宅難病患者受け入れ病床確保事業について 医療機関における難病患者の入院の受け入れの現状について 風水害における避難入院について 意見交換	16

(4) 難病患者保健福祉従事者研修会

開催日	内 容	講 師	場 所	参加者数
9月24日	長期療養者への食生活支援体制づくりの推進「地域包括ケアシステムの推進について～在宅のニーズに応えるために～」	湘南ホスピタル 理事（管理栄養士） 林 静子 氏	当センター	8
1月14日	関節リウマチの知識と治療について	独立行政法人国立病院機構 相模原病院 リウマチ科部長 松井 利浩 氏	当センター	114

(5) 骨髄移植推進事業（骨髄ドナー登録会）

開催日	場 所	登録者数
10月6日	伊勢原シティプラザ（伊勢原観光道灌まつり）	11

指定医療費（指定難病）医療受給者証交付件数

疾患群	告示番号	指定難病名	2019/3/31現在			2020/3/31現在		
			秦野	伊勢原	合計	秦野	伊勢原	合計
神経・筋疾患	2	筋萎縮性側索硬化症	6	8	14	7	6	13
	5	進行性核上性麻痺	9	3	12	8	2	10
	6	パーキンソン病	162	105	267	175	112	287
	7	大脳皮質基底核変性症	4	4	8	5	4	9
	8	ハンチントン病	0	1	1	0	1	1
	10	シャルコー・マリー・トゥース病	1	0	1	1	0	1
	11	重症筋無力症	35	18	53	34	18	52
	13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	24	22	46	24	22	46
	14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	5	4	9	5	4	9
	16	クロウ・深瀬症候群	—	—	—	1	0	1
	17	多系統萎縮症	14	6	20	14	4	18
	18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く)	45	18	63	40	17	57
	22	もやもや病	12	10	22	11	10	21
	23	プリオン病	1	0	1	—	—	—
	26	HTLV-1関連脊髄症	1	0	1	1	0	1
	113	筋ジストロフィー	3	6	9	5	7	12
	117	脊髄空洞症	1	0	1	1	1	2
	119	アイザックス症候群	0	1	1	0	1	1
	122	脳表ヘモジデリン沈着症	—	—	—	0	1	1
	127	前頭側頭葉変性症	0	1	1	0	1	1
144	レノックス・ガストー症候群	1	0	1	1	0	1	
145	ウエスト症候群	0	1	1	0	1	1	
158	結節性硬化症	0	1	1	0	1	1	
159	色素性乾皮症	1	0	1	1	0	1	
免疫系疾患	40	高安動脈炎	5	3	8	7	3	10
	41	巨細胞性動脈炎	—	—	—	0	1	1
	42	結節性多発動脈炎	1	2	3	1	2	3
	43	顕微鏡的多発血管炎	9	7	16	11	10	21
	44	多発血管炎性肉芽腫症	2	0	2	3	1	4
	45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	4	4	8	6	4	10
	46	悪性関節リウマチ	4	2	6	3	3	6
	47	バージャー病	2	1	3	2	1	3
	48	原発性抗リン脂質抗体症候群	0	0	0	2	0	2
	49	全身性エリテマトーデス	99	50	149	96	51	147
	50	皮膚筋炎／多発性筋炎	28	15	43	28	13	41
	53	シェーグレン症候群	11	3	14	9	4	13
	54	成人スチル病	1	3	4	1	3	4
	56	ベーチェット病	20	7	27	21	7	28
	107	若年性特発性関節炎	—	—	—	1	0	1
300	I g G 4 関連疾患	2	0	2	1	1	2	
306	好酸球性副鼻腔炎	0	2	2	0	3	3	
骨・関節系疾患	68	黄色靭帯骨化症	4	4	8	6	6	12
	69	後縦靭帯骨化症	31	9	40	32	9	41
	70	広範脊柱管狭窄症	0	2	2	0	2	2
	71	特発性大腿骨頭壊死症	23	16	39	23	14	37
	238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	0	0	0	—	—	—
	271	強直性脊椎炎	1	0	1	3	1	4

皮膚・結合組織疾患	34	神経線維腫症	6	3	9	5	4	9
	35	天疱瘡	5	5	10	3	4	7
	36	表皮水疱症	1	0	1	1	0	1
	37	膿疱性乾癬（汎発型）	3	2	5	3	2	5
	38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	—	—	—	1	0	1
	51	全身性強皮症	31	21	52	31	18	49
	52	混合性結合組織病	17	8	25	17	8	25
	162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	2	0	2	3	2	5
	167	マルファン症候群	1	0	1	3	0	3
	168	エーラス・ダンロス症候群	1	0	1	1	0	1
内分泌系疾患	72	下垂体性ADH分泌異常症	3	1	4	3	1	4
	74	下垂体性PRL分泌亢進症	0	0	0	1	0	1
	75	クッシング病	1	1	2	0	1	1
	77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	4	1	5	4	1	5
	78	下垂体前葉機能低下症	11	8	19	11	9	20
	81	先天性副腎皮質酵素欠損症	0	1	1	0	1	1
	83	アジソン病	1	0	1	1	0	1
代謝系疾患	19	ライソゾーム病	2	1	3	2	1	3
	21	ミトコンドリア病	1	0	1	1	1	2
	28	全身性アミロイドーシス	2	0	2	2	2	4
	79	家族性高コレステロール血症（ホモ接合体）	1	0	1	1	0	1
	171	ウィルソン病	0	0	0	—	—	—
	318	シトリン欠損症	0	1	1	0	1	1
腎・泌尿器系疾患	66	IgA腎症	11	8	19	10	8	18
	67	多発性嚢胞腎	6	7	13	8	10	18
	220	急速進行性糸球体腎炎	0	2	2	0	2	2
	222	一次性ネフローゼ症候群	8	3	11	9	3	12
	224	紫斑病性腎炎	0	1	1	0	1	1
	226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	1	1	2	0	1	1
消化器系疾患	91	バッド・キアリ症候群	0	1	1	0	1	1
	92	特発性門脈圧亢進症	1	1	2	1	1	2
	93	原発性胆汁性肝硬変	19	11	30	19	10	29
	94	原発性硬化性胆管炎	1	1	2	1	1	2
	95	自己免疫性肝炎	3	2	5	5	2	7
	96	クローン病	48	27	75	48	27	75
	97	潰瘍性大腸炎	138	99	237	131	94	225
	98	好酸球性消化管疾患	1	0	1	1	0	1
	289	クローンカイト・カナダ症候群	0	1	1	—	—	—
循環器系疾患	57	特発性拡張型心筋症	24	8	32	21	6	27
	58	肥大型心筋症	9	5	14	7	7	14
	208	修正大血管転位症	1	1	2	1	1	2
	210	単心室症	0	3	3	0	3	3
	216	両大血管右室起始症	0	0	0	—	—	—
	217	エプスタイン病	1	0	1	1	1	2
	281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	1	0	1	1	0	1

視覚系疾患	90	網膜色素変性症	33	20	53	34	21	55
呼吸器系疾患	84	サルコイドーシス	5	8	13	5	8	13
	85	特発性間質性肺炎	14	10	24	18	9	27
	86	肺動脈性肺高血圧症	4	2	6	6	2	8
	88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	5	2	7	4	2	6
	89	リンパ管筋腫症	1	0	1	1	0	1
	230	肺胞低換気症候群	0	1	1	0	1	1
血液系疾患	60	再生不良性貧血	10	7	17	12	6	18
	61	自己免疫性溶血性貧血	0	0	0	1	0	1
	62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	0	0	0	2	1	3
	63	特発性血小板減少性紫斑病	31	12	43	28	10	38
	65	原発性免疫不全症候群	2	1	3	2	1	3
	283	後天性赤芽球癆	0	1	1	0	2	2
	327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	—	—	—	0	1	1
	331	特発性多中心性キャスルマン病	2	0	2	3	0	3
染色体または遺伝子に変化を伴う症候群	191	ウェルナー症候群	0	1	1	0	1	1
	227	オスラー病	—	—	—	0	2	2
合計			1,045	639	1,684	1,064	654	1,718

管轄市町村別支給認定数一覧(県域)から

1.1 エイズ・性感染症予防

地域ぐるみのエイズ対策をすすめるとともに、エイズ相談及びエイズ・性感染症予防啓発のための講演等を行いました。

(1) 相談・検査数

検査は、平成26年度より本所に集約となりましたが、相談は随時行っています。

エイズ 相談・検査実施状況

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度
相談件数	14	11	0

(2) 性感染症予防対策事業

エイズ・性感染症予防講演会

開催日	実施校名	講師	参加者数
7月9日	伊勢原市立伊勢原中学校	当センター職員	263
10月29日	秦野市立南が丘中学校	当センター職員	113
12月6日	秦野市立渋沢中学校	当センター職員	128
12月18日	秦野市立東中学校	当センター職員	289
2月19日	秦野市立南中学校	当センター職員	180
2月20日	秦野市立鶴巻中学校	当センター職員	123
2月21日	秦野市立本町中学校	当センター職員	216
2月27日	秦野市立大根中学校	当センター職員	115
計	8校(8回)		1,427

1.2 結核予防

当センター管内での登録患者43人(令和2年3月31日現在、潜在性結核患者含む)の健康管理と、患者の早期発見のために各種の検診等を行いました。

(1) 結核患者の指導・管理状況

結核登録患者に対し、家庭訪問を行い、指導・管理に努めました。

ア 家庭訪問

実人数	延人数
34	96

イ 定期病状調査事業

結核登録患者であって病状把握が困難な者4名について、保健所長から医療機関へ情報提供を求め、患者管理の的確化を図りました。

(2) 感染症診査協議会

感染症法第 24 条に基づき、感染症診査協議会結核部会を毎月第 2、第 4 水曜日に、平塚保健福祉事務所において開催し、医療費公費負担の診査等を行いました。

診査件数

	入院勧告	医療費公費負担申請	計
承認	30	72	102
不承認	0	0	0
保留	0	1	1
申請件数(計)	30	73	103

(3) 接触者健康診断

ア 管理検診

結核登録患者のうち、現在治療を受けていない者の医学的状況を把握するために、検診受診状況と健康状態を確認しました。

対象者数	受診者数	受診率	受診結果		
			要医療	経過観察	観察不要
80	66	82.5%	0	35	45

イ 接触者健診

結核のまん延防止を目的として、結核患者の家族や接触者を対象に健康状態を確認し、接触者健診を実施しました。

対象者数	受診者数		受診率	受診結果		
	保健所 (延べ)	医療機関等 (延べ)		要医療	経過観察	観察不要
118	98 (139)	18 (24)	98.3%	3	26	87

* 要医療は、QFT 陽性で潜在性結核感染症を含む

* 経過不要は、QFT 陰性及び胸部エックス線結果フォロー終了

(4) 神奈川県内の結核病院との連携事業

結核治療を継続し、完治できることを目的として、結核病床を有する医療機関と連携を図り、結核治療中断者の早期発見と受診勧奨等の保健指導を行いました。

内 容	件 数
医療機関への受診状況照会実件数	22
医療機関への受診状況照会延件数	142
治療中断者 (2 か月以上の受診なし)	0

(5) 結核医療従事者研修

平塚保健福祉事務所、秦野センター管内の医療機関等を対象に、結核対策の向上に役立てることを目的とし、研修会を開催しました。

開催年月日	内 容	講 師	参加者数
2月18日	「結核病床のない大学病院での院内感染対策」～一般病院での課題や対策のポイント～	東邦大学医療センター大橋病院 院内感染対策室・副室長 中山 晴雄医師	30

1 3 肝臓疾患対策

(1) C型及びB型肝炎ウイルス検査実施件数

B型肝炎ウイルス検査	
保健所で実施	8件
医療機関で実施（受診券交付）	3件
C型肝炎ウイルス検査	
保健所で実施	8件
医療機関で実施（受診券交付）	3件

(2) 医療費助成制度の申請受付状況

内 容	新規	2回目 (更新・再治療含む)	変更等
インターフェロンフリー治療	28	0	1
インターフェロン治療	2	0	0
核酸アナログ製剤治療	11	105	10
3剤併用療法治療	0	0	0
計	41	105	11

1 4 原爆被爆者援護

(1) 当所管内の被爆者健康手帳等交付者数(令和2年3月31日現在)

区 分	計
被爆者健康手帳	57
第1種健康診断受診者証	0
第2種健康診断受診者証	3
被爆者のこども受診証	103
計	163

(2) 被爆者健康診断実施状況

実施日	区 分					うち、 要精検
	被爆者	第一種	第二種	被爆者のこども	計	
6月6日	1	0	0	0	1	0
11月14日	1	0	0	1	2	0
計	2	0	0	1	3	0

(3) 被爆者医療費支給申請

区 分	計
一般疾病医療費支給申請	1
被爆者のこどもの医療費支給申請	6
はり・きゅう・マッサージ施術費補助支給申請	4
葬祭料支給申請	4
計	15

第4章 安心できる暮らしを支える 生活衛生

1 食品衛生

(1) 食品営業施設の許認可、監視指導等の件数

(令和2年3月31日現在)

区 分	市別施設数				許可取扱数		廃業 件数	監視指 導件数	
	秦野市	伊勢原市	移動営業	計	継続	新規			
飲食店営業	1,099	729	37	1,865	212	148	136	1,143	
菓子(パンを含む)製造業	115	56	4	175	25	11	14	144	
乳処理業	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別牛乳搾取処理業	0	0	0	0	0	0	0	0	
乳製品製造業	1	1	0	2	1	0	0	2	
集乳業	0	0	0	0	0	0	0	0	
魚介類販売業	141	89	0	230	24	19	13	191	
魚介類せり売営業	0	0	0	0	0	0	0	0	
魚肉ねり製品製造業	1	0	0	1	0	0	0	2	
食品の冷凍又は冷蔵業	3	4	0	7	2	0	0	4	
缶詰又は瓶詰食品製造業	0	0	0	0	0	0	0	0	
喫茶店営業	192	113	3	308	39	18	29	134	
あん類製造業	0	0	0	0	0	0	0	0	
アイスクリーム類製造業	1	3	0	4	1	0	0	5	
乳類販売業	238	135	0	373	39	21	30	265	
食肉処理業	4	7	0	11	1	1	1	15	
食肉販売業	141	92	1	234	24	22	9	204	
食肉製品製造業	1	2	0	3	0	0	0	4	
乳酸菌飲料製造業	0	1	0	1	0	0	0	1	
食用油脂製造業	1	2	0	3	0	0	0	1	
マーガリン又はショートニング製造業	0	0	0	0	0	0	0	0	
みそ製造業	4	1	0	5	0	0	0	0	
醤油製造業	0	0	0	0	0	0	0	0	
ソース類製造業	1	0	0	1	0	0	0	0	
酒類製造業	1	1	0	2	0	0	0	0	
豆腐製造業	9	6	0	15	2	0	2	19	
納豆製造業	0	0	0	0	0	0	0	0	
めん類製造業	3	1	0	4	0	0	1	3	
総菜製造業	19	15	0	34	5	0	3	24	
添加物製造業	5	1	0	6	1	0	0	1	
食品の放射線照射業	0	0	0	0	0	0	0	0	
清涼飲料水製造業	1	1	0	2	1	0	0	2	
氷雪製造業	0	0	0	0	0	0	0	0	
氷雪販売業	1	0	0	1	0	0	0	0	
計	1,982	1,260	45	3,287	377	240	238	2,164	
県 条 例	魚介類行商	3	1	1	5	0	0	1	2
	魚介類加工業	4	2	0	6	0	1	1	3
	発酵乳等販売業	11	4	0	15	3	1	1	6
計	18	7	1	26	3	2	3	11	
総 計	2,000	1,267	46	3,313	380	242	241	2,175	

(2) 報告営業施設数及び監視状況

区分	給食施設					乳搾取業	食品製造業	野菜・果物販売業	総菜販売業	菓子販売業	食品販売業	添加物製造・販売業	器具容器等製造・販売業	総計
	学校	病院	事業所	その他	計									
施設数	28	7	7	88	130	163	164	368	274	597	770	92	258	2,816
監視指導件数	54	10	4	102	170	3	48	176	177	223	229	73	154	1,253

(3) 許可営業施設数等の推移

年度	区分	許可営業施設数		許可件数		廃業
		秦野市	伊勢原市	継続	新規	
平成29年度		2,029	1,328	440	298	319
平成30年度		2,002	1,275	397	225	300
令和元年度		2,000	1,267	380	242	241

(4) 食品関係等の苦情処理状況

区分	異物混入	かきび	腐敗変敗	異味異臭	不衛生	容器包装不良	添加物	有症苦情	その他	計
平成29年度	13	0	1	4	12	0	0	12	5	47
平成30年度	12	0	0	4	15	0	0	12	8	51
令和元年度	9	0	1	1	10	0	0	7	4	32
乳・乳製品及び乳類加工品	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
魚介類及びその加工品	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
卵・肉類及びその加工品	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
穀類及びその加工品	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
野菜類(豆類を含む)及びその加工品	1	0	1	0	0	0	0	1	0	3
菓子類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	6	0	0	1	0	0	0	6	2	15
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設に関するもの	0	0	0	0	9	0	0	0	1	10

(5) 食品等の収去検査

区分	収去検体数	適	不適
冷凍食品	4	4	0
魚介類及びその加工品	8	8	0
肉・卵類及びその加工品	2	2	0
乳・乳製品	1	1	0
乳類加工品	0	0	0
アイスcream類・氷菓	4	4	0
穀類及びその加工品	0	0	0
野菜・果実及びその加工品	8	8	0
菓子類	15	15	0
清涼飲料水	0	0	0
酒精飲料	0	0	0
かん詰・びん詰食品	0	0	0
その他の食品	78	78	0
添加物	0	0	0
器具・容器包装	0	0	0
計	120	120	0

(6) 食中毒発生状況

食中毒発生件数の推移

年 度	発生件数	患者数
平成 29 年度	2	60
平成 30 年度	1	1
令和元年度	0	0

(7) 講習会開催状況

対象者	開催回数	受講者延人数
食品営業者	23	1347
消費者	1	59
計	24	1406

2 環境衛生営業施設等

各種の環境衛生営業の施設に対し、衛生管理の徹底を図るため監視指導を実施しました。

(1) 環境衛生営業施設数及び監視指導状況

内 訳		対 象			施設数	許可(確認)件数	廃止件数	監視指導件数
		秦野市	伊勢原市	計				
旅館	旅館・ホテル	16	50	66	0	0	45	
	簡易宿所	20	5	25	2	1	5	
	計	36	55	91	2	1	50	
興行場		1	3	4	0	0	2	
理容所		103	59	162	6	9	59	
美容所		232	111	343	12	17	104	
クリーニング所	一般店	20	10	30	2	1	21	
	取次店	42	31	73	2	1	18	
	計	62	41	103	4	2	39	
公衆浴場		13	4	17	1	0	10	
プール		20	15	35	0	0	13	
総計		467	288	755	25	29	277	

(2) 環境衛生営業施設数の推移

年度	理容所	美容所	クリーニング所	旅館	興行場	公衆浴場	プール	計
平成29年度	166	340	107	93	4	16	35	761
平成30年度	165	348	101	90	4	16	35	759
令和元年度	162	343	103	91	4	17	35	755

3 生活環境施設

浄化槽の適正管理や、建築物における衛生的環境を確保するなどのため、各種検査、指導及び相談事業を行いました。

(1) 浄化槽設置基数及び監視指導状況

浄化槽の設置者に対して、浄化槽の機能が十分に働き、河川が汚染されないよう維持管理の指導を実施しました。

区分	施設数			監視指導 件数
	秦野市	伊勢原市	計	
設置基数	9,008	6,809	15,817	80

(2) 浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況

神奈川県浄化槽保守点検業者の登録に関する条例に基づき、浄化槽保守点検業者に対し監視指導を実施しました。

区分	営業所数			監視指導 件数
	秦野市	伊勢原市	計	
登録営業所数	6	12	18	4

(3) 特定建築物施設数及び監視指導状況

特定建築物における衛生的な環境を確保するため、施設の監視指導を実施しました。

区分	施設数			監視指導件数
	秦野市	伊勢原市	計	
興行場	1(1)	2(2)	3(3)	1
店舗	12(0)	11(0)	23(0)	11
事務所	6(3)	14(2)	20(5)	1
学校	3(2)	3(0)	6(2)	1
旅館	2(0)	5(0)	7(0)	3
図書館	1(1)	1(1)	2(2)	1
集会場	0(0)	1(1)	1(1)	0
遊技場	2(0)	0(0)	2(0)	0
計	27(7)	37(6)	64(13)	18

()内は公共施設

(4) 建築物登録業営業所数及び監視指導状況

登録業者の適正な業務の実施について監視指導を実施しました。

区分	登録件数			監視指導件数
	秦野市	伊勢原市	計	
建築物清掃業(1号)	1	4	5	0
建築物空気環境測定業(2号)	0	1	1	0
建築物飲料水水質検査業(4号)	0	0	0	0
建築物飲料水貯水槽清掃業(5号)	8	11	19	1
建築物排水管清掃業(6号)	1	0	1	0
建築物ねずみ昆虫等防除業(7号)	1	2	3	0
建築物環境衛生総合管理業(8号)	3	2	5	0
計	14	20	34	1

(5) 温泉施設数及び監視指導状況

温泉の保護とその適正な利用を図るため、源泉及び温泉利用施設について監視指導を実施しました。

区分	施設数			監視指導件数
	秦野市	伊勢原市	計	
源泉	7	5	12	12
温泉利用施設	12	3	15	11

(6) 温泉関係の許認可

区分	許可数		
	秦野市	伊勢原市	計
温泉動力装置許可申請	0	0	0
温泉利用許可申請	0	0	0

(7) 苦情・相談等処理状況

浄化槽及び衛生害虫等に関する苦情・相談を受け、浄化槽の維持管理等の指導や必要な助言を行いました。

相談内容	浄化槽	ねずみ・衛生害虫	室内環境関係
件数	13	17	2

4 毒物劇物、麻薬取扱施設等

毒物劇物の安全対策について、製造業者から販売業者等までの施設を監視し、さらに、その適正な保管管理の徹底を図り、危害防止に努めました。また、麻薬業務所に対し、麻薬の適正管理について監視指導を実施するとともに薬物乱用防止キャンペーン及び薬物乱用防止推進地域連絡会を開催し、地域における薬物乱用の防止を図りました。

(1) 毒物劇物販売業等数

区分	毒物劇物販売業				製造業	輸入業	業務上取扱者	特定毒物使用者	特定毒物研究者	計
	一般		農業用品目	特定品目						
	専業	兼業※								
秦野市	11	21	11	0	7	0	0	1	3	54
伊勢原市	16	8	3	0	5	1	1	0	1	35
計	27	29	14	0	12	1	1	1	4	89

※兼業とは薬局・薬店

(2) 毒物劇物販売業等登録・届出件数

区分	毒物劇物販売業			業務上取扱者	計
	一般	農業用品目	特定品目		
新規登録申請	6	1	0	0	7
登録更新申請	3	1	0	0	4
変更届	0	2	0	0	2
廃止届	1	1	0	0	2

(3) 毒物劇物販売業等立入検査実施状況

区分	毒物劇物販売業				製造業	輸入業	業務上取扱者	特定毒物使用者	特定毒物研究者	計
	一般		農業用品目	特定品目						
	専業	兼業※								
対象施設数	27	29	14	0	12	1	1	1	4	89
立入検査数	9	12	2	0	5	0	0	0	0	28
違反件数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

※兼業とは薬局・薬店

(4) 麻薬取扱施設監視指導

区分	麻薬卸売業者	麻薬小売業者	病院	診療所等	飼育動物診療施設	麻薬研究者	計
施設数	0	73	12	57	23	6	171
立入検査数	0	22	13	1	0	0	36

(5) 薬物乱用防止キャンペーン

開催日	名 称	場 所
6月26日	「ダメ。ゼッタイ。」普及運動に係る街頭キャンペーン	小田急電鉄伊勢原駅周辺
6月27日		小田急電鉄渋沢駅周辺
10月6日	麻薬・覚醒剤乱用防止運動に係る街頭キャンペーン	伊勢原観光道灌まつり会場
11月3日		秦野市市民の日会場

5 狂犬病予防関係

(1) こう傷事故調査

狂犬病の発生予防及び犬による事故発生防止のため、こう傷犬の飼育指導等を実施しました。

区分	秦野市	伊勢原市	計
こう傷事故届出件数	8	5	13

(2) 飼えなくなった（もしくは所有者不明）犬、猫の引取り

区分		秦野市	伊勢原市	計
窓口での引取り件数	犬	0	0	0
	猫	0	0	0
計		0	0	0

(3) 犬、猫の苦情相談等の処理状況

区分	秦野市	伊勢原市	計
捕獲依頼（犬）	0	0	0
収容依頼（犬）	0	1	1
その他（放し飼い、鳴き声等）	114	69	183
計	114	70	184

(4) 動物愛護・災害対策普及啓発

対 象	開催回数	受講者
県民	1	163

資 料

病床数・人口10万対病床数（病院のみ）の推移

（各年度末日現在）

区分	秦野市				伊勢原市			
	一般/療養		精神		一般/療養		精神	
	実数	率(人口10万対)	実数	率(人口10万対)	実数	率(人口10万対)	実数	率(人口10万対)
H 6	1,378	844.1	908	556.2	1,751	1,799.5	37	38.0
7	1,378	836.6	941	571.3	1,743	1,776.3	37	37.7
8	1,378	833.2	943	570.2	1,743	1,764.6	37	37.5
9	1,378	827.6	943	566.3	1,743	1,764.8	37	37.5
10	1,378	823.1	942	562.7	1,743	1,757.1	37	37.3
11	1,378	820.2	979	582.7	1,711	1,728.1	37	37.4
12	1,378	819.3	1,048	623.1	1,711	1,719.0	37	37.2
13	1,278	759.1	1,048	622.5	1,711	1,710.2	37	37.0
14	1,371	814.0	1,072	636.5	1,711	1,705.1	37	36.9
15	1,371	813.6	1,072	636.2	1,711	1,707.5	37	36.9
16	1,371	813.5	1,064	631.3	1,711	1,699.8	37	36.8
17	1,371	814.5	1,064	632.1	1,711	1,701.2	37	36.8
18	1,371	813.2	1,064	631.1	1,711	1,700.6	37	36.8
19	1,370	810.3	1,043	616.9	1,419	1,408.7	37	36.7
20	1,365	804.0	985	580.2	1,419	1,407.8	37	36.7
21	1,365	802.0	967	568.1	1,419	1,405.0	37	36.6
22	1,365	800.9	967	567.4	1,419	1,404.2	37	36.6
23	1,365	803.3	967	569.0	1,419	1,403.2	0	0.0
24	1,365	803.1	965	567.8	1,419	1,404.4	0	0.0
25	1,365	805.4	909	536.3	1,419	1,405.9	0	0.0
26	1,365	808.4	909	538.4	1,356	1,342.6	0	0.0
27	1,365	815.5	909	543.1	1,356	1,335.8	0	0.0
28	1,365	818.9	909	545.4	1,356	1,332.2	0	0.0
29	1,365	822.7	909	547.9	1,356	1,327.4	0	0.0
30	1,357	820.5	901	544.8	1,356	1,323.3	0	0.0
R 1	1,279	774.9	901	546.0	1,356	1,327.6	0	0.0

医療施設数の推移

（各年度末日現在）

区分	秦野市			伊勢原市		
	病院	一般診療	歯科診療	病院	一般診療	歯科診療
H 6	9	75	62	3	49	41
7	9	79	64	3	49	42
8	9	81	66	3	49	44
9	9	82	69	3	49	44
10	9	84	73	3	49	44
11	9	86	74	3	54	45
12	9	89	75	3	58	47
13	9	93	77	3	55	49
14	9	96	73	3	54	49
15	9	99	74	3	55	47
16	9	99	77	3	55	48
17	9	101	79	3	56	48
18	9	101	79	3	56	48
19	9	105	80	3	57	48
20	9	109	79	3	59	48
21	9	108	83	3	61	48
22	9	109	81	3	61	51
23	9	107	82	3	64	53
24	9	107	82	3	64	53
25	9	107	84	3	61	50
26	9	102	85	3	61	50
27	9	103	83	3	61	50
28	9	101	84	3	62	50
29	9	104	84	3	61	53
30	9	105	82	3	63	53
R 1	9	104	83	3	63	52

人口動態総覧（秦野市）その1

区分	人口	出 生				死 亡			
		男	女	総数	率 (人口千対)	男	女	総数	率 (人口千対)
H 6	163, 244	797	716	1,513	9.3	441	346	787	4.8
7	164, 722	700	729	1,429	8.7	455	370	825	5.0
8	165, 395	672	682	1,354	8.2	477	357	834	5.0
9	166, 512	734	706	1,440	8.6	462	369	831	5.0
10	167, 408	792	691	1,483	8.9	506	360	866	5.2
11	168, 010	734	680	1,414	8.4	509	397	906	5.4
12	168, 142	678	709	1,387	8.2	493	392	885	5.3
13	168, 323	725	692	1,417	8.4	530	412	942	5.6
14	168, 431	704	640	1,344	8.0	529	427	956	5.7
15	168, 505	624	636	1,260	7.5	546	445	991	5.9
16	168, 540	602	640	1,242	7.4	562	395	957	5.7
17	168, 317	586	572	1,158	6.9	647	471	1,118	6.6
18	168, 587	623	607	1,230	7.3	566	483	1,049	6.2
19	169, 067	608	590	1,198	7.1	622	508	1,130	6.7
20	169, 777	674	609	1,283	7.6	635	522	1,157	6.8
21	170, 207	628	600	1,228	7.2	650	524	1,174	6.9
22	170, 145	631	584	1,215	7.1	710	595	1,305	7.7
23	169, 939	639	614	1,253	7.4	742	581	1,323	7.8
24	169, 961	631	566	1,197	7.0	744	602	1,346	7.9
25	169, 490	595	588	1,183	7.0	710	648	1,358	8.0
26	168, 842	590	535	1,125	6.7	740	617	1,357	8.0
27	167, 387	566	580	1,146	6.8	655	767	1,422	8.5
28	166, 668	556	443	999	6.0	784	652	1,436	8.6
29	165, 909	502	485	987	5.9	776	664	1,440	8.7
30	165, 393	458	409	867	5.2	823	729	1,552	9.4

人口動態総覧（秦野市）その2

区分	自然増加		乳児死亡		新生児死亡		死 産					
	実数	率	実数	率	実数	率	総数	率	自然	率	人工	率
	(人口千対)		(出生千対)		(出生千対)		(出産千対)		(出産千対)		(出産千対)	
H 6	726	4.4	10	6.6	5	3.3	30	19.4	13	8.4	17	11.0
7	604	3.7	11	7.7	4	2.8	37	25.2	21	14.3	16	10.9
8	520	3.1	5	3.7	4	3.0	34	24.5	20	14.4	14	10.1
9	609	3.7	9	6.3	6	4.2	41	27.7	18	12.2	23	15.5
10	617	3.7	6	4.0	3	2.0	34	22.4	15	9.9	19	12.5
11	508	3.0	5	3.5	2	1.4	51	34.8	30	20.5	21	14.3
12	502	3.0	6	4.3	4	2.9	25	17.7	11	7.8	14	9.9
13	475	2.8	5	3.5	2	1.4	40	27.5	13	8.9	27	18.5
14	388	2.3	4	3.0	1	0.7	40	28.9	15	10.8	25	18.1
15	269	1.6	1	0.8	0	0.0	31	24.0	16	12.4	15	11.6
16	285	1.7	2	1.6	2	1.6	36	28.2	14	11.0	22	17.2
17	40	0.2	2	1.7	0	0.0	37	31.0	18	15.1	19	15.9
18	181	1.1	6	4.9	3	2.4	46	36.1	20	16.0	26	20.7
19	68	0.4	3	2.5	0	0.0	39	31.5				
20	126	0.7	4	3.1	2	1.6	25	19.1				
21	54	0.3	2	1.6	0	0.0	29	23.1				
22	-90	-0.5	5	4.1	2	1.6	34	27.2				
23	-70	-0.4	3	2.4	3	2.4	33	25.7				
24	-149	-0.9	1	0.8	—	—	33	26.8				
25	-175	-1.0	1	0.8	1	0.8	27	22.3				
26	-232	-1.4	3	2.7	2	1.8	24	20.9				
27	-276	-1.6	1	0.9	1	0.9	25	21.3				
28	-437	-2.6	1	1.0	1	1.0	29	28.2				
29	-453	-2.7	3	3.0	—	—	29	28.5				
30	-685	-4.1	—	—	—	—	23	25.8				

人口動態総覧（秦野市）その3

区分	周産期死亡						婚姻		離婚	
	総数	率 (出産千対)	後期 死産	率 (出産千対)	早期 新生児 死亡	率 (出生千対)	実数	率 (人口千対)	実数	率 (人口千対)
H 6	6	4.0	3	2.0	3	2.0	936	5.7	203	1.24
7	12	8.4	8	5.6	4	2.8	904	5.5	217	1.32
8	12	8.8	8	5.9	4	3.0	921	5.6	236	1.43
9	9	6.2	6	4.1	3	2.1	947	5.7	279	1.68
10	6	4.0	5	3.4	1	0.7	920	5.5	289	1.73
11	16	11.2	14	9.8	2	1.4	872	5.2	271	1.61
12	9	6.5	6	4.3	3	2.2	902	5.4	305	1.81
13	6	4.2	4	2.8	2	1.4	901	5.4	296	1.76
14	6	4.4	5	3.7	1	0.7	870	5.2	331	1.97
15	4	3.2	4	3.2	0	0.0	868	5.2	318	1.89
16	7	5.6	6	4.8	1	0.8	820	4.9	329	1.95
17	7	6.0	7	6.0	0	0.0	830	4.9	296	1.76
18	11	8.9	9	7.3	2	1.6	852	5.1	334	1.98
19	8	6.7					882	5.2	286	1.69
20	7	5.5					812	4.8	281	1.66
21	3	2.4					804	4.7	336	1.97
22	7	5.8					760	4.5	293	1.72
23	6	4.8					709	4.2	276	1.62
24	6	5.0					775	4.6	291	1.71
25	5	4.2					755	4.5	287	1.69
26	5	4.4					681	4.0	253	1.50
27	3	2.6					700	4.2	284	1.70
28	4	4.0					580	3.5	263	1.58
29	6	6.1					633	3.8	256	1.54
30	2	2.3					593	3.6	236	1.43

人口動態総覧（伊勢原市）その1

区分	人口	出 生				死 亡			
		男	女	総数	率 (人口千対)	男	女	総数	率 (人口千対)
H 6	97,303	635	596	1,231	12.7	252	215	467	4.8
7	98,123	575	590	1,165	11.9	280	230	510	5.2
8	98,775	671	562	1,233	12.5	270	200	470	4.8
9	98,762	575	508	1,083	11.0	285	248	533	5.4
10	99,195	527	532	1,059	10.7	249	223	472	4.8
11	99,010	581	509	1,090	11.0	312	243	555	5.6
12	99,544	556	524	1,080	10.8	275	233	508	5.1
13	100,052	516	520	1,036	10.4	300	225	525	5.2
14	100,347	530	500	1,030	10.3	329	260	589	5.9
15	100,205	488	446	934	9.3	347	228	575	5.7
16	100,661	536	469	1,005	10.0	329	264	593	5.9
17	100,579	477	462	939	9.3	607	341	266	2.6
18	100,614	495	454	949	9.4	334	288	622	6.2
19	100,733	461	453	914	9.1	316	273	589	5.8
20	100,798	448	465	913	9.1	357	294	651	6.5
21	100,997	471	411	882	8.7	400	270	670	6.6
22	101,039	463	442	905	9.0	399	287	686	6.8
23	101,129	418	450	868	8.6	413	317	730	7.2
24	101,042	432	430	862	8.5	442	350	792	7.8
25	100,933	422	411	833	8.3	387	325	712	7.1
26	100,998	421	393	814	8.1	454	345	799	7.9
27	101,514	404	376	780	7.7	432	393	825	8.1
28	101,787	395	369	764	7.5	438	349	787	7.7
29	102,157	363	380	743	7.3	473	368	841	8.2
30	102,470	356	362	718	7.0	498	427	925	9.0

人口動態総覧（伊勢原市）その2

区分	自然増加		乳児死亡		新生児死亡		死 産					
	実数	率 (人口千対)	実数	率 (出生千対)	実数	率 (出生千対)	総数	率 (出産千対)	自然	率 (出産千対)	人工	率 (出産千対)
H 6	764	7.9	7	5.7	3	2.4	27	21.5	15	11.9	12	9.5
7	655	6.7	7	6.0	5	4.3	26	21.8	15	12.6	11	9.2
8	763	7.7	6	4.9	4	3.2	29	23.0	20	15.8	9	7.1
9	550	5.6	5	4.6	2	1.8	30	27.0	20	18.0	10	9.0
10	587	5.9	2	1.9	2	1.9	27	24.9	18	16.6	9	8.3
11	535	5.4	4	3.7	0	0.0	28	25.0	13	11.6	15	13.4
12	572	5.7	2	1.9	1	0.9	34	30.5	20	18.0	14	12.6
13	511	5.1	3	2.9	2	1.9	34	31.8	17	15.9	17	15.9
14	441	4.4	3	2.9	1	1.0	32	30.1	23	21.7	9	8.5
15	359	3.6	1	1.1	0	0.0	19	19.9	13	13.6	6	6.3
16	412	4.1	3	3.0	3	3.0	23	22.4	15	14.6	8	7.8
17	332	3.3	3	3.2	3	3.2	24	24.9	13	13.5	11	11.4
18	327	3.3	2	2.1	1	1.1	23	23.7	12	12.3	11	11.3
19	325	3.2	5	5.5	3	3.3	18	19.3				
20	262	2.6	2	2.2	0	0.0	13	14.0				
21	212	2.1	1	1.1	1	1.1	19	21.1				
22	219	2.2	2	2.2	0	—	12	13.1				
23	138	1.4	—	—	—	—	14	15.9				
24	70	0.7	3	3.5	—	—	19	21.6				
25	121	1.2	1	1.2	—	—	19	22.3				
26	15	0.1	2	2.5	1	1.2	22	26.3				
27	-45	-0.4	1	1.3	—	—	15	18.9				
28	-23	-0.2	2	2.6	—	—	14	18.0				
29	-98	-1.0	2	2.7	—	—	15	19.8				
30	-207	-2	—	—	—	—	11	15.1				

人口動態総覧（伊勢原市）その3

区分	周産期死亡						婚 姻		離 婚	
	総数	率	後期 死産	率	早期 新生 児死亡	率	実数	率	実数	率
		(出産千対)		(出産千対)		(出生千対)		(人口千対)		(人口千対)
H 6	5	4.0	4	3.2	1	0.8	787	8.1	133	1.37
7	6	5.1	4	3.0	2	1.2	813	8.3	156	1.59
8	9	7.3	7	5.6	2	1.6	751	7.6	163	1.65
9	5	4.6	4	3.7	1	0.9	687	7.0	188	1.90
10	11	10.3	9	8.4	2	1.9	666	6.7	162	1.63
11	4	3.7	4	3.7	0	0.0	641	6.5	183	1.85
12	9	8.3	8	7.7	1	1.0	693	7.0	199	2.00
13	12	11.5	11	11.0	1	1.0	645	6.4	207	2.07
14	10	9.6	9	8.7	1	1.0	642	6.4	230	2.29
15	5	5.3	5	5.3	0	0.0	623	6.2	215	2.15
16	7	6.9	6	5.9	1	1.0	637	6.3	181	1.80
17	4	4.2	6	6.3	2	2.1	590	5.9	203	2.02
18	5	5.2	5	5.2	0	0.0	664	6.6	192	1.91
19	4	4.4					606	6.0	213	2.11
20	3	3.3					597	5.9	183	1.82
21	4	4.5					630	6.2	155	1.53
22	3	3.3					593	5.9	186	1.84
23	2	2.3					544	5.4	165	1.63
24	3	3.5					575	5.7	185	1.83
25	4	4.8					513	5.1	161	1.60
26	5	6.1					551	5.5	176	1.74
27	2	2.6					535	5.3	170	1.67
28	3	3.9					517	5.1	135	1.33
29	1	1.3					466	4.6	173	1.69
30	3	4.2					518	5.1	146	1.42

母の年齢階級別出生数と合計特殊出生率（秦野市）

年	総数	15歳未満	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45歳以上	不詳	合計特殊出生率
H 6	1,513	0	22	248	614	485	126	18	0	0	1.48
7	1,429	0	19	210	568	479	133	19	1	0	1.36
8	1,354	0	16	183	581	433	122	19	0	0	1.28
9	1,440	0	21	201	590	468	139	21	0	0	1.33
10	1,483	0	28	200	611	497	132	13	2	0	1.33
11	1,414	0	27	176	597	468	134	11	1	0	1.26
12	1,387	1	20	167	547	479	151	22	0	0	1.21
13	1,417	0	28	194	537	487	150	21	0	0	1.24
14	1,344	0	30	200	457	479	161	16	1	0	1.17
15	1,260	0	28	163	430	461	162	16	0	0	1.10
16	1,242	0	27	142	402	473	172	25	1	0	1.09
17	1,158	0	30	145	358	459	151	15	0	0	1.01
18	1,230	0	19	149	370	467	206	19	0	0	1.01
19	1,198	0	21	143	367	415	215	37	0	0	1.11
20	1,283	0	17	145	343	472	264	42	0	0	1.19
21	1,228	0	15	133	336	444	261	39	0	0	1.14
22	1,215	0	16	108	329	457	262	42	1	0	1.14
23	1,253	0	25	128	368	442	245	45	0	0	1.26
24	1,197	0	18	107	342	400	273	56	1	0	1.22
25	1,183	0	28	115	322	422	241	53	2	0	1.25
26	1,125	0	16	82	306	417	260	43	1	0	1.23
27	1,146	0	19	128	280	417	240	62	0	0	1.28
28	999	0	14	100	238	373	219	53	2	0	1.19
29	987	0	16	116	233	321	231	68	2	0	1.21
30	867	0	10	82	243	284	201	47	0	0	1.12

母の年齢階級別出生数と合計特殊出生率（伊勢原市）

年	総数	15歳未満	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45歳以上	不詳	合計特殊出生率
H 6	1,231	0	4	172	539	412	93	11	0	0	1.61
7	1,165	0	11	118	507	413	109	6	1	0	1.51
8	1,233	0	9	187	521	419	90	6	1	0	1.54
9	1,083	0	10	124	453	406	84	6	0	0	1.35
10	1,059	0	6	124	438	391	89	11	0	0	1.31
11	1,090	0	24	139	418	402	99	8	0	0	1.33
12	1,080	0	12	110	410	428	109	11	0	0	1.31
13	1,036	0	12	107	399	375	126	15	2	0	1.27
14	1,030	0	18	103	391	384	116	18	0	0	1.27
15	934	0	14	109	312	356	127	16	0	0	1.16
16	1,005	0	12	100	338	402	142	10	1	0	1.26
17	939	0	9	93	302	367	151	17	0	0	1.18
18	949	0	16	87	313	370	142	21	0	0	1.18
19	914	0	8	87	287	345	263	24	0	0	1.22
20	913	0	7	85	285	336	178	22	0	0	1.25
21	882	0	9	75	282	325	162	77	0	0	1.23
22	905	0	12	90	245	340	188	30	0	0	1.30
23	868	0	6	78	253	310	187	34	0	0	1.29
24	862	0	9	73	252	312	179	37	0	0	1.32
25	833	0	10	65	217	323	176	42	0	0	1.33
26	814	0	9	66	215	280	202	41	1	0	1.34
27	780	0	8	69	196	284	175	46	2	0	1.31
28	742	0	9	66	200	267	172	49	1	0	1.31
29	743	0	8	53	223	267	152	38	2	0	1.31
30	718	0	3	70	182	247	179	37	0	0	1.26

※衛生統計年報より

妊娠期間別出生数（秦野市）

年	総数	28週未満	28～31週	32～35週	36～39週	40～43週	44週以上	不詳
H 6	1,513	1	3	19	809	681	0	0
7	1,429	5	4	25	890	505	0	0
8	1,354	2	6	31	850	465	0	0
9	1,440	4	8	21	835	570	1	1
10	1,485	2	2	33	896	550	0	2
11	1,414	1	8	12	854	539	0	0
12	1,387	0	5	22	826	533	1	0
13	1,417	1	7	21	849	539	0	0
14	1,344	1	3	29	845	466	0	0
15	1,260	1	4	22	814	419	0	0
16	1,242	2	10	22	805	403	0	0
17	1,158	0	6	22	727	403	0	0
18	1,230	4	5	29	757	435	0	0
19	1,198	3	5	25	716	447	0	2
20	1,283	1	12	22	806	442	0	0
21	1,228	3	7	24	787	406	0	1
22	1,215	3	6	37	771	398	0	0
23	1,253	3	3	24	800	422	0	1
24	1,197	3	7	25	771	391	0	0
25	1,183	5	5	32	779	362	0	0
26	1,125	4	2	23	779	317	0	0
27	1,146	1	2	16	810	317	0	0
28	999	2	2	29	686	280	0	0
29	987	3	5	21	669	289	0	0
30	867	0	2	24	594	247	0	0

妊娠期間別出生数（伊勢原市）

年	総数	28週未満	28～31週	32～35週	36～39週	40～43週	44週以上	不詳
H 6	1,231	0	2	14	795	420	0	0
7	1,165	4	2	21	766	372	0	0
8	1,233	2	2	15	769	445	0	0
9	1,083	1	5	19	664	393	0	1
10	1,059	1	3	20	671	363	0	1
11	1,090	0	5	21	692	372	0	0
12	1,080	0	8	19	699	352	0	2
13	1,036	1	4	20	641	370	0	0
14	1,030	0	5	13	640	372	0	0
15	934	0	5	27	583	319	0	0
16	1,005	2	4	23	592	384	0	0
17	939	3	4	21	564	347	0	0
18	949	4	4	21	610	310	0	0
19	914	0	5	13	550	343	0	3
20	913	0	1	16	572	323	0	1
21	882	3	1	17	562	299	0	0
22	905	2	6	12	586	299	0	0
23	868	2	7	11	555	293	0	0
24	862	3	5	13	564	277	0	0
25	833	0	1	18	564	250	0	0
26	814	2	1	17	562	232	0	0
27	780	1	2	19	516	242	0	0
28	764	1	5	18	506	234	0	0
29	743	4	0	20	498	221	0	0
30	718	0	3	11	487	217	0	0

※衛生統計年報より

出生順位別出生数（秦野市）

年	総数	第1児	第2児	第3児	第4児	第5児以上
H 6	1,513	723	578	172	33	7
7	1,429	691	540	160	33	5
8	1,354	645	498	175	30	6
9	1,440	696	528	178	34	4
10	1,483	724	555	168	28	8
11	1,414	737	503	150	19	5
12	1,387	633	560	157	33	4
13	1,417	677	563	139	24	14
14	1,344	590	550	165	36	3
15	1,260	595	494	150	17	4
16	1,242	606	466	141	21	8
17	1,158	539	444	149	23	3
18	1,230	570	462	166	22	10
19	1,198	544	459	160	27	8
20	1,283	594	501	151	28	9
21	1,228	569	465	146	40	8
22	1,215	551	455	159	34	16
23	1,253	542	500	172	28	11
24	1,197	509	464	178	34	12
25	1,183	510	445	183	34	11
26	1,125	488	412	165	46	14
27	1,146	509	439	145	37	16
28	999	412	400	136	35	16
29	987	435	395	123	24	10
30	867	369	329	138	23	8

出生順位別出生数（伊勢原市）

年	総数	第1児	第2児	第3児	第4児	第5児以上
H 6	1,231	622	475	115	13	6
7	1,165	573	452	112	22	6
8	1,233	630	442	140	17	4
9	1,083	543	404	108	20	8
10	1,059	524	407	112	13	3
11	1,090	530	430	113	15	2
12	1,080	540	399	124	11	6
13	1,036	520	380	112	17	7
14	1,030	527	372	105	20	6
15	934	454	361	101	15	3
16	1,005	501	381	101	16	6
17	939	458	336	121	19	5
18	949	488	332	113	11	5
19	914	467	315	102	23	7
20	913	439	358	101	12	3
21	882	446	322	90	16	8
22	905	469	326	80	25	5
23	868	448	298	90	23	9
24	862	407	342	94	13	6
25	833	377	324	109	17	6
26	814	396	310	85	19	4
27	780	377	268	105	25	5
28	764	385	267	93	14	5
29	743	375	265	82	18	3
30	718	348	278	77	11	4

※衛生統計年報より

出生時の体重別出生数（秦野市）

年	総数	1,499 g 以下	1,500 g ~ 1,999 g	2,000 g ~ 2,499 g	2,500 g ~ 2,999 g	3,000 g ~ 3,499 g	3,500 g ~ 3,999 g	4,000 g 以上	不詳
H 6	1,513	3	12	90	516	691	187	14	0
7	1,429	11	9	88	519	643	145	14	0
8	1,354	8	16	92	516	546	164	11	1
9	1,440	12	9	97	503	625	175	19	0
10	1,483	4	20	99	573	619	154	14	0
11	1,414	8	12	91	541	613	135	14	0
12	1,387	7	16	106	533	577	134	14	0
13	1,417	6	13	95	548	602	141	12	0
14	1,344	4	13	117	503	551	145	11	0
15	1,260	5	10	108	534	481	109	13	0
16	1,242	12	16	86	514	503	103	8	0
17	1,158	6	14	103	473	461	95	6	0
18	1,230	11	20	101	496	474	122	6	0
19	1,198	10	11	84	498	460	127	8	0
20	1,283	10	15	108	504	514	120	12	0
21	1,228	11	17	99	520	464	104	12	1
22	1,215	13	11	113	482	472	115	9	0
23	1,253	9	11	92	488	520	126	7	0
24	1,197	8	12	103	452	502	115	5	0
25	1,183	9	15	97	466	481	108	7	0
26	1,125	7	15	100	461	426	109	7	0
27	1,146	3	13	99	477	454	93	7	0
28	999	6	12	91	385	410	88	7	0
29	987	10	9	92	392	401	79	4	0
30	867	4	12	59	358	370	62	2	0

出生時の体重別出生数（伊勢原市）

年	総数	1,499 g 以下	1,500 g ~ 1,999 g	2,000 g ~ 2,499 g	2,500 g ~ 2,999 g	3,000 g ~ 3,499 g	3,500 g ~ 3,999 g	4,000 g 以上	不詳
H 6	1,231	3	7	75	465	520	140	21	0
7	1,165	6	7	69	476	483	114	10	0
8	1,233	4	9	65	487	518	135	15	0
9	1,083	7	5	65	440	454	97	15	0
10	1,059	5	7	69	420	444	104	10	0
11	1,090	5	16	67	406	483	106	7	0
12	1,080	8	12	70	434	453	92	11	0
13	1,036	6	11	77	409	424	104	5	0
14	1,030	7	7	75	383	438	111	9	0
15	934	2	19	69	375	381	76	12	0
16	1,005	8	11	63	354	458	100	11	0
17	939	10	7	68	365	393	85	11	0
18	949	8	12	75	364	402	78	10	0
19	914	7	8	62	362	399	74	2	0
20	913	2	8	65	367	380	84	7	0
21	882	5	7	71	369	336	87	7	0
22	905	8	6	56	378	371	84	2	0
23	868	5	8	74	341	361	73	6	0
24	862	11	6	82	342	348	64	9	0
25	833	3	7	52	348	338	82	3	0
26	814	4	10	53	337	333	72	5	0
27	780	7	10	52	314	318	72	7	0
28	764	6	13	53	306	319	58	9	0
29	743	4	10	55	309	291	71	3	0
30	718	3	6	53	298	300	50	7	1

死亡数・死亡率（人口10万対）と主な死因（秦野市）・（男）

区分	総数		結核		悪性新生物		糖尿病		高血圧性疾患		心疾患(高血圧症を除く)		脳血管疾患	
	人数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率
H 6	441	513.8	4	4.7	137	159.6	5	5.8	0	0.0	78	90.9	51	59.4
7	455	527.7	0	0.0	156	180.9	4	4.6	2	2.3	56	65.0	73	84.7
8	477	552.5	2	2.3	166	192.3	9	10.4	0	0.0	59	68.3	53	61.4
9	462	532.7	4	4.6	161	185.7	12	13.8	1	1.2	65	75.0	59	68.0
10	506	581.2	3	3.4	171	196.4	10	11.5	1	1.1	71	81.6	75	86.1
11	509	583.3	4	4.6	171	196.0	13	14.9	4	4.6	71	81.4	64	73.3
12	493	565.2	3	3.4	171	196.0	6	6.9	0	0.0	77	88.3	58	66.5
13	530	608.0	4	4.6	188	215.7	9	10.3	2	2.3	76	87.2	60	68.8
14	529	607.7	0	0.0	184	211.4	13	14.9	2	2.3	76	87.3	63	72.4
15	546	628.0	4	4.6	213	245.0	3	3.5	2	2.3	84	96.6	52	59.8
16	562	647.5	1	1.2	204	235.1	4	4.6	1	1.2	54	62.2	60	69.1
17	647	746.6	2	2.3	210	242.3	11	12.7	1	1.2	77	88.8	62	71.5
18	566	652.0	1	1.2	212	244.2	17	19.6	0	0.0	72	82.9	43	49.5
19	622	712.2	2	2.3	221	253.0	8	9.2	0	0.0	73	83.6	68	77.9
20	635	728.2	1	1.1	237	271.8	6	6.9	4	4.6	83	95.2	66	75.7
21	650	745.4	1	1.1	220	252.3	7	8.0	1	1.1	76	87.1	62	71.1
22	710	813.4	1	1.1	266	304.7	9	10.3	2	2.3	80	91.6	72	82.5
23	742	851.7	0	0.0	273	313.4	7	8.0	1	1.1	95	109.1	70	80.4
24	744	856.0	3	3.5	260	299.1	10	11.5	3	3.5	93	107.0	48	55.2
25	710	819.4	1	1.2	255	294.3	8	9.2	4	4.6	83	95.8	60	69.2
26	740	858.7	2	2.3	281	326.1	9	10.4	1	1.2	97	112.6	57	66.1
27	767	896.5	1	1.2	242	282.9	7	8.2	1	1.2	116	135.6	71	83.0
28	784	920.0	0	0.0	267	313.3	6	7.0	2	2.3	100	117.3	44	51.6
29	776	914.7	1	1.2	262	308.8	6	7.1	3	3.5	111	130.8	45	53.0
30	823	972.5	1	1.2	267	315.5	9	10.6	1	1.2	99	117.0	67	79.2

※1 衛生統計年報より。

※2 死因分類の改訂により、昭和54年及び平成5年をまたぐ観察には、注意が必要である。

区分	肺炎		肝疾患		腎不全		老衰		不慮の事故		交通事故		自殺	
	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	人数	死亡率
H 6	42	48.9	8	9.3	6	7.0	6	7.0	19	22.1	—	—	16	18.6
7	42	48.7	15	17.4	8	9.3	2	2.3	19	22.0	—	—	10	11.6
8	41	47.5	17	19.7	9	10.4	6	7.0	23	26.6	—	—	18	20.9
9	35	40.4	11	12.7	10	11.5	5	5.8	10	11.5	7	8.1	16	18.4
10	44	50.5	7	8.0	4	4.6	3	3.4	25	28.7	11	12.6	23	26.4
11	46	52.7	10	11.5	6	6.9	5	5.7	16	18.3	8	9.2	21	24.1
12	39	44.7	3	3.4	9	10.3	7	8.0	14	16.1	6	6.9	22	25.2
13	44	50.5	11	12.6	8	9.2	3	3.4	26	29.8	3	3.4	25	28.7
14	40	46.0	15	17.2	9	10.3	3	3.4	23	26.4	4	4.6	17	19.5
15	50	57.5	8	9.2	7	8.1	4	4.6	17	19.6	2	2.3	16	18.4
16	66	76.0	9	10.4	12	13.8	5	5.8	29	33.4	10	11.5	32	36.9
17	78	90.0	14	16.2	9	10.4	3	3.5	29	33.5	3	3.5	26	30.0
18	67	77.2	11	12.7	4	4.6	5	5.8	24	27.6	5	5.8	25	28.8
19	69	79.0	10	11.4	17	19.5	2	2.3	23	26.3	5	5.7	32	36.6
20	50	57.3	13	14.9	7	8.0	5	5.7	17	19.5	2	2.3	29	33.3
21	82	94.0	13	14.9	12	13.8	9	10.3	17	19.5	6	6.9	23	26.4
22	62	71.0	14	9.4	12	11.8	9	10.3	28	24.7	3	2.4	30	23.5
23	81	93.0	16	18.4	15	17.2	16	18.4	21	24.1	5	5.7	20	23.0
24	86	98.9	8	9.2	7	8.1	14	16.1	44	50.6	6	6.9	26	29.9
25	70	80.8	8	9.2	15	17.3	15	17.3	30	34.6	6	6.9	21	24.2
26	69	80.1	12	13.9	14	16.2	18	20.9	23	26.7	1	1.2	23	26.7
27	84	98.2	12	14.0	12	14.0	14	16.4	30	35.1	5	5.8	25	29.2
28	68	79.8	11	12.9	10	11.7	23	27.0	41	48.1	5	5.9	19	22.3
29	78	91.9	11	13.0	15	17.7	34	40.1	28	33.0	3	3.5	12	14.1
30	69	81.5	12	14.2	3	3.5	27	31.9	37	43.7	3	3.5	23	27.2

死亡数・死亡率（人口10万対）と主な死因（秦野市）・（女）

区分	総数		結核		悪性新生物		糖尿病		高血圧性疾患		心疾患(高血圧症を除く)		脳血管疾患	
	人数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率
H 6	346	447.0	1	1.3	84	108.5	2	2.6	2	2.6	73	94.3	60	77.5
7	370	471.3	1	1.3	103	131.2	11	14.0	0	0.0	78	99.4	62	79.0
8	357	451.6	0	0.0	95	120.2	6	7.6	4	5.1	57	72.1	62	78.4
9	369	462.5	2	2.5	78	97.8	8	10.0	6	7.5	63	79.0	75	94.0
10	360	448.1	0	0.0	94	117.0	6	7.5	3	3.7	59	73.4	70	87.1
11	397	491.7	0	0.0	97	120.1	7	8.7	2	2.5	75	92.9	63	78.0
12	392	484.5	1	1.2	106	131.0	1	1.2	3	3.7	69	85.3	71	87.7
13	412	507.7	1	1.2	100	123.2	9	11.1	1	1.2	81	99.8	57	70.2
14	427	524.7	2	2.5	110	135.2	3	3.7	4	4.9	83	102.0	67	82.3
15	445	545.6	1	1.2	127	155.7	7	8.6	0	0.0	74	90.7	64	78.5
16	395	483.2	1	1.2	100	122.3	6	7.3	3	3.7	65	79.5	66	80.7
17	471	576.8	0	0.0	124	151.9	6	7.3	2	2.4	81	99.2	65	79.6
18	483	590.6	1	1.2	137	167.5	12	14.7	1	1.2	69	84.4	57	69.7
19	508	614.6	1	1.2	165	199.6	7	8.5	4	4.8	77	93.2	57	69.0
20	522	632.2	0	0.0	146	176.8	11	13.3	4	4.8	81	98.1	64	77.5
21	524	634.6	2	2.4	143	173.2	9	10.9	4	4.8	94	113.8	60	72.7
22	595	718.1	0	0.0	176	212.4	7	8.4	4	4.8	91	109.8	76	91.7
23	581	700.3	0	0.0	165	198.9	5	6.0	3	3.6	94	113.3	74	89.2
24	602	725.2	0	0.0	162	195.2	5	6.0	3	3.6	93	112.0	59	71.1
25	648	782.2	0	0.0	156	188.3	5	6.0	5	6.0	97	117.1	63	76.1
26	617	746.3	0	0.0	154	186.3	11	13.3	7	8.5	85	102.8	60	72.6
27	655	800.5	1	1.2	171	209.0	8	9.8	6	7.3	107	130.8	63	77.0
28	652	800.5	1	1.2	192	235.7	2	2.5	3	3.7	87	106.8	63	77.3
29	664	819.0	1	1.2	170	209.7	5	6.2	2	2.5	104	128.3	45	55.5
30	729	902.6	1	1.2	190	235.2	8	9.9	2	2.5	112	138.7	53	65.6

※1 衛生統計年報より。

※2 死因分類の改訂により、昭和54年及び平成5年をまたぐ観察には、注意が必要である。

区分	肺炎		肝疾患		腎不全		老衰		不慮の事故		交通事故		自殺	
	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	人数	死亡率
H 6	30	38.8	3	3.9	7	9.0	5	6.5	9	11.6	—	—	10	12.9
7	28	35.7	1	1.3	6	7.6	13	16.6	9	11.5	—	—	7	8.9
8	38	48.1	6	7.6	4	5.1	14	17.7	9	11.4	—	—	7	8.9
9	41	51.4	1	1.3	7	8.8	18	22.6	9	11.3	4	5.0	4	5.0
10	26	32.4	4	5.0	6	7.5	11	13.7	8	10.0	4	5.0	12	14.9
11	39	48.3	5	6.2	5	6.2	9	11.1	13	16.1	6	7.4	12	14.9
12	40	49.4	3	3.7	5	6.2	11	13.6	10	12.4	2	2.5	8	9.9
13	43	53.0	8	9.9	11	13.6	11	13.6	10	12.3	1	1.2	9	11.1
14	46	56.5	4	4.9	15	18.4	11	13.5	13	16.0	4	4.9	10	12.3
15	50	61.3	3	3.7	5	6.1	14	17.2	15	18.4	3	3.7	8	9.8
16	43	52.6	2	2.4	5	6.1	10	12.2	15	18.3	4	4.9	7	8.6
17	44	53.9	4	4.9	8	9.8	13	15.9	10	12.2	1	1.2	15	18.4
18	73	89.3	4	4.9	11	13.5	10	12.2	17	20.8	1	1.2	8	9.8
19	48	58.1	6	7.3	10	12.1	23	27.8	11	13.3	1	1.2	11	13.3
20	56	67.8	7	8.5	11	13.3	22	26.6	19	23.0	0	0.0	11	13.3
21	52	63.0	8	9.7	9	10.9	23	27.9	17	20.6	0	0.0	10	12.1
22	57	68.8	2	2.4	8	9.7	38	45.9	14	16.9	1	1.2	10	12.1
23	57	68.7	4	4.8	9	10.8	32	38.6	11	13.3	0	0.0	8	9.6
24	76	91.6	5	6.0	12	14.5	38	45.8	19	22.9	0	0.0	9	10.8
25	72	86.9	3	3.6	13	15.7	60	72.4	27	32.6	2	2.4	9	10.9
26	52	62.9	6	7.3	8	9.7	56	67.7	14	16.9	0	0.0	7	8.5
27	56	68.4	4	4.9	11	13.4	75	91.7	17	20.8	1	1.2	12	14.7
28	54	66.3	4	4.9	2	2.5	66	81.0	18	22.1	1	1.2	9	11.0
29	40	49.3	4	4.9	11	13.6	89	109.8	17	21.0	1	1.2	8	9.9
30	50	61.9	3	3.7	16	19.8	97	120.1	14	17.3	0	0.0	11	13.6

死亡数・死亡率（人口10万対）と主な死因（伊勢原市）・（男）

区分	総数		結核		悪性新生物		糖尿病		高血圧性疾患		心疾患(高血圧症を除く)		脳血管疾患	
	人数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率
H 6	252	501.8	2	4.0	78	155.3	0	0.0	0	0.0	30	59.7	30	59.7
7	280	555.0	2	4.0	89	176.4	3	5.9	1	2.0	45	89.2	33	65.4
8	270	531.7	1	2.0	87	171.3	6	11.8	1	2.0	44	86.6	31	61.0
9	285	560.8	1	2.0	83	163.3	4	7.9	0	0.0	53	104.3	41	80.7
10	249	488.4	0	0.0	87	170.6	5	9.8	3	5.9	25	49.0	32	62.8
11	312	614.8	4	7.9	92	181.3	7	13.8	2	3.9	45	88.7	39	76.9
12	275	538.7	1	2.0	93	182.2	4	7.8	0	0.0	40	78.4	24	47.0
13	300	585.2	1	2.0	94	183.4	3	5.9	1	2.0	52	101.4	40	78.0
14	329	639.0	0	0.0	112	217.5	2	3.9	1	1.9	48	93.2	38	73.8
15	347	676.1	1	1.9	120	233.8	9	17.5	0	0.0	59	115.0	37	72.1
16	329	637.2	1	1.9	128	247.9	2	3.9	0	0.0	40	77.5	36	69.7
17	341	660.5	1	1.9	119	230.5	0	0.0	0	0.0	39	75.5	30	58.1
18	334	647.6	2	3.9	124	240.4	2	3.9	1	1.9	42	81.4	35	67.9
19	316	611.1	1	1.9	89	172.1	10	19.3	1	1.9	43	83.1	30	58.0
20	357	691.1	0	0.0	112	216.8	5	9.7	0	0.0	49	94.9	35	67.8
21	400	774.4	0	0.0	121	234.2	4	7.7	3	5.8	69	133.6	32	61.9
22	399	773.2	1	1.9	144	279.1	5	9.7	2	3.9	44	85.3	41	79.5
23	413	801.8	2	3.9	145	281.5	9	17.5	1	1.9	50	97.1	33	64.1
24	442	858.1	1	1.9	178	345.6	2	3.9	3	5.8	52	100.9	36	69.9
25	387	751.1	0	0.0	140	271.7	4	7.8	1	1.9	54	104.8	34	66.0
26	454	881.1	1	1.9	168	326.0	8	15.5	0	0.0	42	81.5	53	102.9
27	432	840.0	1	1.9	162	315.0	4	7.8	0	0.0	57	110.8	30	58.3
28	438	849.2	1	1.9	150	290.8	7	13.6	1	1.9	56	108.6	32	62.0
29	473	914.3	2	3.9	148	286.1	4	7.7	6	11.6	51	98.6	34	65.7
30	498	958.3	1	1.9	179	344.4	5	9.6	2	3.8	61	117.4	37	71.2

※1 衛生統計年報より。

※2 死因分類の改訂により、昭和44年、54年及び平成5年をまたぐ観察には、注意が必要である。

区分	肺炎		肝疾患		腎不全		老衰		不慮の事故		交通事故		自殺	
	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	人数	死亡率
H 6	25	49.8	13	25.9	3	6.0	5	10.0	15	29.9	—	—	8	15.9
7	23	45.6	3	5.9	4	7.9	0	0.0	14	27.8	—	—	7	13.9
8	20	39.4	8	15.8	4	7.9	2	3.9	10	19.7	—	—	9	17.7
9	20	39.4	4	7.9	7	13.8	6	11.8	11	21.6	8	15.7	11	21.6
10	20	39.2	7	13.7	7	13.7	1	2.0	14	27.5	4	7.8	16	31.4
11	27	53.2	4	7.9	1	2.0	4	7.9	9	17.7	4	7.9	22	43.4
12	25	49.0	5	9.8	3	5.9	2	3.9	15	29.4	6	11.8	16	31.3
13	24	46.8	6	11.7	2	3.9	4	7.8	12	23.4	6	11.7	14	27.3
14	28	54.4	7	13.6	7	13.6	6	11.7	15	29.1	8	15.5	20	38.8
15	26	50.7	4	7.8	5	9.7	6	11.7	15	29.2	6	11.7	14	27.3
16	28	54.2	10	19.4	5	9.7	2	3.9	8	15.5	4	7.7	18	34.9
17	48	93.0	8	15.5	3	5.8	6	11.6	16	31.0	1	1.9	16	31.0
18	39	75.6	8	15.5	2	3.9	3	5.8	14	27.1	5	9.7	12	23.3
19	34	65.7	5	9.7	3	5.8	6	11.6	8	15.5	1	1.9	15	29.0
20	30	58.1	9	17.4	2	3.9	11	21.3	19	36.8	6	11.6	19	36.8
21	37	71.6	6	11.6	5	9.7	9	17.4	16	31.0	8	15.5	20	38.7
22	34	65.9	7	13.6	2	3.9	17	32.9	16	31.0	4	7.8	17	32.9
23	43	83.5	7	13.6	3	5.8	13	25.2	17	33.0	5	9.7	15	29.1
24	41	79.6	5	9.7	7	13.6	14	27.2	16	31.1	3	5.8	12	23.3
25	44	85.4	5	9.7	6	11.6	4	7.8	16	31.1	1	1.9	8	15.5
26	39	75.7	12	23.3	7	13.6	16	31.1	18	34.9	2	3.9	7	13.6
27	31	60.3	3	5.8	5	9.7	20	38.9	20	38.9	2	3.9	13	25.3
28	50	96.9	6	11.6	4	7.8	17	33.0	12	23.3	6	11.6	8	15.5
29	39	75.4	6	11.6	8	15.5	22	42.5	20	38.7	1	1.9	13	25.1
30	27	52.0	5	9.6	3	5.8	18	34.6	18	34.6	1	1.9	7	13.5

死亡数・死亡率（人口10万対）と主な死因（伊勢原市）・（女）

区分	総数		結核		悪性新生物		糖尿病		高血圧性疾患		心疾患(高血圧症を除く)		脳血管疾患	
	人数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率
H 6	215	456.6	0	0.0	60	127.4	1	2.1	1	2.1	40	84.9	31	65.8
7	230	482.4	6	12.6	56	117.5	4	8.4	0	0.0	34	71.3	41	86.0
8	200	416.8	0	0.0	56	116.7	3	6.3	1	2.1	32	66.7	33	68.8
9	248	517.2	1	2.1	66	137.7	7	14.6	2	4.2	47	98.0	40	83.4
10	223	462.5	0	0.0	63	130.7	3	6.2	0	0.0	35	72.6	37	76.7
11	243	503.5	1	2.1	64	132.6	6	12.4	2	4.1	40	82.9	40	82.9
12	233	480.4	1	2.1	56	115.5	2	4.1	3	6.2	33	68.0	41	84.5
13	225	461.2	0	0.0	70	143.5	5	10.2	0	0.0	38	77.9	25	51.2
14	260	532.1	1	2.0	62	126.9	3	6.1	1	2.0	40	81.9	40	81.9
15	228	466.5	1	2.0	70	143.2	2	4.1	2	4.1	42	85.9	27	55.2
16	264	538.5	1	2.0	80	163.2	2	4.1	2	4.1	36	73.4	40	81.6
17	266	543.4	0	0.0	68	138.9	3	6.1	0	0.0	43	87.8	31	63.3
18	288	587.3	1	2.0	82	167.2	6	12.2	1	2.0	40	81.6	38	77.5
19	273	554.2	0	0.0	72	146.2	2	4.1	0	0.0	38	77.1	40	81.2
20	294	598.3	0	0.0	77	156.7	4	8.1	3	6.1	53	107.8	38	77.3
21	270	549.4	1	2.0	70	142.4	6	12.2	4	8.1	38	77.3	31	63.1
22	287	580.5	0	0.0	84	169.9	4	8.1	1	2.0	40	80.9	35	70.8
23	317	638.8	0	0.0	109	219.6	3	6.0	2	4.0	43	86.6	34	68.5
24	350	708.0	0	0.0	87	176.0	4	8.1	4	8.1	59	119.4	46	93.1
25	325	657.7	1	2.0	63	127.5	1	2.0	6	12.1	67	135.6	30	60.7
26	345	697.4	2	4.0	91	183.9	6	12.1	4	8.1	49	99.0	35	70.7
27	393	784.7	0	0.0	97	193.7	2	4.0	2	4.0	62	123.8	35	69.9
28	349	695.1	0	0.0	95	189.2	3	6.0	3	6.0	59	117.5	22	43.8
29	368	729.8	0	0.0	90	178.5	7	13.9	5	9.9	52	103.1	41	81.3
30	427	845.5	0	0.0	101	200.0	4	7.9	4	7.9	61	120.8	32	63.4

※1 衛生統計年報より。

※2 死因分類の改訂により、昭和44年、54年及び平成5年をまたぐ観察には、注意が必要である。

区分	肺炎		肝疾患		腎不全		老衰		不慮の事故		交通事故		自殺	
	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	数	死亡率	人数	死亡率
H 6	23	48.8	0	0.0	7	14.9	4	8.5	3	6.4	—	—	3	6.4
7	34	71.3	3	6.3	1	2.1	6	12.6	6	12.6	—	—	3	6.3
8	22	45.8	4	8.3	7	14.6	3	6.3	7	14.6	—	—	7	14.6
9	20	41.7	5	10.4	2	4.2	6	12.5	6	12.5	0	0.0	7	14.6
10	19	39.4	0	0.0	4	8.3	6	12.4	5	10.4	0	0.0	11	22.8
11	27	55.9	4	8.3	9	18.6	3	6.2	3	6.2	0	0.0	6	12.4
12	30	61.9	2	4.1	4	8.2	7	14.4	8	16.5	2	4.1	5	10.3
13	20	41.0	1	2.0	4	8.2	9	18.4	5	10.2	2	4.1	4	8.2
14	19	38.9	3	6.1	4	8.2	11	22.5	7	14.3	0	0.0	5	10.2
15	14	28.6	2	4.1	1	2.0	11	22.5	5	10.2	1	2.0	2	4.1
16	26	53.0	5	10.2	2	4.1	12	24.5	10	20.4	1	2.0	2	4.1
17	31	63.3	3	6.1	6	12.3	16	32.7	6	12.3	0	0.0	3	6.1
18	30	61.2	4	8.2	5	10.2	19	38.7	8	16.3	1	2.0	4	8.2
19	31	62.9	4	8.1	6	12.2	18	36.5	3	6.1	0	0.0	6	12.2
20	27	54.9	1	2.0	6	12.2	10	20.3	7	14.2	1	2.0	6	12.2
21	26	52.9	5	10.2	6	12.2	16	32.6	10	20.3	0	0.0	8	16.3
22	30	60.7	3	6.1	3	6.1	23	46.5	13	26.3	1	2.0	4	8.1
23	28	56.4	2	4.0	4	8.1	13	26.2	6	12.1	1	2.0	5	10.1
24	26	52.6	2	4.0	3	6.1	24	48.6	14	28.3	0	0.0	3	6.1
25	33	66.8	2	4.0	6	12.1	41	83.0	9	18.2	0	0.0	5	10.1
26	22	44.5	5	10.1	6	12.1	38	76.8	17	34.4	0	0.0	4	8.1
27	33	65.9	8	16.0	4	8.0	48	95.8	14	28.0	4	8.0	5	10.0
28	20	39.8	7	13.9	6	11.9	42	83.6	16	31.9	1	2.0	2	4.0
29	15	29.7	5	9.9	7	13.9	49	97.2	7	13.9	1	2.0	1	2.0
30	31	61.4	3	5.9	4	7.9	72	142.6	8	15.8	0	0.0	5	9.9

3 歳児歯科健診

神奈川県

区分	対象者数 (人)	受診者数 (人)	有病者数 (人)	う歯総数 (本)	受診率	有病率	一人平均 う歯数
H22	20,310	18,348	3,471	12,878	90.3%	18.9%	0.70
23	20,448	18,633	3,352	11,365	91.1%	18.0%	0.61
24	20,091	18,484	2,885	10,143	92.0%	15.6%	0.55
25	19,823	18,343	3,038	10,118	92.5%	16.6%	0.55
26	19,539	18,509	2,862	9,942	94.7%	15.5%	0.54
27	18,763	17,603	2,679	9,406	93.8%	15.2%	0.53
28	18,789	17,700	2,631	8,867	94.2%	14.9%	0.50
29	16,074	15,212	2,031	6,954	94.6%	13.4%	0.46
30	16,124	15,364	1,928	6,173	95.3%	12.5%	0.40
R 1	14,957	14,210	1,594	5,400	95.0%	11.2%	0.38

神奈川県

区分	B 型	C1 型	C2 型	重症型 (B型+C型)	重度う蝕 構成割合	D 型	D型の 構成割合
H22	898	32	152	1,082	31.2%	546	15.7%
23	850	20	132	1,002	29.9%	517	15.4%
24	702	30	92	824	28.6%	428	14.8%
25	751	21	107	879	28.9%	467	15.4%
26	737	29	71	837	29.2%	424	14.8%
27	623	25	101	749	28.0%	401	15.0%
28	13	67	343	423	16.1%	343	13.0%
29	472	23	77	572	28.2%	294	14.5%
30	466	17	50	533	27.6%	242	12.6%
R 1	364	11	60	435	27.3%	226	14.2%

秦野市

区分	対象者数 (人)	受診者数 (人)	有病者数 (人)	う歯総数 (本)	受診率	有病率	一人平均う 歯数
H22	1,399	1,262	235	868	90.2%	18.6%	0.69
23	1,397	1,255	241	812	89.8%	19.2%	0.65
24	1,410	1,297	212	755	92.0%	16.3%	0.58
25	1,385	1,236	185	594	89.2%	15.0%	0.48
26	1,323	1,211	203	665	91.5%	16.8%	0.55
27	1,291	1,206	174	625	93.4%	14.4%	0.52
28	1,258	1,172	170	670	93.2%	14.5%	0.57
29	1,186	1,121	166	505	94.5%	14.8%	0.45
30	1,214	1,158	156	499	95.4%	13.5%	0.43
R 1	1,054	1,015	116	349	96.3%	11.4%	0.34

秦野市

区分	B型	C1型	C2型	重症型 (B型+C型)	重度う蝕 構成割合	D型	D型の 構成割合
H22	65	2	7	74	31.5%	47	20.0%
23	49	4	5	58	24.1%	38	15.8%
24	50	3	3	56	26.4%	35	16.5%
25	49	1	6	56	30.3%	27	14.6%
26	48	5	5	58	28.6%	33	16.3%
27	46	5	7	58	33.3%	33	19.0%
28	46	0	7	53	31.2%	30	17.6%
29	36	1	3	40	24.1%	25	15.1%
30	48	1	4	53	34.0%	24	15.4%
R 1	26	0	7	33	28.4%	15	12.9%

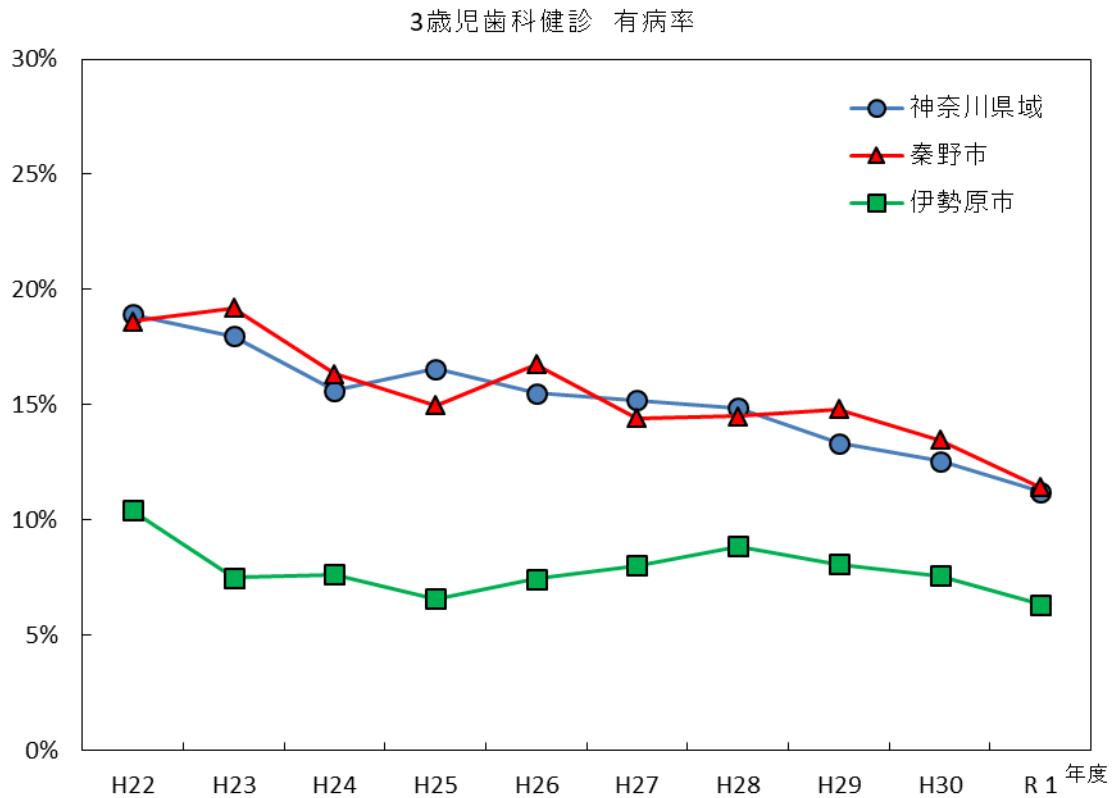
伊勢原市

区分	対象者数 (人)	受診者数 (人)	有病者数 (人)	う歯総数 (本)	受診率	有病率	一人平均う 歯数
H22	930	883	92	345	94.9%	10.4%	0.39
23	896	852	64	249	95.1%	7.5%	0.29
24	866	838	64	215	96.8%	7.6%	0.26
25	839	805	53	176	95.9%	6.6%	0.22
26	801	766	57	176	95.6%	7.4%	0.23
27	830	822	66	229	99.0%	8.0%	0.28
28	812	800	71	220	98.5%	8.9%	0.28
29	799	779	63	171	97.5%	8.1%	0.22
30	813	803	61	186	98.8%	7.6%	0.23
R 1	739	725	46	185	98.1%	6.3%	0.26

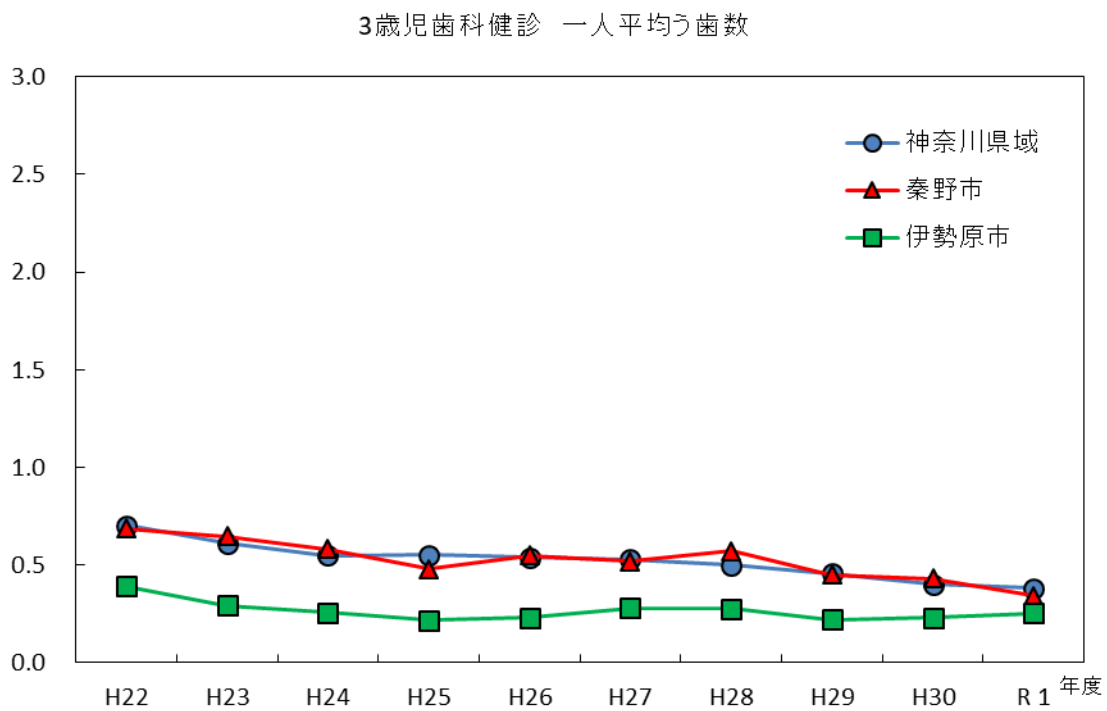
伊勢原市

区分	B型	C1型	C2型	重症型 (B型+C型)	重度う蝕 構成割合	D型	D型の 構成割合
H22	26	1	3	30	32.6%	1	1.1%
23	16	0	3	19	29.7%	5	7.8%
24	13	4	3	20	31.3%	11	17.2%
25	3	2	2	7	13.2%	7	13.2%
26	13	2	1	16	28.1%	10	17.5%
27	20	1	0	21	31.8%	0	0.0%
28	11	0	2	13	18.3%	0	0.0%
29	7	0	3	10	15.9%	0	0.0%
30	16	0	2	18	29.5%	0	0.0%
R 1	11	0	1	12	26.1%	10	21.7%

3歳児歯科健診におけるう蝕有病率の推移

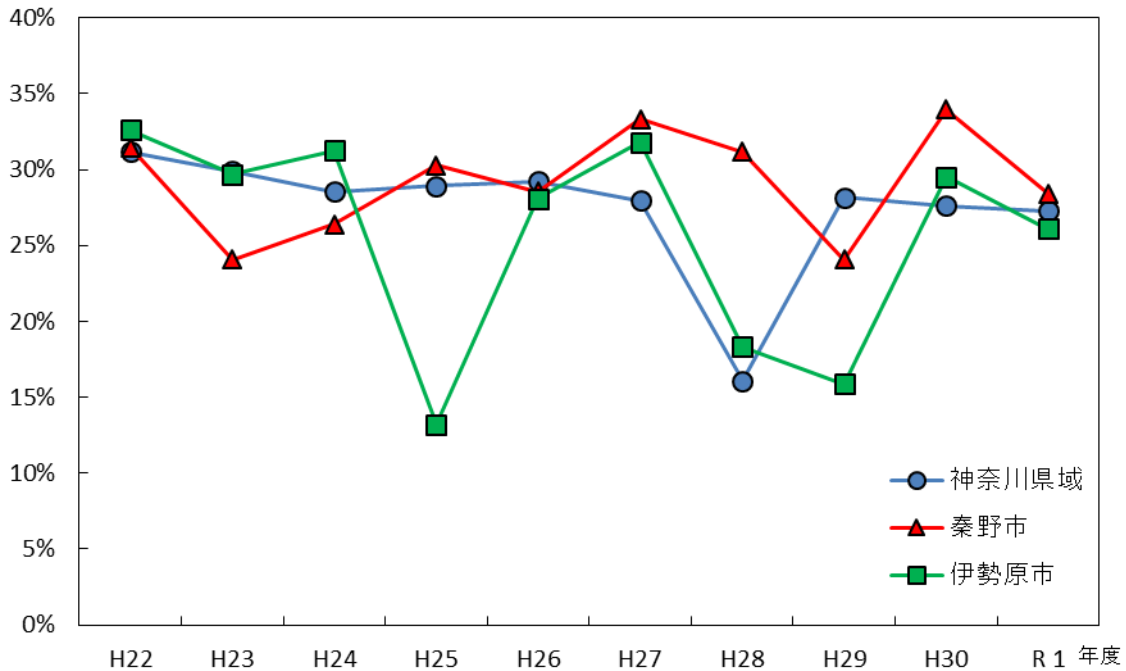


3歳児歯科健診における一人平均う歯数の推移



3歳児歯科健診における重症型（B型+C型）むし歯有病者の割合の推移

3歳児歯科健診 重症型(B型+C型)むし歯有病者の割合



注：3歳児歯科健康診査における乳歯のう蝕罹患型



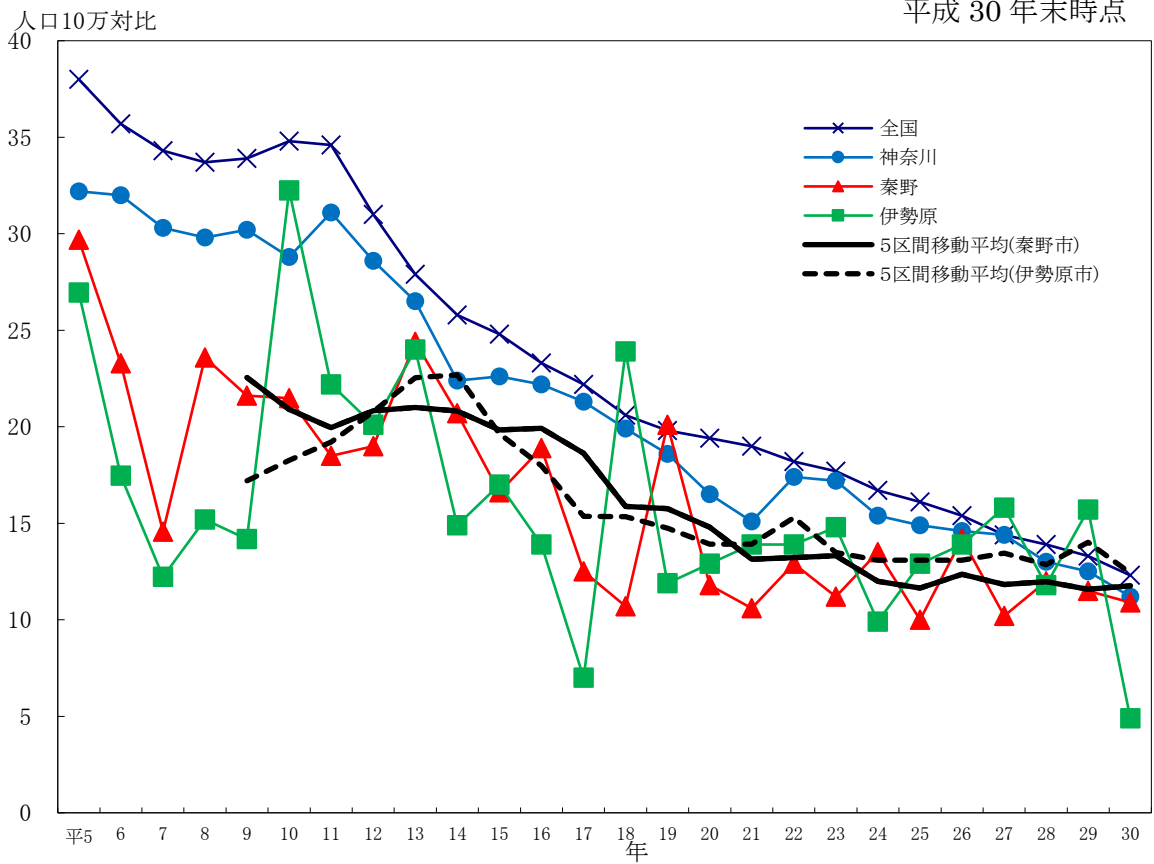
厚生省分類

う蝕罹患型	判定区分
A型	上顎前歯部のみ、または臼歯部のみにもし歯がある。
B型	上顎前歯部および臼歯部にむし歯がある。
C型	C1型：下顎前歯部のみにもし歯がある。 C2型：下顎前歯部と他部位にもし歯がある。

神奈川県追加分類

D型	6本以上むし歯がある。
----	-------------

結核罹患率の推移



結核罹患率・有病率の推移

平成 30 年末時点

年	全国		神奈川		管内		秦野		伊勢原	
	罹患率	有病率	罹患率	有病率	罹患率	有病率	罹患率	有病率	罹患率	有病率
平5	38.0	61.5	32.2	50.4	29.7	46.4	29.7	46.4	27.0	44.6
6	35.7	56.6	32.0	47.9	23.3	34.9	23.3	34.9	17.5	26.7
7	34.3	51.9	30.3	43.2	14.6	23.7	14.6	23.7	12.2	18.4
8	33.7	47.5	29.8	42.4	23.6	38.7	23.6	38.7	15.2	25.3
9	33.9	43.9	30.2	41.2	21.6	39.0	21.6	39.0	14.2	16.2
10	34.8	42.5	28.8	36.6	21.5	26.3	21.5	26.3	32.2	35.3
11	34.6	38.6	31.1	35.9	19.5	25.8	18.5	20.2	22.2	35.3
12	31.0	33.1	28.6	32.3	19.4	19.7	19.0	17.8	20.1	23.1
13	27.9	28.5	26.5	28.0	24.2	29.1	24.4	21.4	24.0	24.0
14	25.8	25.4	22.4	23.7	18.6	18.6	20.7	20.1	14.9	15.9
15	24.8	23.3	22.6	22.8	16.7	16.0	16.6	17.8	17.0	13.0
16	23.3	21.1	22.2	21.5	17.1	18.9	18.9	21.4	13.9	14.9
17	22.2	18.8	21.3	20.3	10.4	12.0	12.5	15.4	7.0	6.0
18	20.6	17.2	19.9	18.3	11.9	13.4	10.7	12.5	23.9	7.5
19	19.8	16.2	18.6	16.4	17.0	15.9	20.1	19.5	11.9	9.9
20	19.4	15.7	16.5	15.7	12.2	14.8	11.8	13.5	12.9	16.9
21	19.0	14.8	15.1	15.3	11.8	14.0	10.6	15.3	13.9	11.9
22	18.2	14.0	17.4	14.9	13.3	15.9	12.9	15.9	13.9	15.8
23	17.7	13.5	17.2	14.5	12.5	14.8	11.2	14.1	14.8	15.8
24	16.7	11.7	15.4	11.3	12.2	11.1	13.5	12.4	9.9	8.9
25	16.1	11.0	14.9	10.1	11.1	8.1	10.0	8.9	12.9	6.9
26	15.4	10.6	14.6	10.3	14.1	10.7	14.2	10.1	13.9	11.9
27	14.4	9.9	14.4	10.1	12.3	11.2	10.2	10.8	15.8	11.8
28	13.9	9.2	13.0	8.6	11.9	7.8	12.0	6.0	11.8	10.8
29	13.3	8.8	12.5	8.0	13.1	7.8	11.5	7.2	15.7	8.8
30	12.3	8.3	11.2	8.2	8.6	6.0	10.9	7.3	4.9	3.9

結核登録患者数

平成30年12月31日現在

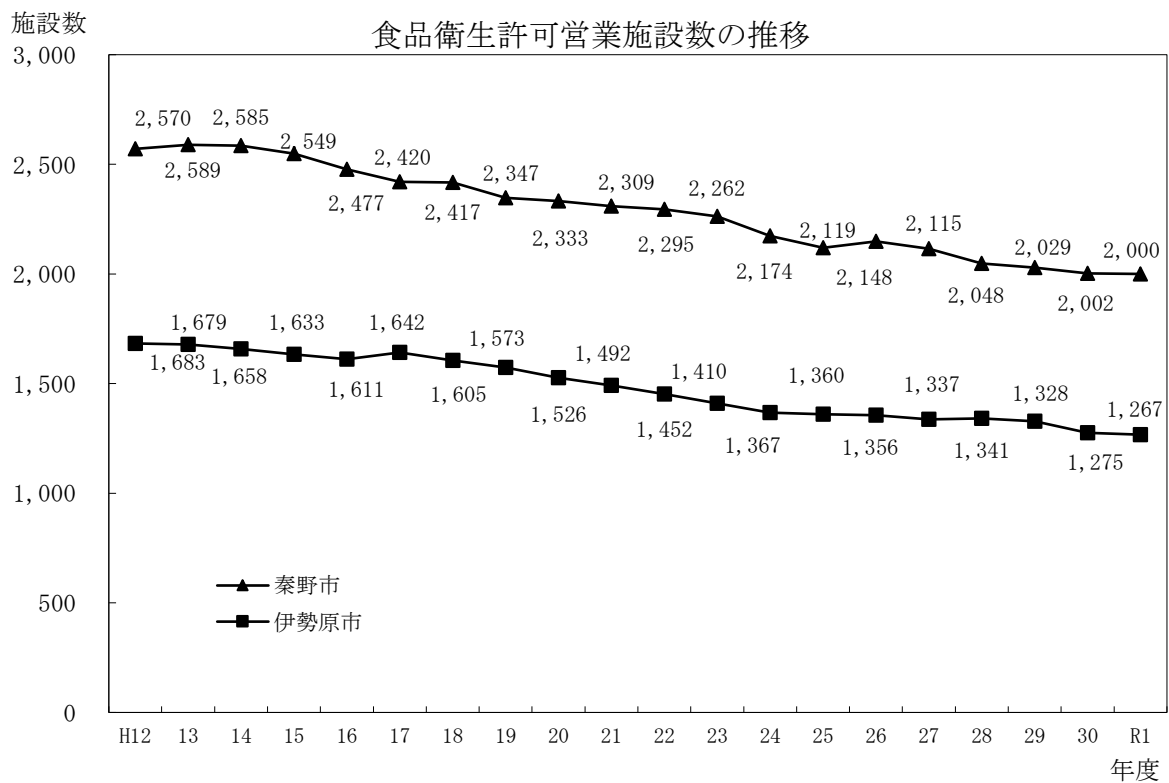
	総数 (人)	活動性結核				不活動性結核	活動性不明	潜在性結核感染症 別掲	
		肺結核活動性			肺外結核活動性				
		登録時喀痰塗抹陽性	登録時その他の結核菌陽性	登録時菌陰性/その他					
平成28年	76	8	7	1	5	44	11	75	
平成29年	76	10	6	1	4	46	9	44	
平成30年	67	4	8	1	3	49	2	21	
0～4歳								3	
5～9歳									
10～14歳									
15～19歳	2				1	1			
20～29歳	10		2			8		2	
30～39歳	6		1			5			
40～49歳	4		1			3		4	
50～59歳	7	1	1			4	1	3	
60～69歳	7	1				6		4	
70歳以上	31	2	3	1	2	22	1	5	
受療別	入院	3	2	1					
	在宅医療	13	2	7	1	3		3	
	経過観察	51					49	2	
	不明								
市別	秦野市	41	2	6	1	3	28	1	11
	伊勢原市	26	2	2			21	1	10

平成30年 結核新規登録患者数

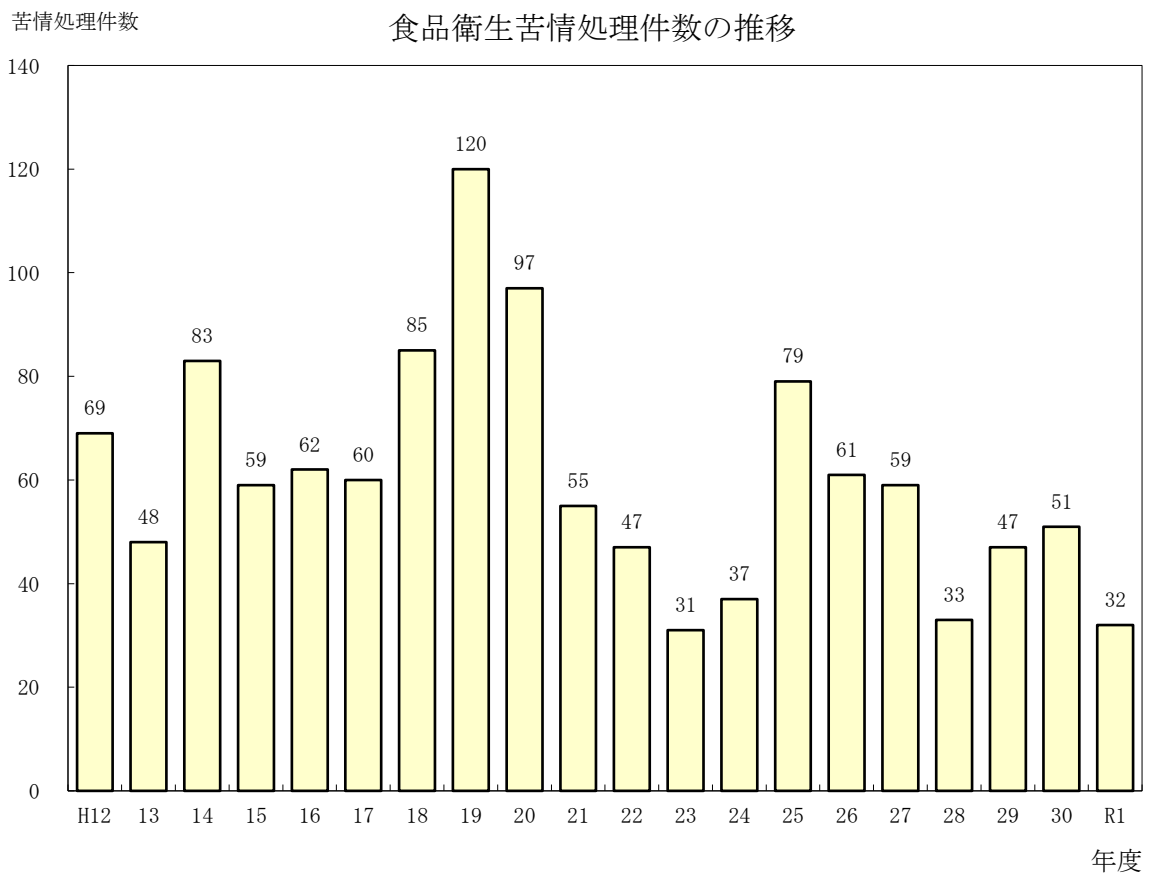
平成30年1月1日～12月31日

	総数 (人)	活動性結核				潜在性結核感染症 別掲
		肺結核活動性			肺外結核活動性	
		登録時喀痰塗抹陽性	登録時その他の結核菌陽性	登録時菌陰性/その他		
平成28年	32	16	9	3	4	16
平成29年	35	13	14	1	7	14
平成30年	23	8	10	2	3	8
0～4歳	0					
5～9歳	0					
10～14歳	0					
15～19歳	1				1	1
20～29歳	3		3			2
30～39歳	1		1			1
40～49歳	1			1		1
50～59歳	2	1	1			
60～69歳	2	1	1			2
70歳以上	13	6	4	1	2	1

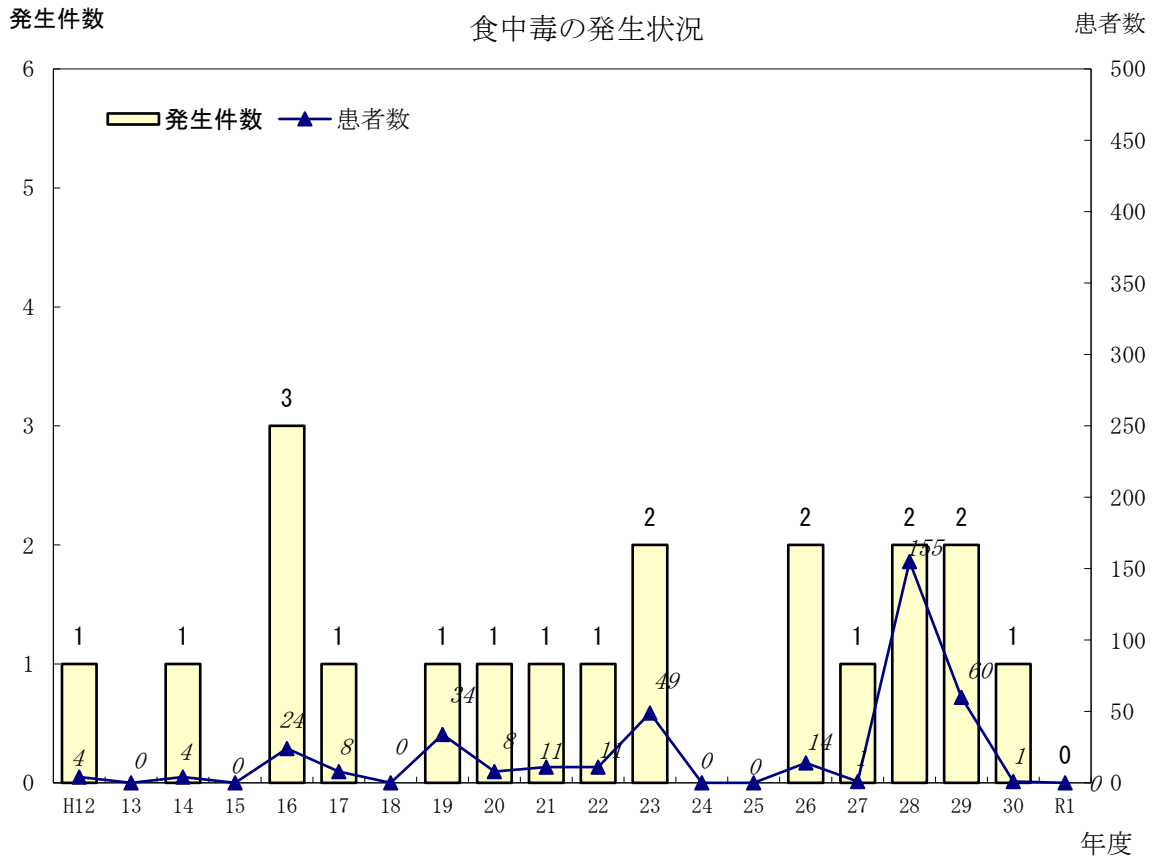
食品衛生許可営業施設数の推移



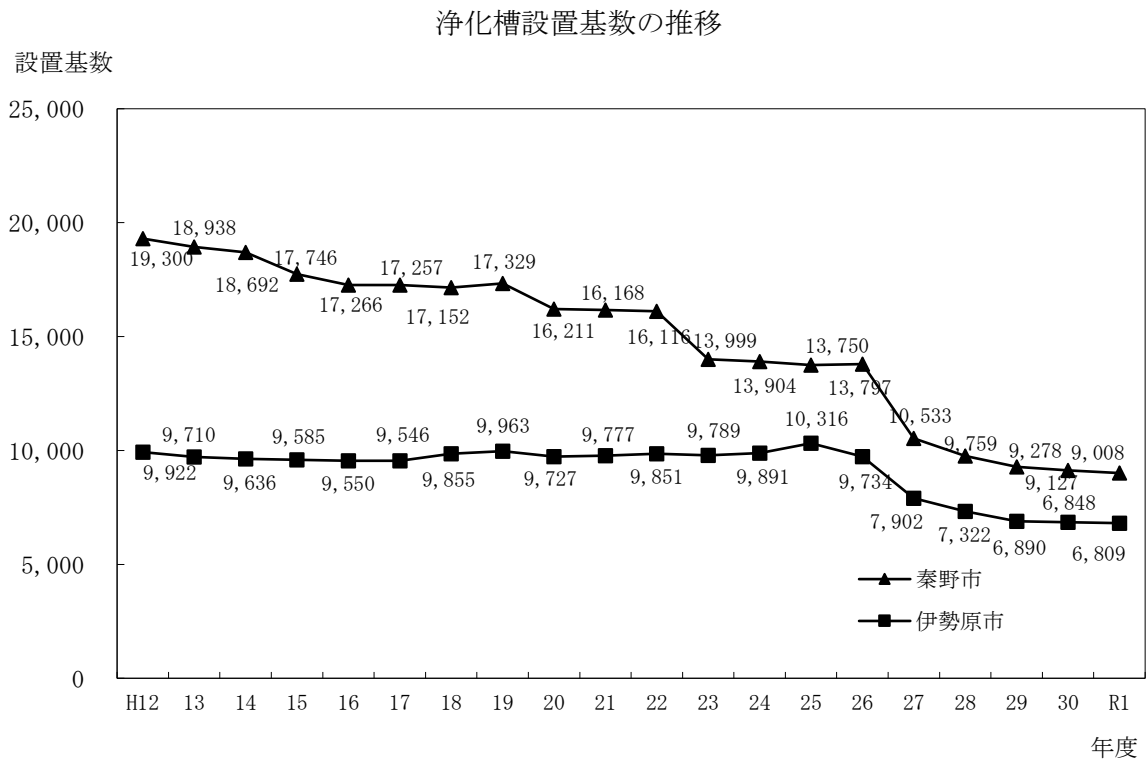
食品衛生苦情処理件数の推移



食中毒の発生状況



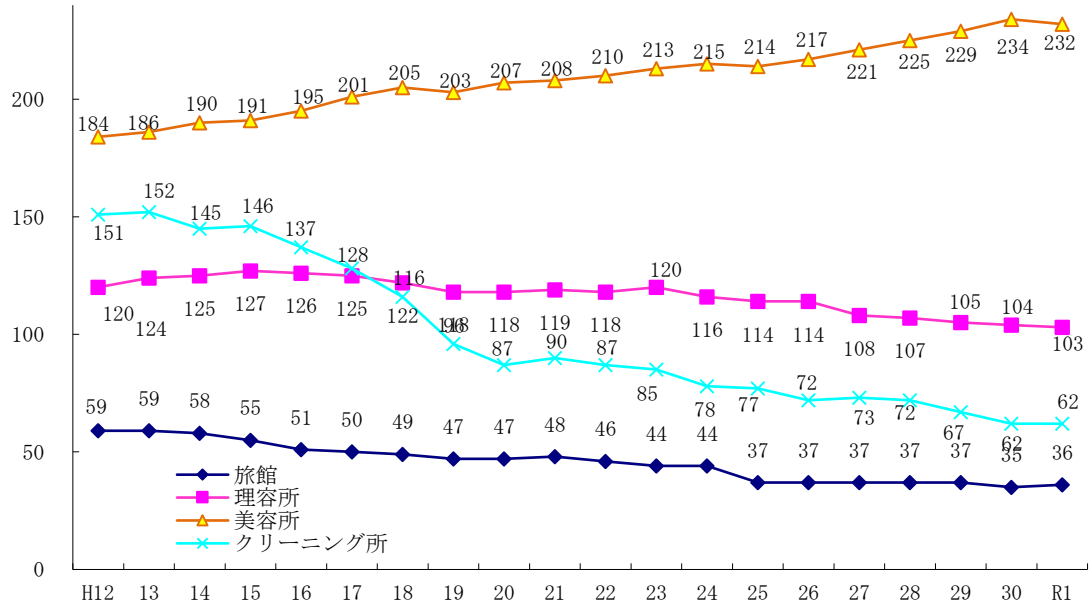
浄化槽設置基数の推移



主な環境衛生営業施設数の推移

主な環境衛生営業施設数の推移(秦野市)

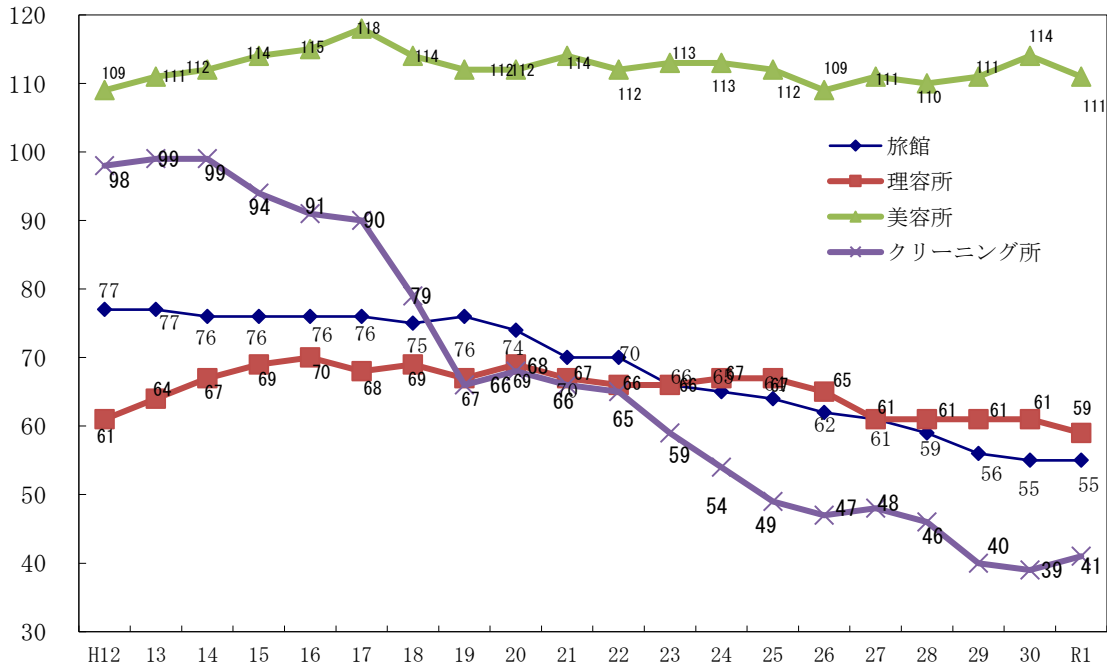
施設数



年度

主な環境衛生営業施設数の推移(伊勢原市)

施設数



年度

職員研究発表

職員の研究会・学会等発表

テーマ	発表者	発表日	会場	研究会・学会等名称
乳がんを発症した独居ケースへの支援体制の構築について	保健予防課 大島みゆき	1月31日	藤沢市保健所	令和元年度神奈川県地域保健師研究発表会発表会

沿革

昭和 26 年 3 月	秦野町曾屋 1-3-2(現在、桜町)にありました「秦野町ほか 1 町 4 ヶ村組合隔離病舎」の一部を借り、平塚保健所秦野出張所として発足しました。管轄区域は、秦野町、南秦野町、西秦野村、東秦野村、北秦野村、上秦野村及び大根村の 2 町 5 ヶ村(面積 90.3 平方km、8,381 世帯、47,467 人)でした。
昭和 28 年 4 月	保健所法に基づく支所に昇格し、平塚保健所秦野支所と改称しました。
昭和 30 年 4 月	秦野町、南秦野町、東秦野村、北秦野村及び大根村が合併して秦野市となり、管轄区域は 1 市 2 村となりました。
昭和 30 年 7 月	西秦野村、上秦野村が合併して西秦野町となり、管轄区域が 1 市 1 町(面積 104.16 平方km、8,804 世帯、50,747 人)となりました。
昭和 33 年 4 月	保健所に昇格し、秦野保健所と改称しました。管轄区域は伊勢原町が加わり 1 市 2 町(面積 159.88 平方km、14,429 世帯、74,956 人)となりました。
昭和 34 年 1 月	庁舎落成(現在、桜町 1-3-2)
昭和 38 年 1 月	秦野市に西秦野町が合併し、管轄区域は 1 市 1 町となりました。
昭和 44 年 10 月	秦野市曾屋 2-9-9(現在地)に 2 階建ての新庁舎落成にともない移転しました。
昭和 45 年 4 月	伊勢原町八幡台 2-965-40 に秦野保健所伊勢原保健ステーションを設置しました。
昭和 46 年 3 月	伊勢原町が市となり、管轄区域は 2 市となりました。
昭和 47 年 3 月	犬捕獲抑留業務の犬管理センターへの移管により、秦野犬抑留所及び伊勢原犬抑留所を廃止しました。
昭和 51 年 4 月	秦野保健所の型別・人口別格付が「R4」から「UR3」となりました。伊勢原市田中 323 に秦野保健所伊勢原支所を設置しました。
昭和 53 年 3 月	伊勢原保健ステーションを廃止しました。
昭和 57 年 6 月	秦野保健所の型別・人口別格付が「UR2」となりました。
昭和 61 年 4 月	保健所試験検査業務の集中化にともない、試験検査業務が厚木保健所に統合されました。
平成 5 年 6 月	秦野保健所の型別・人口別格付が「UR1」となりました。
平成 9 年 3 月	秦野保健所伊勢原支所を廃止しました。
平成 9 年 4 月	行政機関設置条例及び行政組織規則の一部改正により、所名が「秦野保健福祉事務所」となり、管理課、保健福祉課、保健予防課、環境衛生課及び食品衛生課の 5 課体制となりました。
平成 20 年 4 月	行政機関設置条例及び行政組織規則の一部改正により、保健福祉事務所と保健所が統合され、秦野保健福祉事務所となりました。また、企画調整部門を強化するため、管理課を管理企画課に名称変更しました。
平成 26 年 4 月	行政機関設置条例及び行政組織規則等の一部改正により、平塚保健福祉事務所の支所となり、「平塚保健福祉事務所秦野センター」となりました。

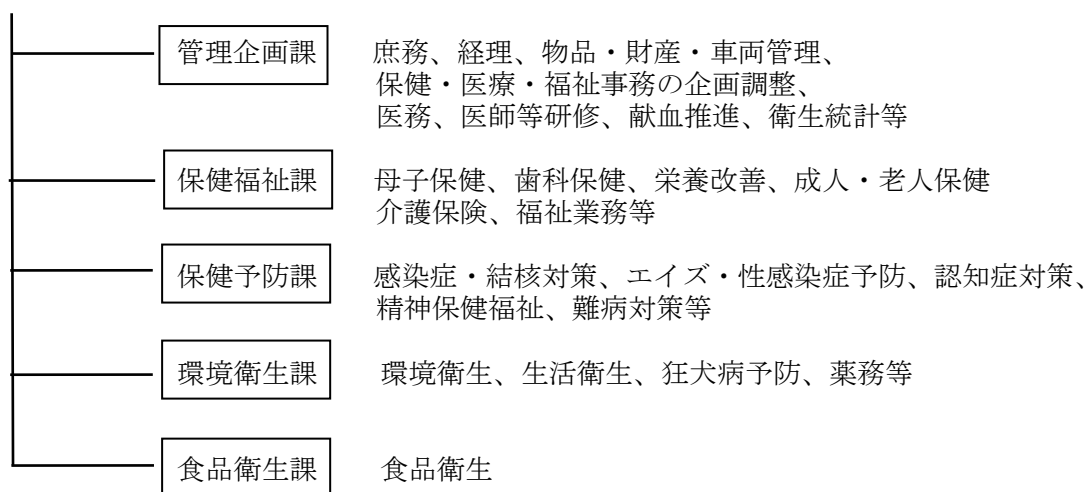
歴代所長

初代	清水利貞	昭和33年4月～37年1月
二代	前田実	昭和37年2月～40年3月
三代	鈴木功	昭和40年4月～43年3月
四代	脇坂和男	昭和43年4月～47年9月
五代	高橋賢従	昭和47年10月～52年5月
六代	宇都宮祥二	昭和52年6月～54年5月
七代	堂本一郎	昭和54年6月～57年5月
八代	本多千代子	昭和57年6月～60年3月
九代	丸山隆生	昭和60年4月～62年5月
十代	洲崎淳二	昭和62年6月～平成5年3月
十一代	植地正文	平成5年4月～6年3月
十二代	山徳みゑ	平成6年4月～10年3月
十三代	佐藤醇	平成10年4月～12年3月
十四代	大越英毅	平成12年4月～16年3月
十五代	深澤博史	平成16年4月～17年3月
十六代	藤本眞一	平成17年4月～19年3月
十七代	高橋司	平成19年4月～22年3月
十八代	長岡正	平成22年4月～24年3月
十九代	南出純二	平成24年4月～27年5月
二十代	永井雅子	平成27年6月～29年3月
二十一代	牧野ゆり子	平成29年4月～29年7月
二十二代	丸山浩	平成29年7月～30年3月
二十三代	佐々木つぐ巳	平成30年4月～31年3月
二十四代	長谷川嘉春	平成31年4月～令和元年5月
二十五代	大久保久美子	令和元年6月～

組織機構（令和2年4月1日現在）

所 長

副 所 長



職員の配置状況（令和2年4月1日現在）

区分	一般事務職	福祉職	衛生監視員	狂犬病予防員	医師	歯科医師	細菌検査員	診療放射線職	歯科衛生士	栄養士	保健師	電話交換員	計	非常勤職員	再任用職員	臨時的任用職員	総計
所長					1								1				1
副所長	1												1				1
管理企画課	5										1	1	7	1	1		9
保健福祉課						1					2		3	1	2	3	9
保健予防課	2	2			(1)		(5)	(1)			4		(7) 8	6		1	(7) 15
環境衛生課			4										4			1	5
食品衛生課			6										6				6
計	8	2	10	0	(1) 1	1	(5)	(1)	0	0	7	1	(7) 30	8	3	5	(7) 46

※（ ）内は、他事務所との兼務職員で外数。

施設の状況

土地

所在地	用途	面積	所有区分	取得年月日
秦野市曾屋2-9-9	秦野センター敷地	3,758.37 m ²	県有	昭和44年3月30日

建物

名称	構造	面積	所有区分	取得年月日
本館	鉄筋コンクリート 2階	1,371.50 m ²	県有	昭和44年9月27日
車庫	鉄筋コンクリート 平屋	178.76 m ²	県有	昭和44年10月1日
畜舎	コンクリートブロック 平屋	9.76 m ²	県有	昭和45年3月31日
防災倉庫	軽量鉄骨 平屋	15.00 m ²	県有	平成8年2月14日
計		1,575.02 m ²		

収入・支出の状況

収 入		支 出	
科 目	金額 (円)	科 目	金額 (円)
衛生使用料	14,811	総務管理費	7,292,120
衛生手数料	12,567,880	一般管理費	6,904,520
公衆衛生費手数料	1,615,520	人事管理費	25,920
環境衛生費手数料	6,836,560	財産管理費	361,680
医薬費手数料	4,115,800	社会福祉費	40,000
財産貸付収入	523,527	児童福祉費	532,070
衛生立替収入	53,993	障害福祉費	315,104
雑入	5,210	老人福祉費	528,919
		公衆衛生費	3,358,543
		公衆衛生総務費	968,885
		予防費	890,329
		精神保健福祉費	1,489,329
		生活習慣病対策費	10,000
		環境衛生費	822,931
		保健所費	19,725,059
		医薬費	264,100
		医務費	115,000
		薬務費	149,100
		環境保全対策費	16,000
計	13,165,421	計	32,894,846

県民健康づくり運動

かながわ健康プラン 21 (第2次)

かながわ未病改善10か条 ～健康は1日にしてならず～

おいしく、楽しく、きちんと食べよう
お酒は自分にあった量を 飲みすぎに注意
いつまでもおいしく食べるための歯と口腔づくり
体を動かそう
ぐっすり眠って、休養を取ろう
未病改善のコツは仲間づくり
適正体重をキープしよう
たばこを吸わない・やめよう
ストレスをためないようにしよう
若い時から健康や生活習慣をチェックしよう

「かながわ健康づくり10か条」は、一人ひとりが健康づくりのために取り組む生活習慣改善のための提案です。



神奈川県

平塚保健福祉事務所秦野センター

秦野市曾屋 2-9-9 〒257-0031 電話(0463)82-1428(代表)